

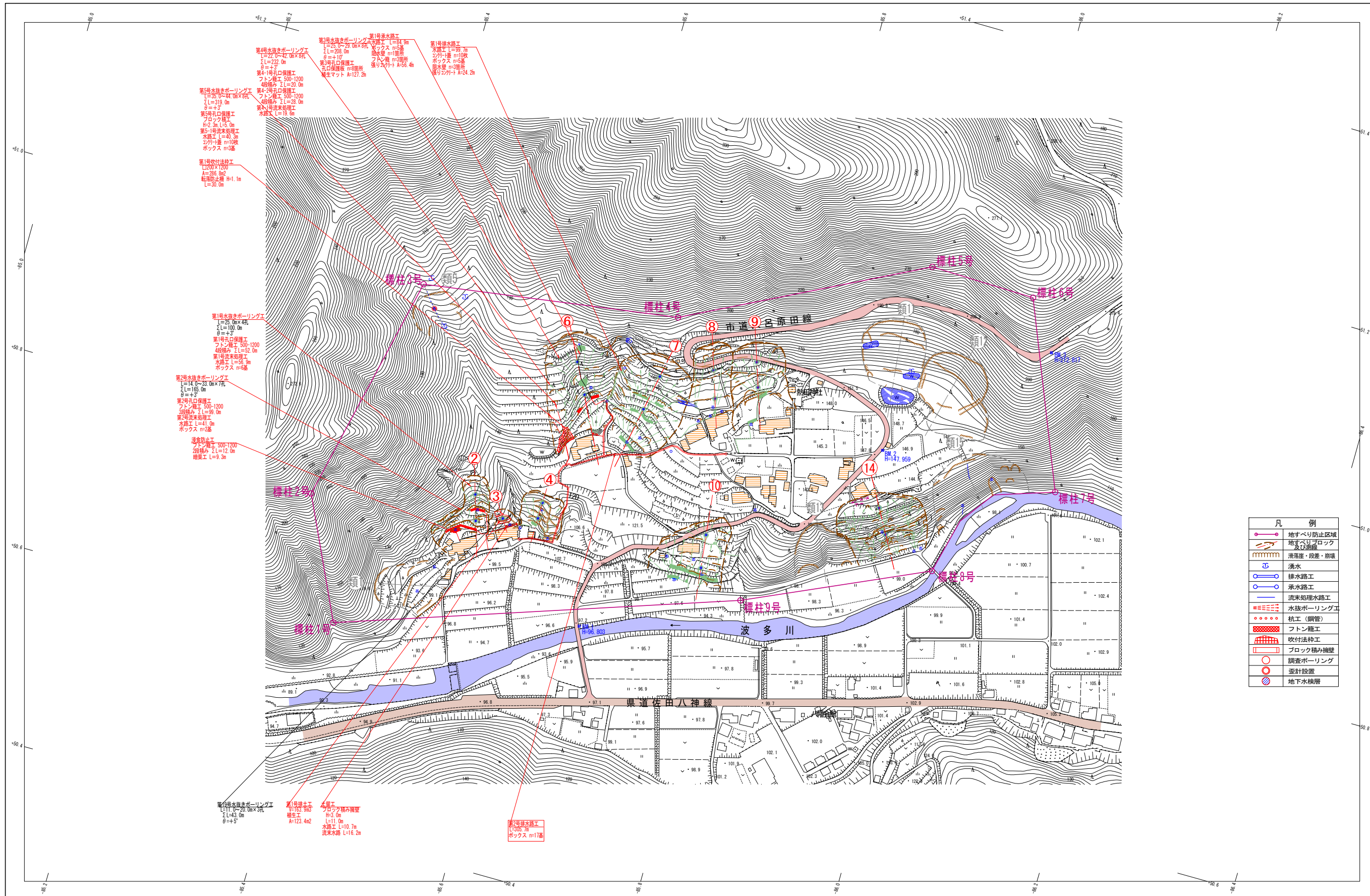
令和3年度 地すべり対策事業  
八幡地区 地表水排除工事  
図面目録

〈実施〉

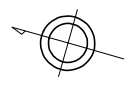
図面番号	図面名	備考
<b>【計画平面図】</b>		
1 / 1	計画一般平面図	
<b>【2ブロック】</b>		
1 / 11	対策工法平面図	
2 / 11	地質断面図	
3 / 11	1号孔口保護工横断面図	
4 / 11	2号孔口保護工横断面図（1）	
5 / 11	2号孔口保護工横断面図（2）	
6 / 11	1号水路工縦断面図	
7 / 11	1号水路工横断面図	
8 / 11	2号水路工縦横断面図	
9 / 11	孔口保護工構造図（フトンカゴ工）	
10 / 11	流末水路工構造図	
11 / 11	仮設計画平面図（参考）	
<b>【3測線】</b>		
1 / 10	対策工法平面図	
2 / 10	地質断面図	
3 / 10	安定解析横断面図	
4 / 10	横断面図（1）	
5 / 10	横断面図（2）	
6 / 10	水路縦横断面図（A路線）	
7 / 10	水路横断面図	
8 / 10	水路縦横断面図（B路線）	
9 / 10	ブロック積擁壁工・水路工構造図	
10 / 10	仮設平面図	
<b>【第2号排水路工】</b>		
1 / 14	排水路工平面図	
2 / 14	縦断面図	
3 / 14	横断面図（1/4）	
4 / 14	横断面図（2/4）	
5 / 14	横断面図（3/4）	
6 / 14	横断面図（4/4）	
7 / 14	排水路構造図（1/5）	
8 / 14	排水路構造図（2/5）	
9 / 14	排水路構造図（3/5）	
10 / 14	排水路構造図（4/5）	
11 / 14	排水路構造図（5/5）	
12 / 14	自由勾配側溝割付図	
13 / 14	既存用水路取り付け水路工構造図	
14 / 14	仮設平面図	



# 八幡地区地すべり対策事業計画一般平面図



行政区域  
島根県  
出雲市



## 記号

普通建物	堅ろう建物	普通無壁倉庫
官公署	銀行	協同組合
裁判所	神社	倉庫
検察庁	寺院	キリスト教会
税務署	大 学校	工場
郵便局	幼稚園・保育園	変電所
警察署	公会堂・公民館	録音水ポンプ場
交番・駐在所	保健所	ガソリンスタンド
消防署	病院	
職業安定所		
三角点	三角点	三角点
水準点	水準点	水準点
基準点	基準点	基準点
基礎	独立脚 (広基礎)	電波塔
記念碑	独立脚 (狭基礎)	灯台
立像	油井・ガス井	灯柱
踏切	起重機	水位観測所
灯台	タンク	輸送管 (地上)
鳥居	煙突	輸送管 (空中)
坑口	高塔	送電線
区域界	基地	温泉・鉱泉
駐車場	材料置場	
園庭	噴水口・噴気口	
真鍮道路	橋脚	道路のトンネル
徒歩道	橋歩道橋	分譲地
自転車道	歩道	遊歩道の敷地
建設中の道路	遊歩道	遊歩道の敷地
遊歩道	石段	遊歩道
遊歩道	遊歩道	遊歩道
普通鉄道	鉄道橋	停留所
路面の鉄道	踏切	プラットホーム
特殊軌道	踏切	踏切
乗鞍	踏切	踏切
建設中の鉄道	踏切	踏切
人工斜面	土堤等	被覆
かき	かき	かき
都府県界	都府県界	都府県界
2階級の境界	2階級の境界	2階級の境界
境界線	茶畑	はし松地
耕地界	果樹園	ししの地 (笹地)
田	その他の樹木畑	やし科樹林
畑	芝地	湿地
さとうきび畑	広葉樹林	針葉樹林
バナナ畑	針葉樹林	針葉樹林
桑畑	竹林	砂れき地

### 凡例

地すべり防止区域	地すべりブロック
湧水	排水路工
排水路工	承水路工
流末処理水路工	水抜ボーリング工
杭工 (鋼管)	フトン工
吹付法砕石	ブロック積み擁壁
調査ボーリング	垂針設置
地下水検層	

当初  
令和3年度 地すべり対策事業  
八幡地区 地表水排除工事

図面の名称 図面番号  
計画一般平面図 1/1

縮尺 1:2,000 (A1) 1:4,000 (A3)

測量 令和 年 月 日 終了

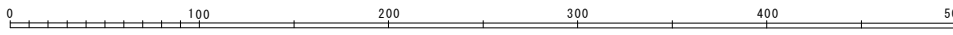
設計

製原図

図複写

撮影 平成20年  
測量 令和2年1月

S=1:2,000 (A1)、1:4,000 (A3)



計画機関 島根県  
作業機関

令和 3年度 地すべり対策事業 八幡地区 地表水排除工事

対策工法平面図  
2 測線

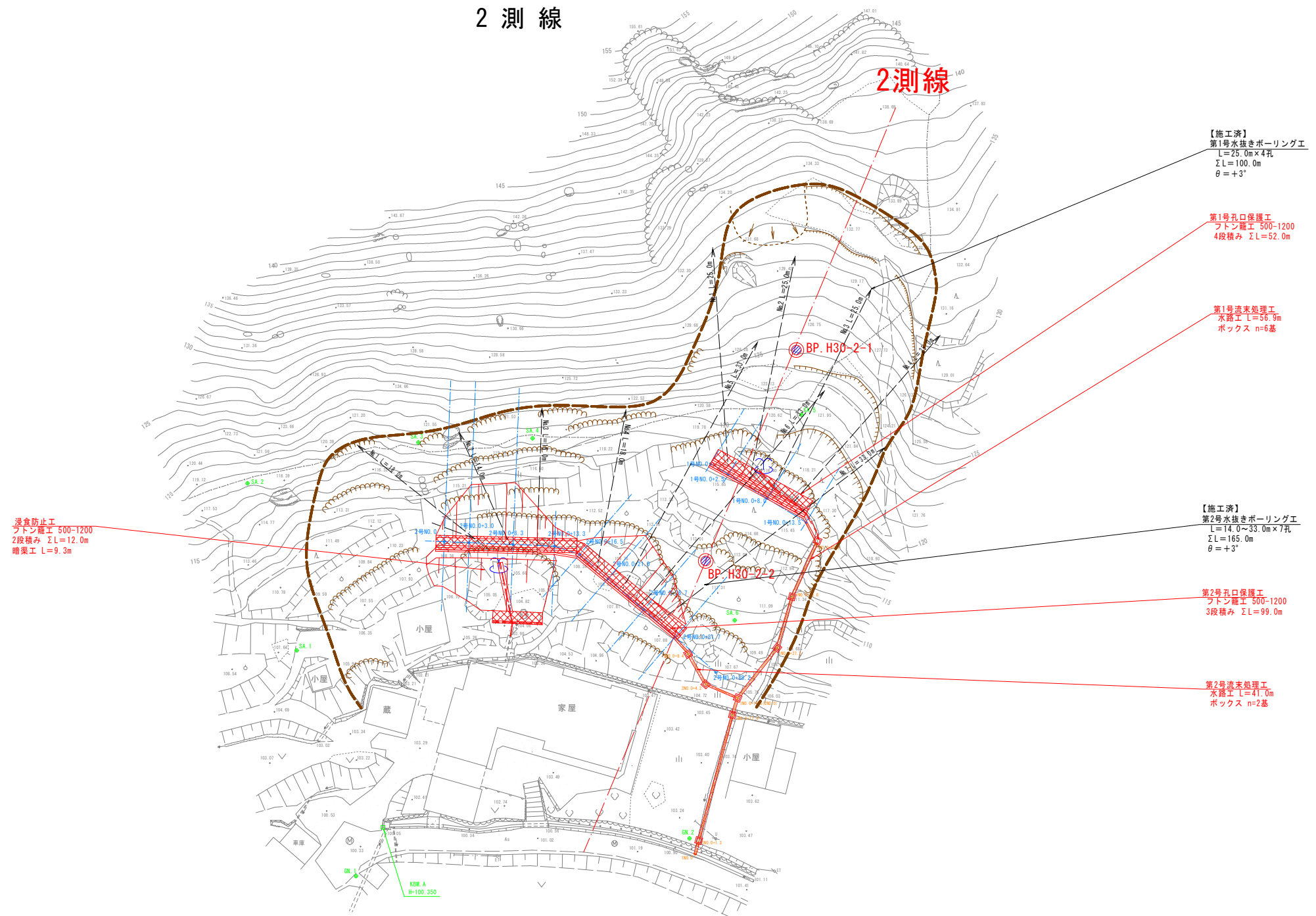
磁北  
SA. 6 - SA. 5 N71° Eを基に設定  
S=1:300

第1号水抜きボーリング工

孔番	掘進長 (現況地盤より)	掘進方位	孔口間隔 (孔口保護前面)	勾配	孔口標高
NO. 1	25.0m	N 49.0° E	3.00m	+3°	117.5m (孔口高)
NO. 2	25.0m	N 64.5° E			
NO. 3	25.0m	N 79.5° E			
NO. 4	25.0m	S 85.5° E			
ΣL=100.0m (※孔口から2m間はストレナ加工を設けない)					

第2号水抜きボーリング工

孔番	掘進長 (現況地盤より)	掘進方位	孔口間隔 (孔口保護前面)	勾配	孔口標高
NO. 1	18.0m	N 1.5° W	3.0m	+3°	109.0m (孔口高)
NO. 2	14.0m	N 28.5° E			
NO. 3	16.0m	N 55.0° E			
NO. 4	18.0m	N 63.5° E			
NO. 5	33.0m	N 81.5° E			
NO. 6	33.0m	S 86.5° E			
NO. 7	33.0m	S 74.5° E			
ΣL=165.0m (※孔口から2m間はストレナ加工を設けない)					



**凡例**

踏査結果

- 滑動ブロック
- 地すべり方向
- 滑落段差
- 崩壊
- 押し出し
- クラック
- 湧水

調査事項

- 解析測線
- 調査ボーリング  
(パイプ歪計・地下水位観測・地下水検層)

**対策工凡例**

	水抜きボーリング工
	孔口保護工(フトン籠工)
	植生マット
	植生シート
	水路工・湧水処理工

当初  
令和 3年度 地すべり対策事業  
八幡地区 地表水排除工事

図面の名称	図面番号
2ブロック 対策工法平面図	1 / 11
縮尺: 1:300 (A1) 1:600 (A3)	
測量	平成 年 月 日終了
設計	
製原	
図複	

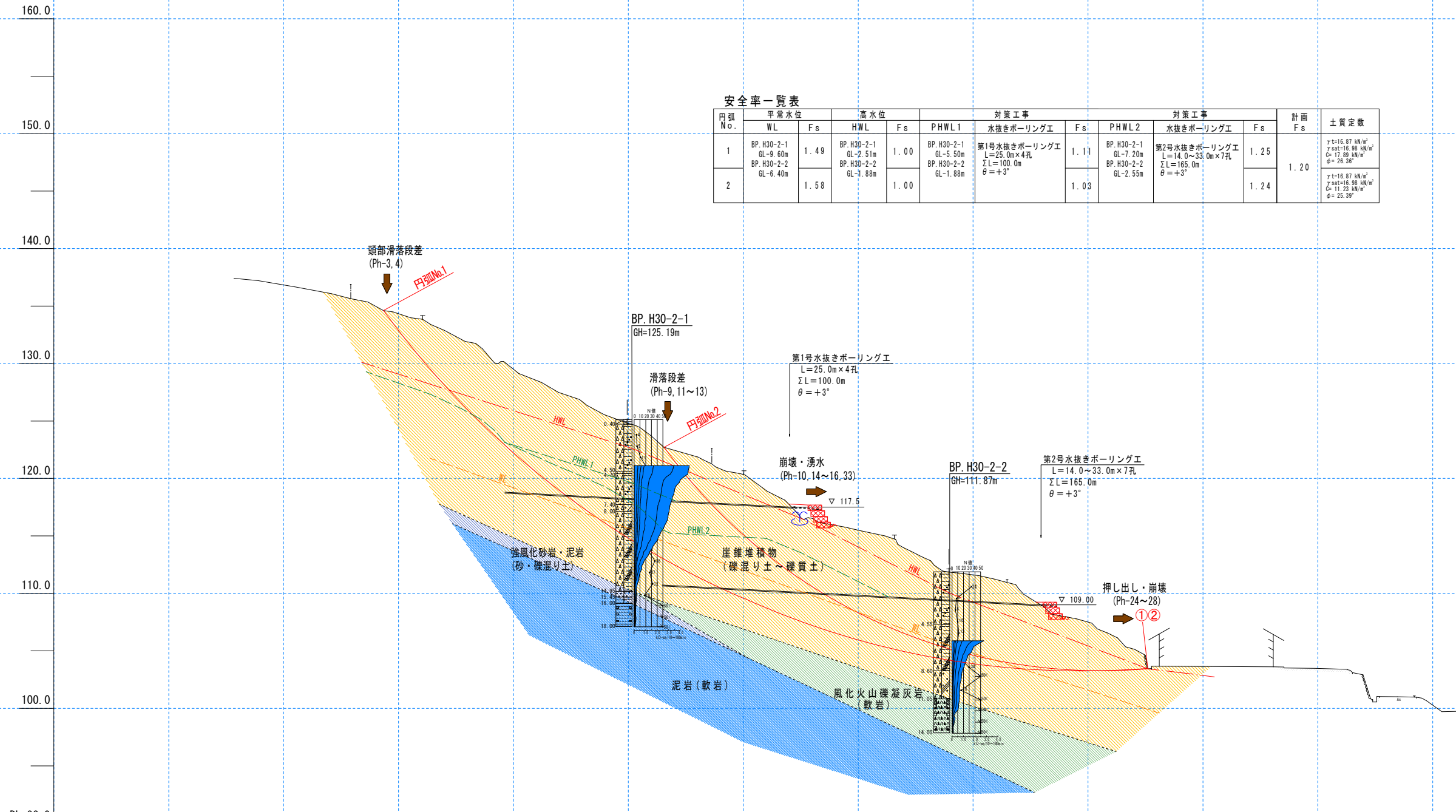
令和 3年度 地すべり対策事業 八幡地区 地表水排除工事

2 測線

地質断面図 S=1:200(A1)  
1:400(A3)

安全率一覧表

円弧 No.	平常水位		高水位		対策工事			対策工事			計画 Fs	土質定数
	WL	Fs	HWL	Fs	PHWL1	水抜きボーリング工	Fs	PHWL2	水抜きボーリング工	Fs		
1	BP. H30-2-1 GL-9.60m	1.49	BP. H30-2-1 GL-2.51m	1.00	BP. H30-2-1 GL-5.50m BP. H30-2-2 GL-1.88m	第1号水抜きボーリング工 L=25.0m×4孔 ΣL=100.0m θ=+3°	1.11	BP. H30-2-1 GL-7.20m BP. H30-2-2 GL-2.55m	第2号水抜きボーリング工 L=14.0~33.0m×7孔 ΣL=165.0m θ=+3°	1.25	1.20	γ=16.87 kN/m <sup>3</sup> γsat=16.98 kN/m <sup>3</sup> C=17.89 kN/m <sup>2</sup> φ=25.36°
	BP. H30-2-2 GL-6.40m		BP. H30-2-2 GL-1.88m									
2		1.58		1.00			1.03			1.24		γ=16.87 kN/m <sup>3</sup> γsat=16.98 kN/m <sup>3</sup> C=11.23 kN/m <sup>2</sup> φ=25.39°



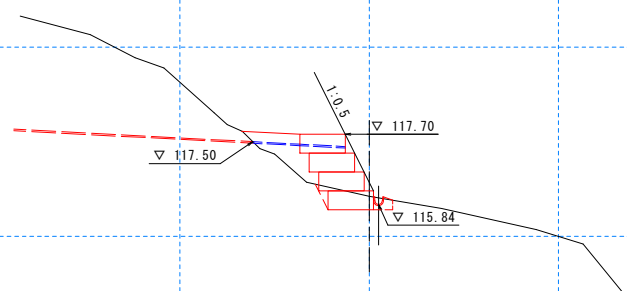
当初  
令和 3年度 地すべり対策事業  
八幡地区 地表水排除工事

図面の名称	図面番号
2ブロック 地質断面図	2 / 11
縮尺: 1:200(A1) 1:400(A3)	
測量	平成 年 月 日終了
設計	
製原図	
図複写	

# 1号孔口保護工

1号NO.0+2.5

PH=116.289  
BH=116.06  
FH= -  
D=2.50

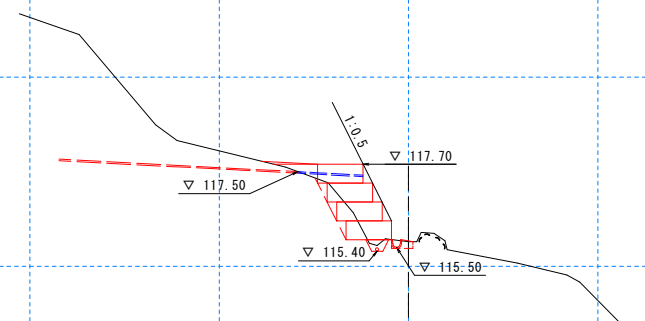


DL=110.00

フトンカゴエ  
掘削 0.2  
床堀 0.6  
盛土 1.1  
埋戻 0.1

1号NO.0+13.5

PH=115.870  
BH=115.65  
FH= -  
D=5.50

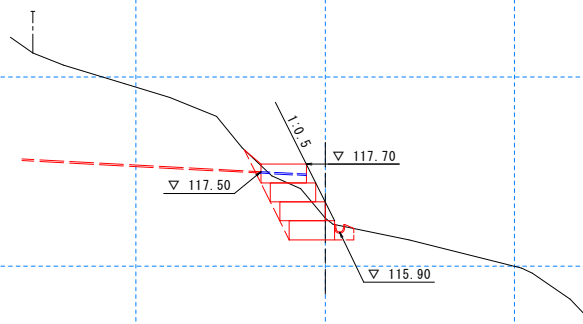


DL=110.00

フトンカゴエ  
掘削 0.7  
床堀 0.1  
盛土 0.3  
埋戻 0.1  
暗渠工  
床堀 0.1

1号NO.0

PH=116.432  
BH=116.27  
FH= -  
D=0.00

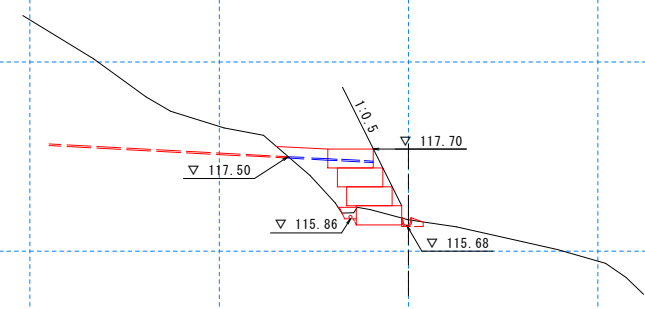


DL=110.00

フトンカゴエ  
掘削 1.4  
床堀 0.7  
盛土 -  
埋戻 0.2

1号NO.0+8.0

PH=116.047  
BH=115.83  
FH= -  
D=5.50



DL=110.00

フトンカゴエ  
掘削 0.2  
床堀 0.3  
盛土 1.1  
埋戻 0.1  
暗渠工  
床堀 0.1

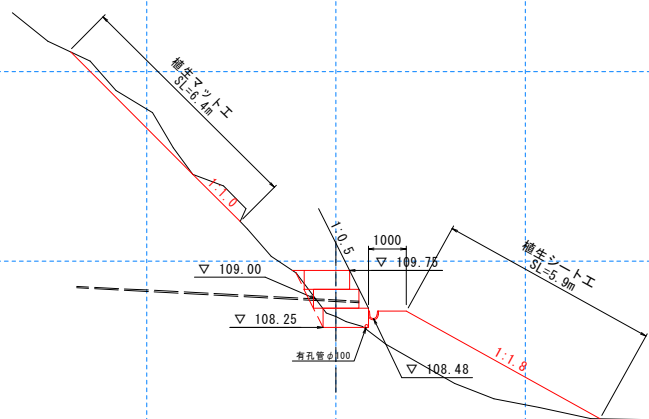
当初  
令和3年度 地すべり対策事業  
八幡地区 地表水排除工事

図面の名称		図面番号
2ブロック 1号孔口保護工横断面図		3 / 11
縮尺 : 1 : 100 (A1) 1 : 200 (A3)		
測量	平成 年 月 日終了	
設計		
製図	原図	
	複写	

# 2号孔口保護工

2号NO.0+3.0

PH=108.710  
BH=108.53  
FH= -  
D=3.00

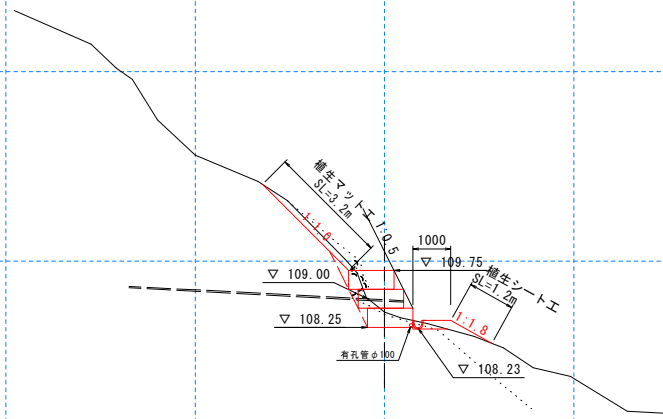


孔口保護工  
フトンカゴ工  
掘削 1.7  
床堀 -  
盛土 5.0  
埋戻 -

DL=100.00

2号NO.0+13.3

PH=108.839  
BH=108.65  
FH= -  
D=5.00

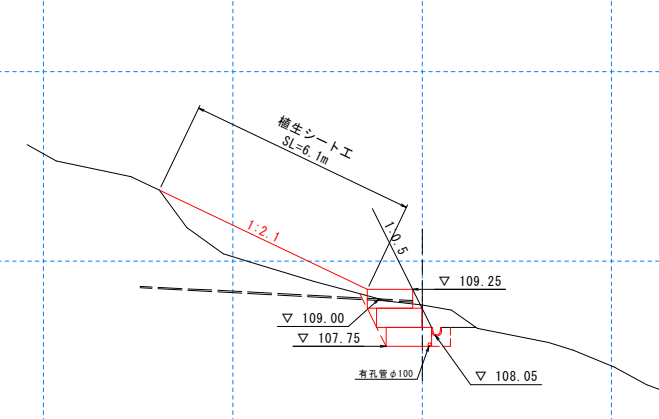


孔口保護工  
フトンカゴ工  
掘削 1.5  
床堀 -  
盛土 0.2  
埋戻 0.1

DL=100.00

2号NO.0+21.0

PH=108.012  
BH=108.84  
FH= -  
D=4.50

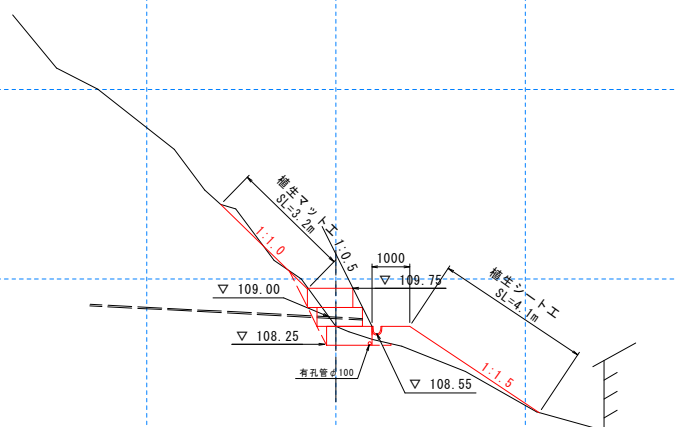


孔口保護工  
フトンカゴ工  
掘削 1.5  
床堀 0.9  
盛土 3.0  
埋戻 0.2

DL=100.00

2号NO.0

PH=108.914  
BH=108.75  
FH= -  
D=0.00

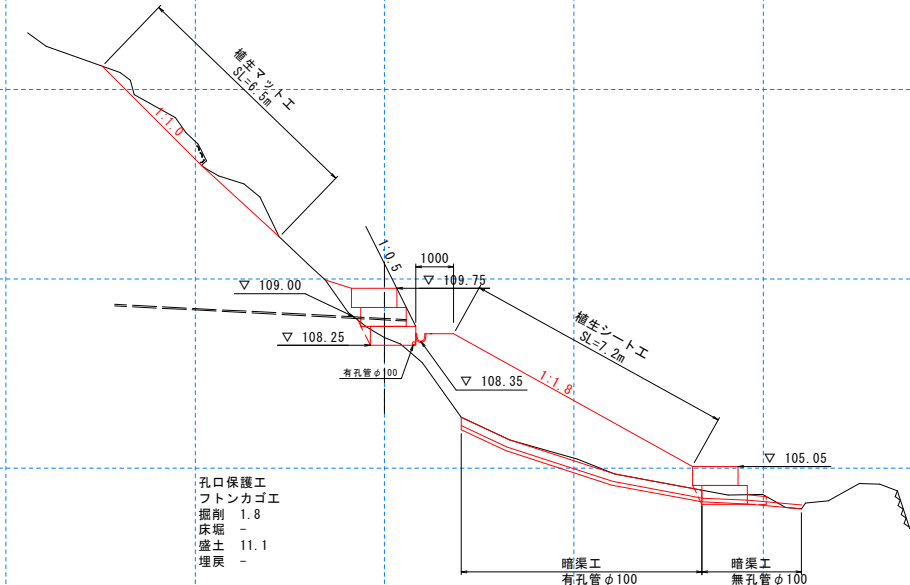


孔口保護工  
フトンカゴ工  
掘削 1.1  
床堀 -  
盛土 1.3  
埋戻 0.1

DL=100.00

2号NO.0+8.3

PH=108.833  
BH=108.45  
FH= -  
D=5.30



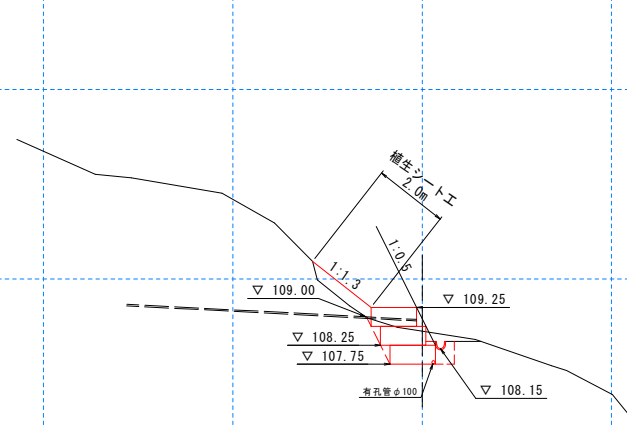
孔口保護工  
フトンカゴ工  
掘削 1.8  
床堀 -  
盛土 11.1  
埋戻 -

DL=100.00

湧水処理工  
フトンカゴ工  
床堀 0.5  
埋戻 0.1

2号NO.0+16.5

PH=108.802  
BH=108.62  
FH= -  
D=3.20



孔口保護工  
フトンカゴ工  
掘削 0.7  
床堀 1.1  
盛土 0.7  
埋戻 0.3

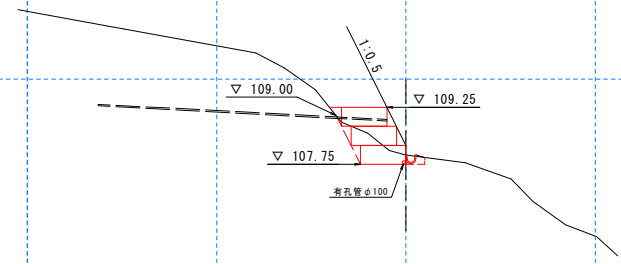
DL=100.00

当初  
令和3年度 地すべり対策事業  
八幡地区 地表水排除工事

図面の名称		図面番号
2ブロック 第2号孔口保護工横断面図(1)		4 / 11
縮尺 : 1 : 100 (A1) 1 : 200 (A3)		
測量	平成 年 月 日 終了	
設計		
製図	原図	
	複写	

2号NO.0+31.7

PH=108.174  
BH=107.99  
FH=  
D=5.00

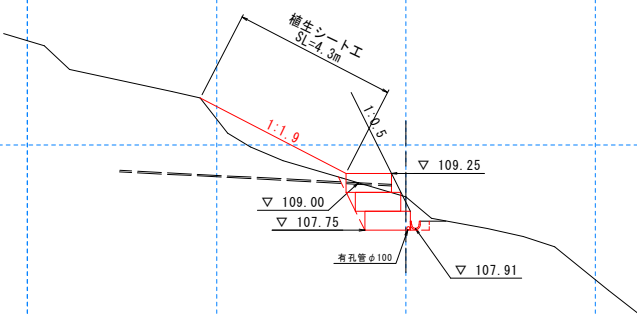


孔口保護工  
フトンカゴ工  
掘削 0.6  
床礎 0.4  
盛土 0.1  
埋戻 0.1

DL=100.00

2号NO.0+26.7

PH=108.796  
BH=108.63  
FH=  
D=5.70

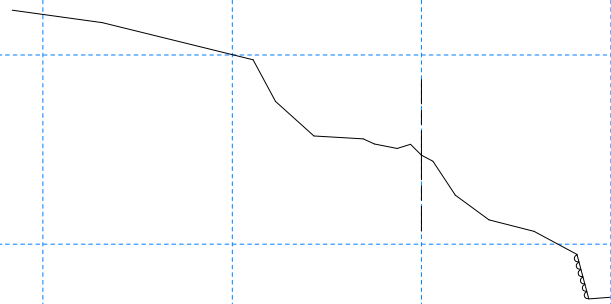


孔口保護工  
フトンカゴ工  
掘削 1.5  
床礎 0.4  
盛土 1.6  
埋戻 0.1

DL=100.00

2号NO.0+38.2

PH=107.536  
BH=107.35  
FH=  
D=6.50



DL=100.00

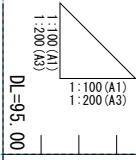
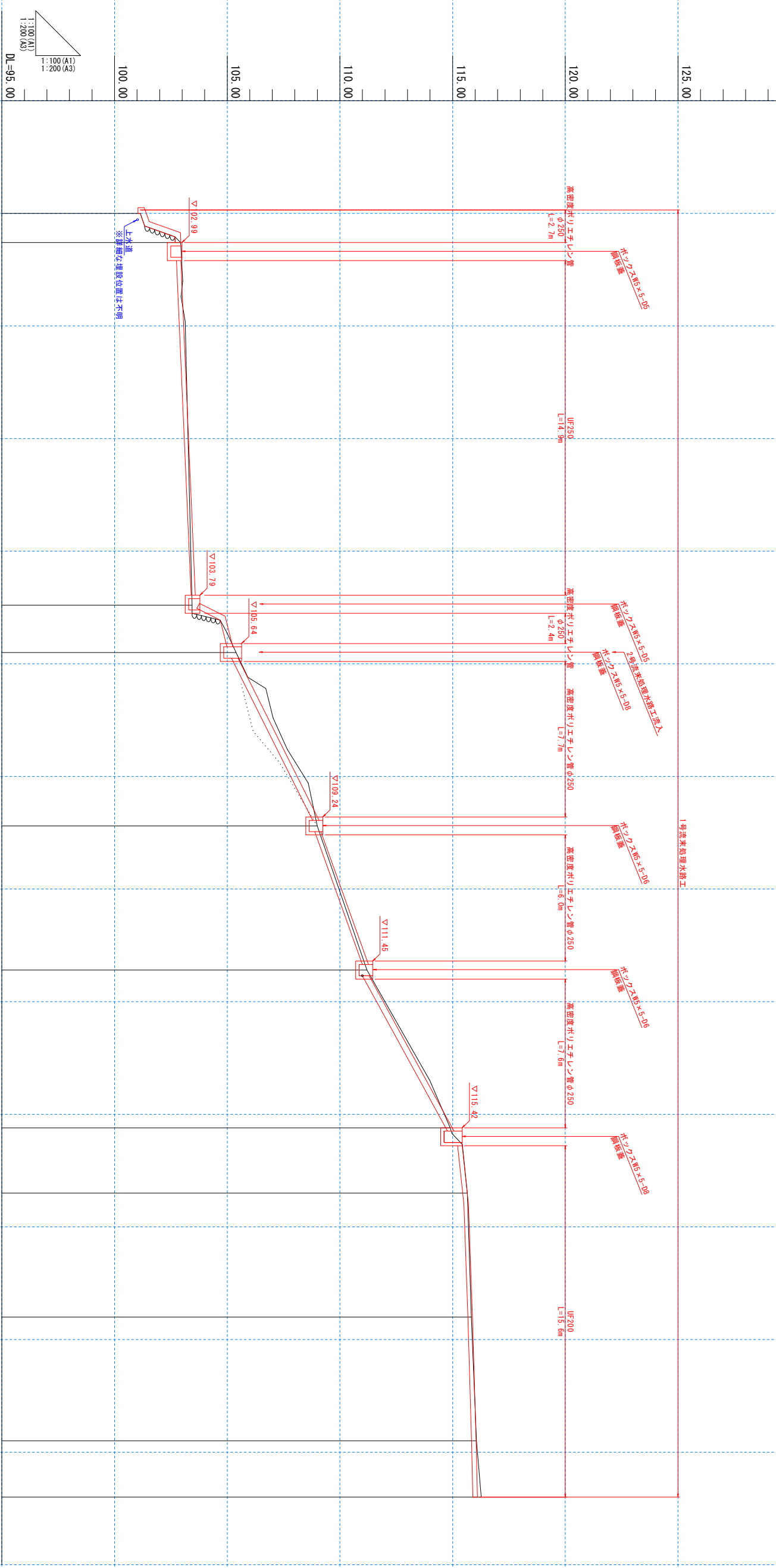
当初  
令和3年度 地すべり対策事業  
八幡地区 地表水排除工事

図面の名称		図面番号
2ブロック 第2号孔口保護工横断面図(2)		5 / 11
縮尺 : 1 : 100 (A1) 1 : 200 (A3)		
測量	平成 年 月 日終了	
設計		
製図	原図	
	複写	



# 1号水路工

GN. 2  
H=103.323



測点名	単距離	追加距離	地盤高	勾配	
				水路底高	水路底高
1#0+0.0	0.00	0.00	100.94	102.69	102.69
+1.3	1.30	1.30	102.93	102.75	102.75
+17.4	16.10	17.40	103.44	103.40	103.40
+19.5 (2#0+0)	2.10	19.50	105.39	105.27	105.27
+27.2	7.70	27.20	108.99	108.72	108.94
+33.6	6.40	33.60	111.20	110.95	111.08
+40.6	7.00	40.60	114.89	114.69	115.22
1#+13.5	2.90	43.50	115.65	115.45	115.50
1#+8.0	5.50	49.00	115.83	115.68	115.68
1#+2.5	5.50	54.50	116.06	115.84	115.84
1#0+0.0	2.50	57.00	116.27	115.90	115.90

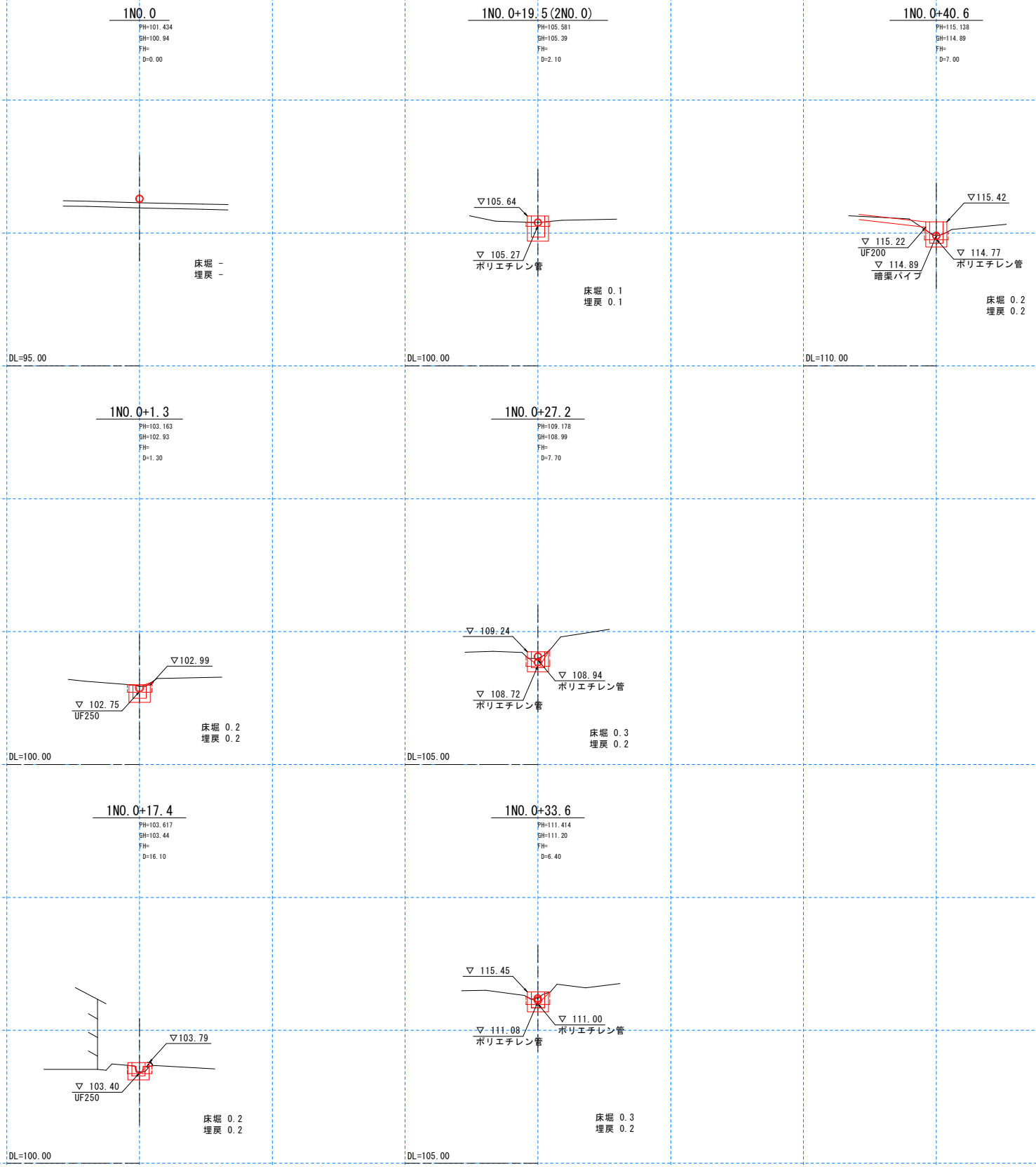
当初  
令和3年度「地すべり対策事業  
八幡地区 地盤水排除工事

図面の名称 図面番号  
2プロジェクト 第1号水路工横断面図 6  
縮尺: 1:100(A1) 1:200(A3) 11

測量 平成 年 月 日終了

設計 製図 原図 検写

# 1号水路工



当初  
令和3年度 地すべり対策事業  
八幡地区 地表水排除工事

図面の名称	図面番号
2ブロック 第1号水路工横断面図	7 / 11
縮尺 : 1 : 100 (A1) 1 : 200 (A3)	
測量	平成 年 月 日終了
設計	
製図	原図
図	複写

# 2号水路工

GN. 2  
H=103.323

130.00

125.00

120.00

115.00

110.00

105.00

100.00

1:100 (A1)  
1:200 (A3)  
1:400 (A3)  
DL=95.00

1号流系処理水路工  
(No. 0+19.5へ接続)  
ボックスW5×5-D8  
鋼板蓋

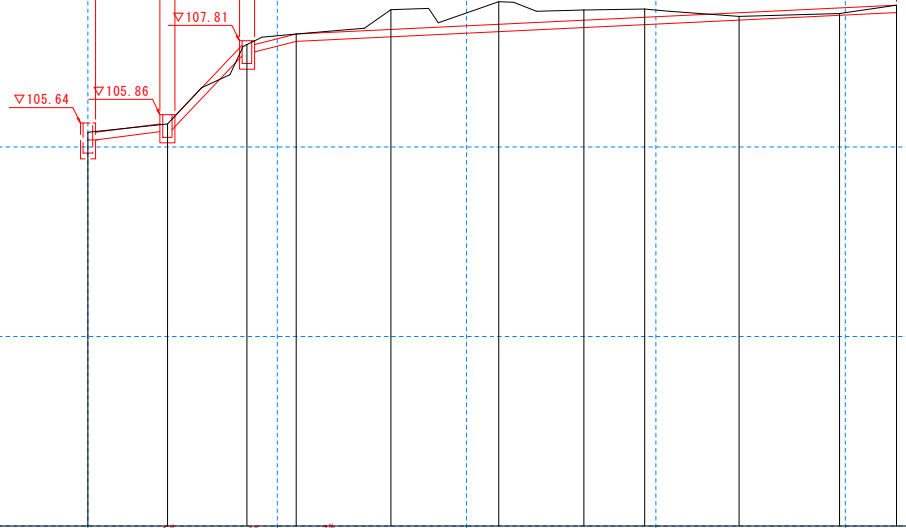
ボックスW5×5-D6  
鋼板蓋

ボックスW5×5-D6  
鋼板蓋

UF200 L=3.4m

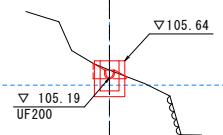
高密度ポリエチレン管  
φ250 L=3.9m

UF200 L=33.9m



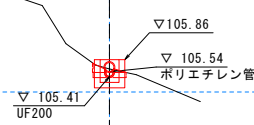
測 点 名	勾 配	
	水 路 底 高	地 盤 高
2No.0 (+19.5)	105.19	105.39
+4.2	105.41 105.54	105.61
+8.4	107.33 107.51	107.71
2号+31.7	107.79	107.99
2号+26.7	107.91	108.63
2号+21.0	108.05	108.84
2号+16.5	108.15	108.62
2号+13.3	108.23	108.65
2号+8.3	108.35	108.45
2号+3.0	108.48	108.53
2号No.0	108.55	108.75

2No.0 (1No.0+19.5)  
Pn=105.581  
Pb=105.39  
Fh=  
D=0.00



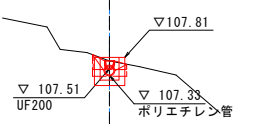
DL=100.00

2No.0+4.2  
Pn=105.803  
Pb=105.61  
Fh=  
D=4.20



DL=100.00

2No.0+8.4  
Pn=107.895  
Pb=107.71  
Fh=  
D=4.20



DL=105.00

床掘 0.4  
埋戻 0.2

当初  
令和3年度 地すべり対策事業  
八幡地区 地表水排除工事

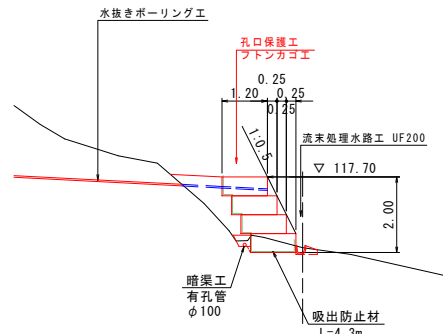
図面の名称	図面番号
2ブロック 第2号水路工縦横断面図	8 / 11
縮尺: 図示	
測量	平成 年 月 日終了
設計	
製 原 図	
図 複 写	

# 孔口保護工構造図 フトンカゴ工

## 第1号孔口保護工

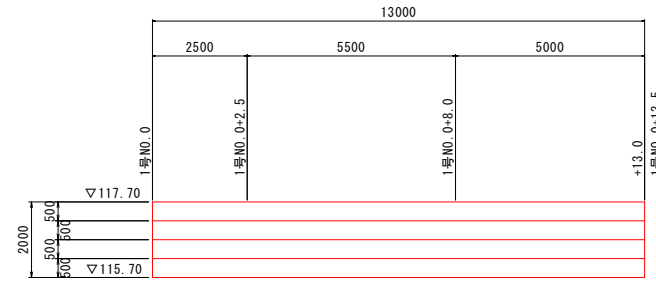
標準断面図

S=1:100 (A1)  
S=1:200 (A3)



正面図

S=1:100 (A1)  
S=1:200 (A3)



数量表

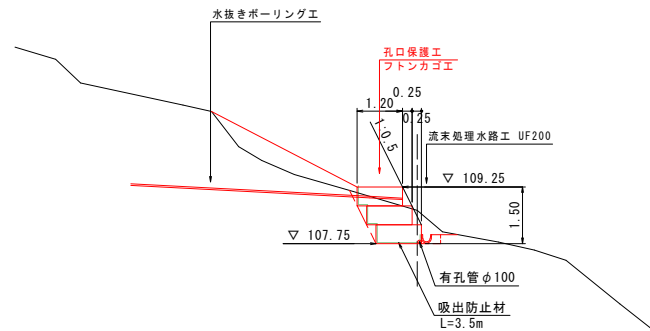
名称	規格	単位	数量
フトン籠	1200-500 鉄線8#, 網目13cm	m	52.0
吸出防止材	t=10mm	m <sup>2</sup>	55.9
有孔管	φ100	m	11.0

※吸出防止材はフトン籠が土砂と接する面に設置すること。

## 第2号孔口保護工

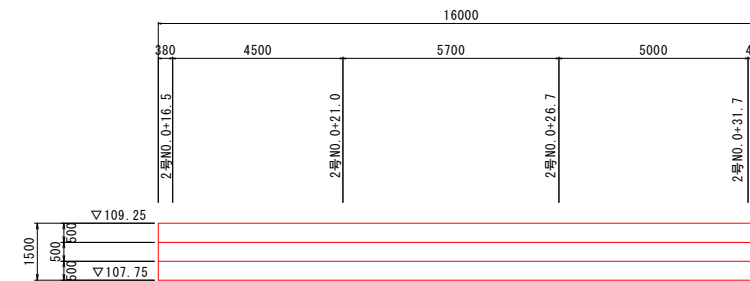
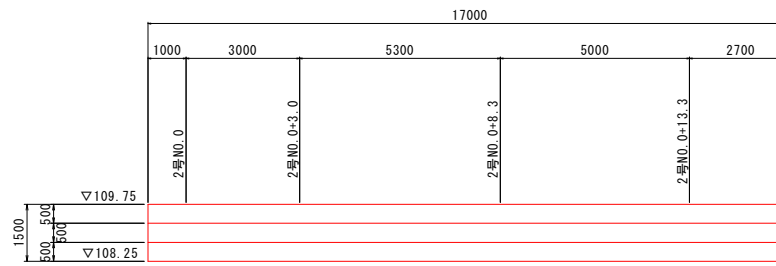
標準断面図

S=1:100 (A1)  
S=1:200 (A3)



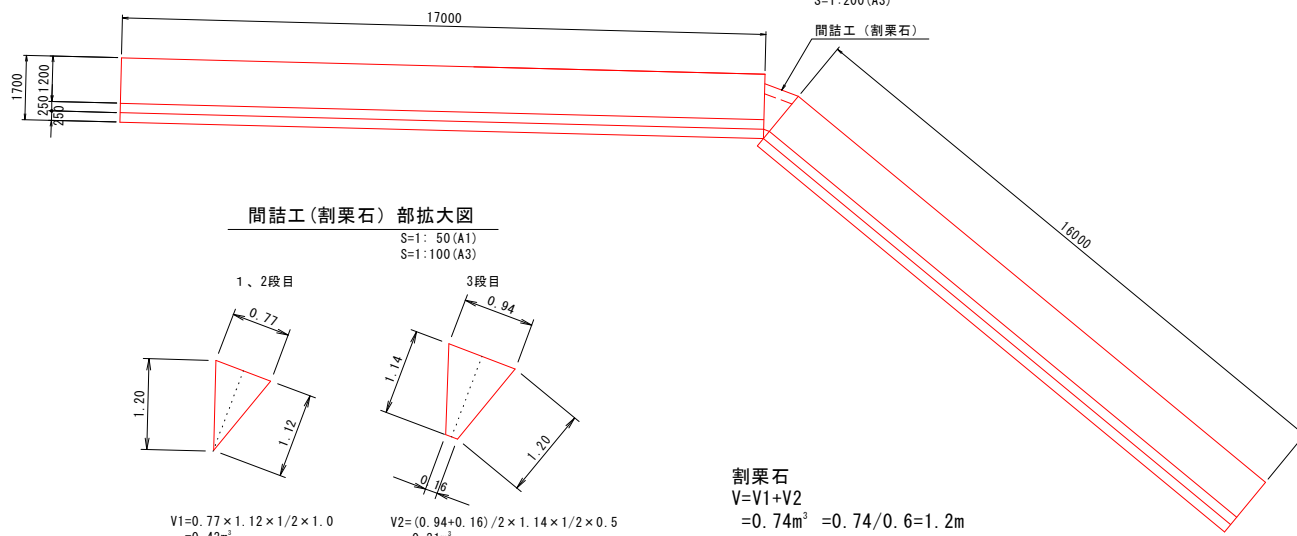
正面図

S=1:100 (A1)  
S=1:200 (A3)



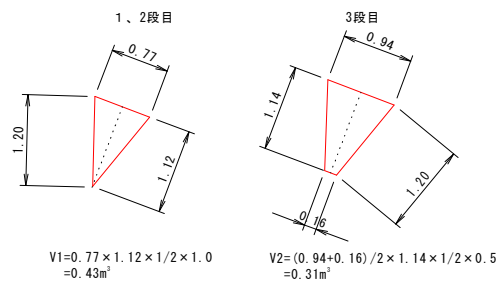
平面図

S=1:100 (A1)  
S=1:200 (A3)



間詰工(割栗石)部拡大図

S=1:50 (A1)  
S=1:100 (A3)



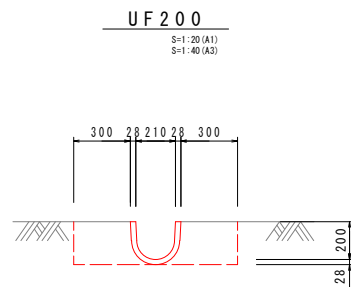
数量表

名称	規格	単位	数量
フトン籠	1200-500 鉄線8#, 網目13cm	m	99.0
吸出防止材	t=10mm	m <sup>2</sup>	115.5
間詰工	割栗石	m <sup>3</sup>	0.7
有孔管	φ100	m	33.0
無孔管	φ100	m	2.6

※吸出防止材はフトン籠が土砂と接する面に設置すること。  
※無効管は2号水路工2NO.0+8.4の集水樹に接続すること。  
※有効管は湧水の状況により設置すること。

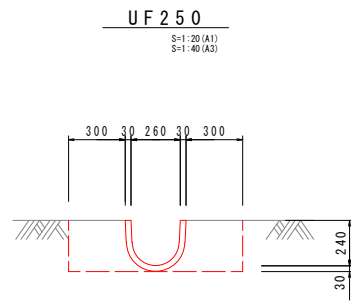
当初  
令和3年度 地すべり対策事業  
八幡地区 地表水排除工事

図面の名称	図面番号
2ブロック 孔口保護工構造図(フトンカゴ工)	9 / 11
縮尺: 図示	
測量	平成 年 月 日 終了
設計	
製図	原図
製図	複写



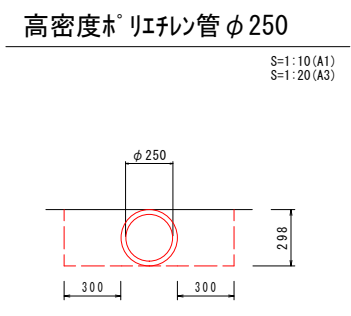
数量表 10m当たり

名称	規格	単位	数量
U字フリューム	UF200	m	10.0



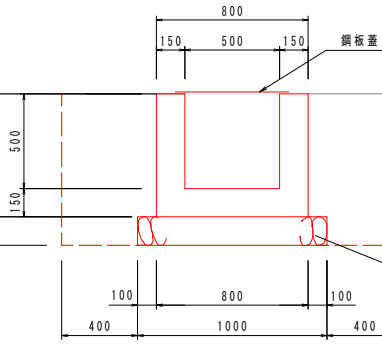
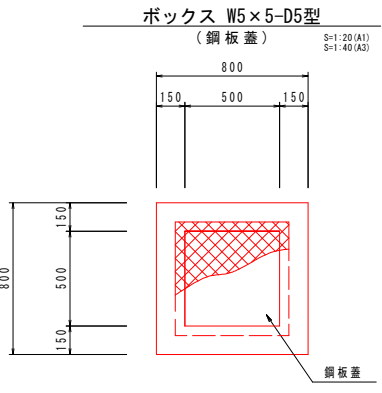
数量表 10m当たり

名称	規格	単位	数量
U字フリューム	UF250	m	10.0



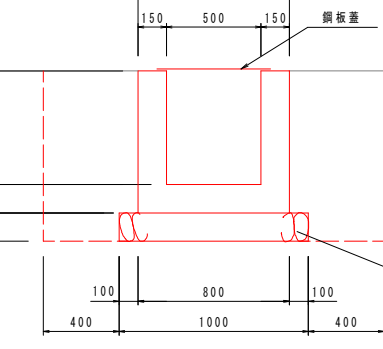
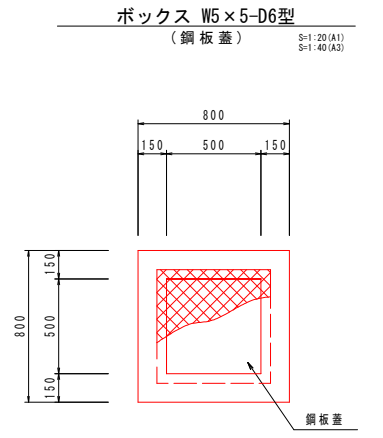
数量表 10m当たり

名称	規格	単位	数量
高密度ポリエチレン管	φ250	m	10.0



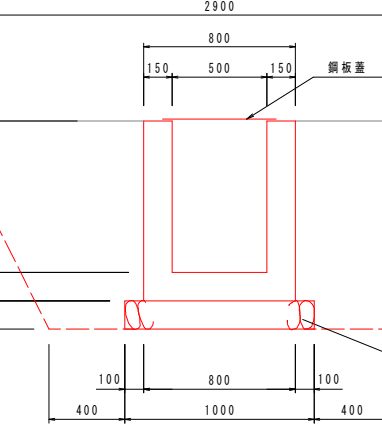
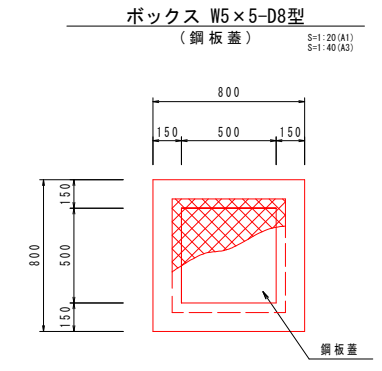
数量表 1箇所当たり

名称	規格	単位	数量
床掘	土砂	m <sup>3</sup>	2.6
埋戻		m <sup>3</sup>	2.0
コンクリート	σck=18N/mm <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	0.291
型枠		m <sup>2</sup>	3.38
基礎碎石	RC-40, t=150	m <sup>2</sup>	1.00
鋼板蓋	500×500用	枚	1



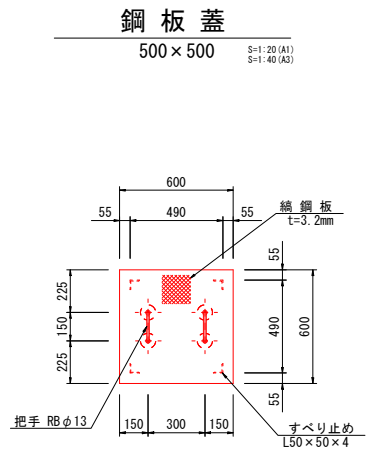
数量表 1箇所当たり

名称	規格	単位	数量
床掘	土砂	m <sup>3</sup>	2.9
埋戻		m <sup>3</sup>	2.3
コンクリート	σck=18N/mm <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	0.330
型枠		m <sup>2</sup>	3.90
基礎碎石	RC-40, t=150	m <sup>2</sup>	1.00
鋼板蓋	500×500用	枚	1



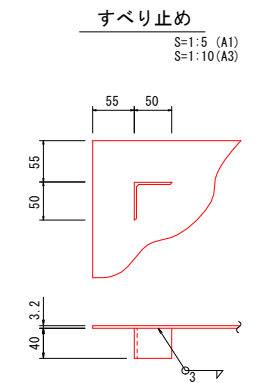
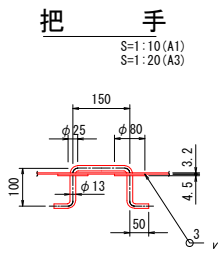
数量表 1箇所当たり

名称	規格	単位	数量
床掘	土砂	m <sup>3</sup>	6.4
埋戻		m <sup>3</sup>	5.6
コンクリート	σck=18N/mm <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	0.408
型枠		m <sup>2</sup>	4.94
基礎碎石	RC-40, t=150	m <sup>2</sup>	1.00
鋼板蓋	500×500用	枚	1



数量表

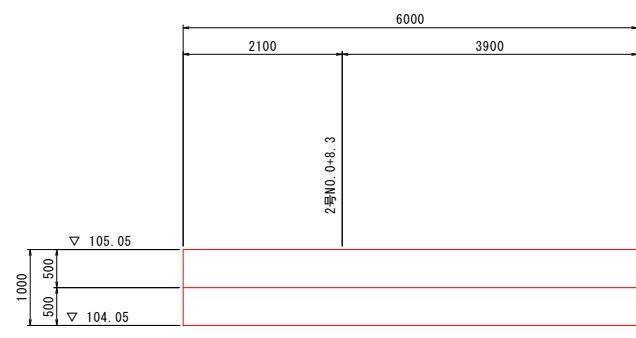
名称	寸法	規格	単位質量	数量	質量(kg)
鋼鋼板	ch 600×3.2×600	SS41	26.79kg/m <sup>2</sup>	1	9.6
すべり止め	L50×50×4×40	"	3.06kg/m	4	0.5
把手	RBφ13×450	"	1.04kg/m	2	0.9
補強板	Rφ81×4.5	"	35.33kg/m <sup>2</sup>	4	0.7
合計					11.7



注) 鋼蓋(把手、すべり止め等含む)のさび止め塗装は、シアンド鉛さび止めペイント(JIS K 5625)2回塗りとする。

湧水処理工 フトンカゴ工

S=1:30(A1)  
S=1:100(A3)



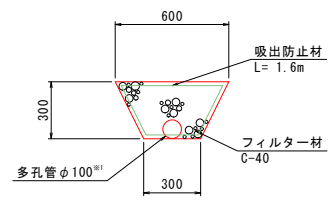
数量表 1箇所当たり

名称	規格	単位	数量
フトン籠	1200-500 鉄線φ6, 網目13cm	m	12.0
吸出防止材	t=10mm	m <sup>2</sup>	16.2

※吸出防止材はフトン籠が土砂と接する面に設置すること。

暗渠工

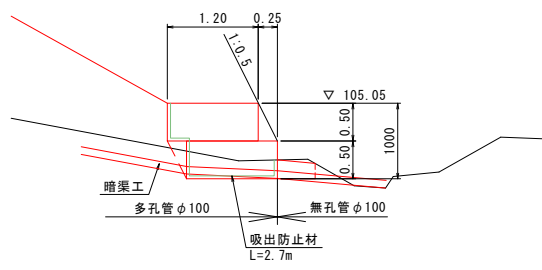
S=1:20(A1)  
S=1:40(A3)



※1: 暗渠工は、フトンカゴ工から下流側は無孔管とする。

数量表 10m当たり

名称	規格	単位	数量
多孔管	φ100	m	10.0
フィルター材	C-40	m <sup>2</sup>	1.3
吸出防止	t=10mm	m <sup>2</sup>	16.0

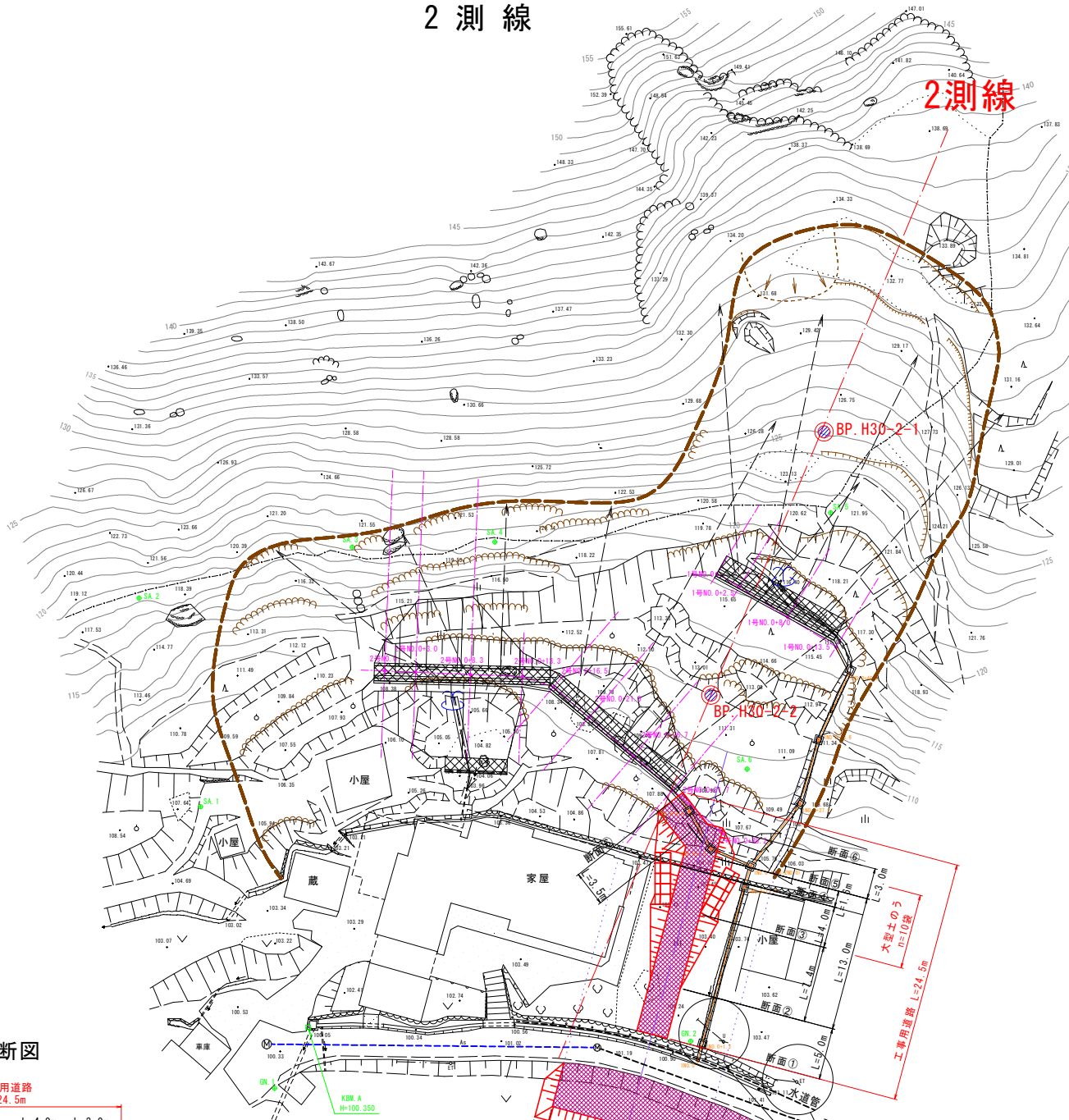


当初  
令和3年度 地すべり対策事業  
八幡地区 地表水排除工事

図面の名称	図面番号
2ブロック 流末水路工構造図 縮尺: 図示	10/11
測量	平成 年 月 日 終了
設計	
製図	原図
図	複写

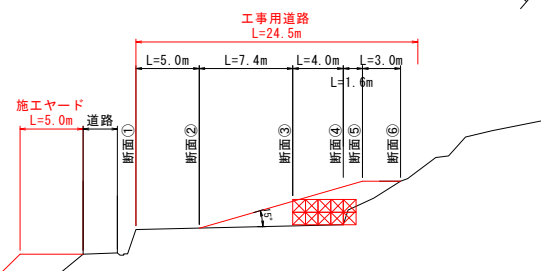
# 対策工法平面図 2測線

S=1:300



凡例	
	踏査結果 滑動ブロック
	地すべり方向
	滑落段差
	崩壊
	押し出し
	クラック
	湧水
	調査事項 解析測線
	調査ボーリング (パイプ歪計・地下水位観測・地下水検層)

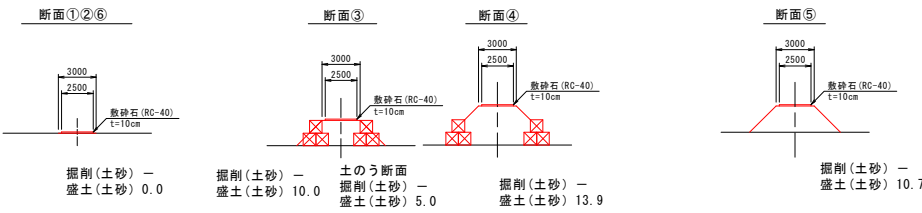
工事用道路縦断面図



施工ヤード 断面A、B  
掘削(土砂) 1.0  
盛土(土砂) 6.8

対策工凡例	
	水抜きボーリング工
	孔口保護工(フトン籠工)
	植生マット
	植生シート
	水路工・湧水処理工

※工事用道路は、バックホウ、小型クローラキャリアの通行を想定している。  
バックホウは、バケット容量0.10m<sup>3</sup>程度のミニバックホウを想定している。  
施工ヤードは16tラフターが設置できるように約7.0mの幅を確保する計画とした。  
搬入する施工機械及び使用するラフターの性能を十分に確認し安全を確保できる  
使用機械を選定すること。  
工事道路の最急勾配は20°未満とすること。  
工事用道路縦断面図は、ペーパーロケーションである。



電柱移設  
クレーンでの資機材の搬入を計画している。  
クレーン作業に架空線が支障となることから  
電柱の移設が必要である。

当初	
令和3年度 地すべり対策事業 八幡地区 地表水排除工事	
図面の名称	図面番号
2ブロック 仮設計画平面図(参考)	11/11
縮尺: 1:300(A1) 1:600(A3)	
測量	平成 年 月 日終了
設計	
製図	
原図	
複写	

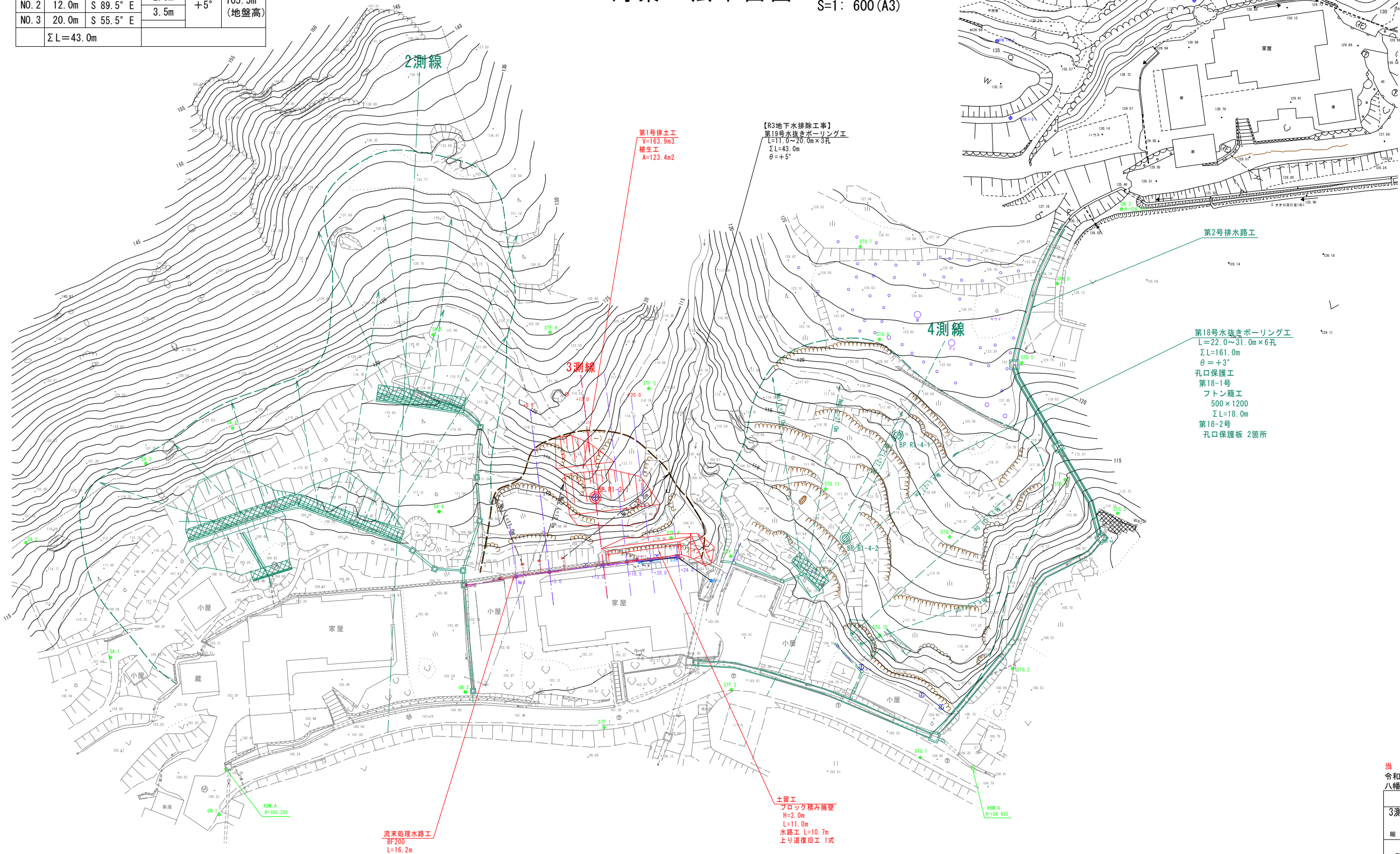
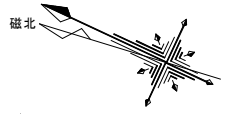
令和 3年度 地すべり対策事業 八幡地区 地表水排除工事

3測線

対策工法平面図

S=1: 300 (A1)  
S=1: 600 (A3)

孔番	掘進長 (現況地盤より)	掘進方位 (磁北より)	孔口間隔	勾配	孔口標高 (地盤高)
NO.1	11.0m	N 50.5° E	2.5m	+5°	105.5m
NO.2	12.0m	S 89.5° E	3.5m		
NO.3	20.0m	S 55.5° E			
Σ L=43.0m					



踏査結果	
	滑動ブロック
	滑落段差、崩壊
	押し出し
	地すべり方向
	湧水
調査事項	
	解析測線
	調査ボーリング (パイプ歪計・地下水位観測・地下水検層)

	水抜きボーリング工
	土留工(ブロック積み)
	挿土工
	水路工(流末処理工)

当初  
令和 3年度 地すべり対策事業  
八幡地区 地表水排除工事

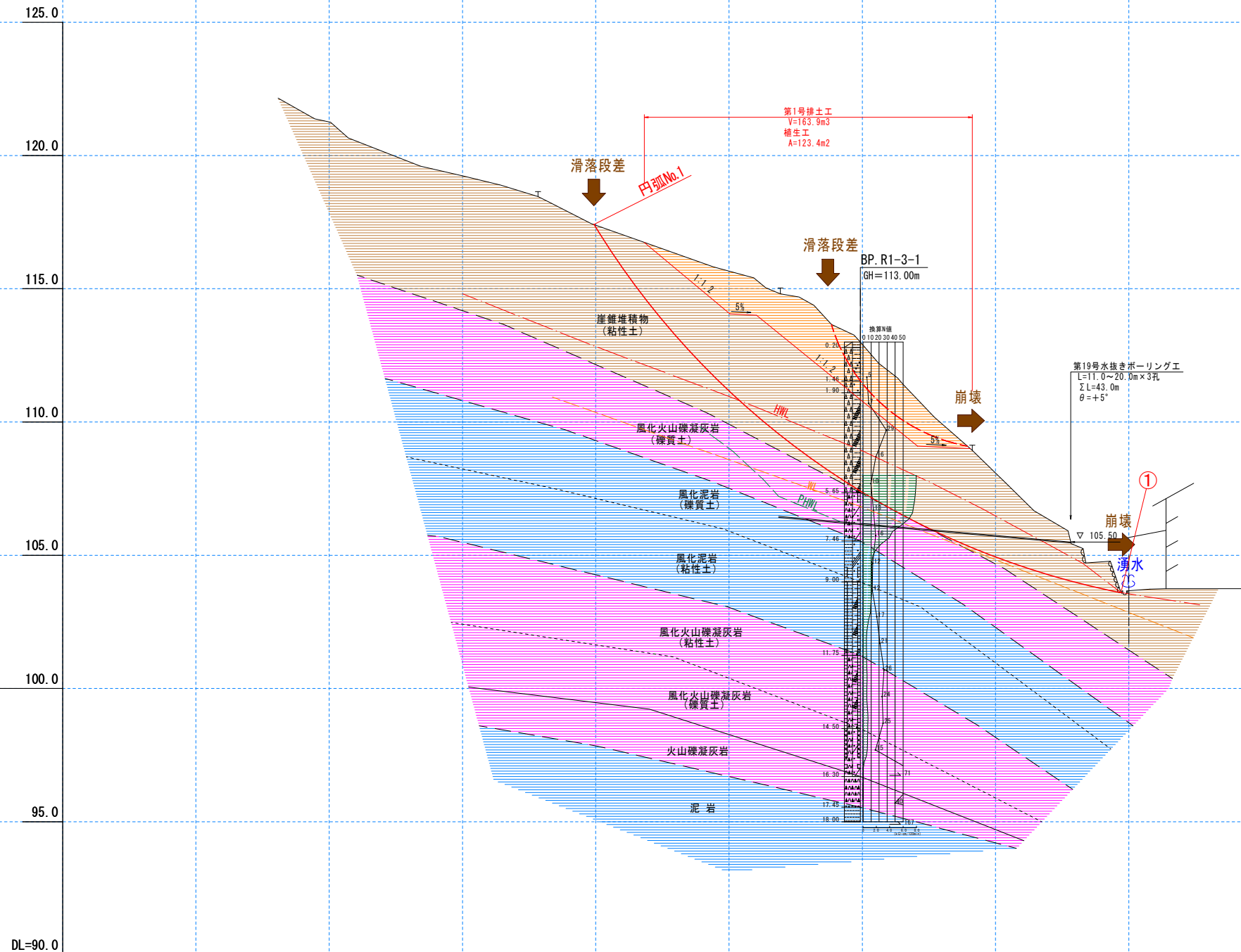
図面の名称		図面番号
3測線 対策工法平面図		1 / 10
縮尺	1: 300 (A1) 1: 600 (A3)	
測量	令和 年 月 日終了	
設計		
製図	原図	
図	複写	

令和 3年度 地すべり対策事業 八幡地区 地表水排除工事

3測線  
地質断面図 S=1:100

安全率一覧表

円弧 No.	平常水位		高水位		PWL	対策工事				計画 Fs	土質定数
	WL	Fs	HWL	Fs		水抜きボーリング工	Fs	排土工	Fs		
1	BP. R1-3-1 GL-6.17m	1.13	BP. R1-3-1 GL-4.05m	1.00	BP. R1-3-1 GL-6.80m	第19号 L=11.0~20.0m×3孔 ΣL=43.0m θ=+5°	1.09	第1号排土工 V=163.9m <sup>3</sup> 植生工 A=123.4m <sup>2</sup>	1.24	1.20	γt=16.87 kN/m <sup>3</sup> γsat=16.98 kN/m <sup>3</sup> C=10.64 kN/m <sup>2</sup> φ=25.31°



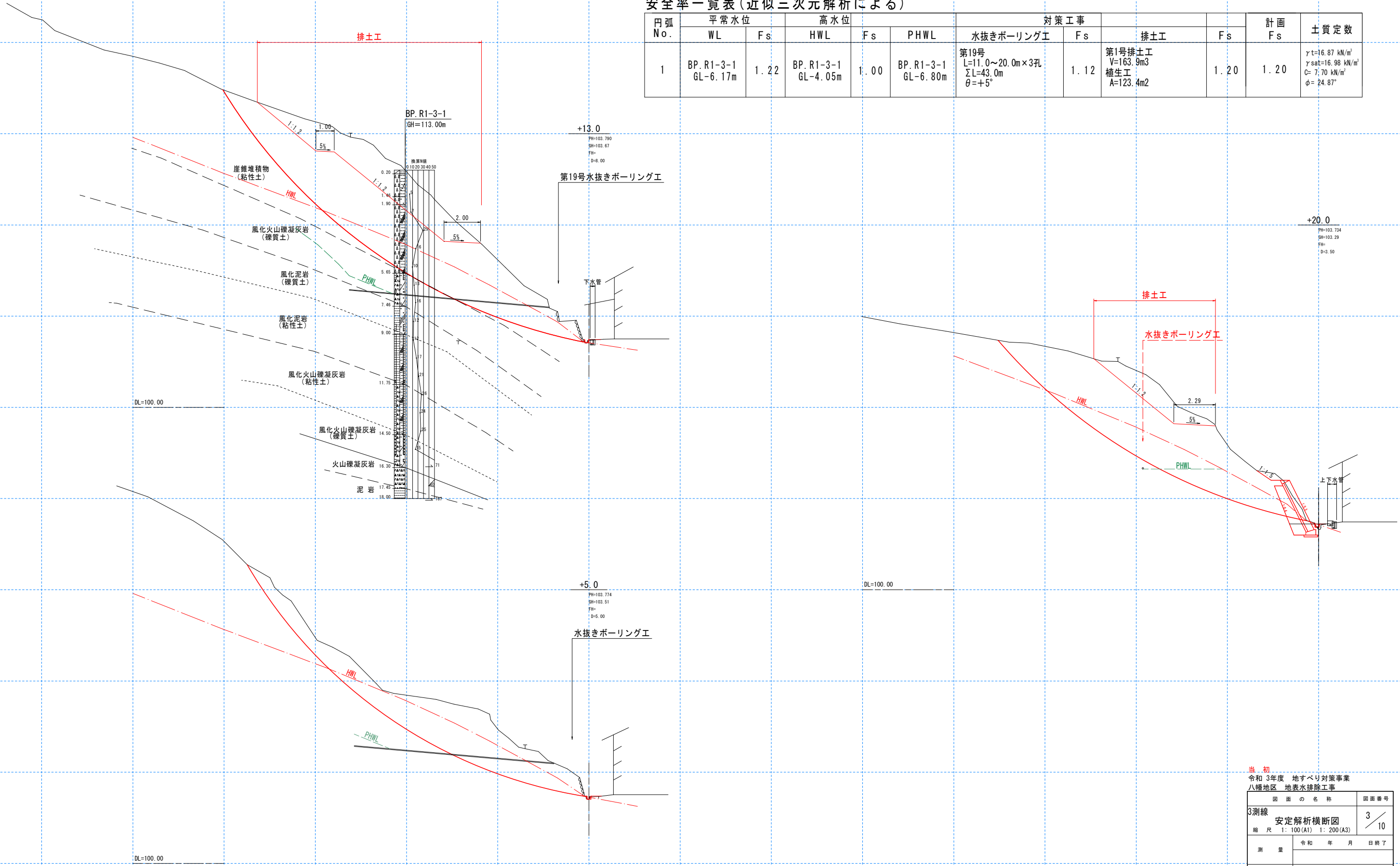
当初  
令和 3年度 地すべり対策事業  
八幡地区 地表水排除工事

図面の名称	図面番号
3測線 地質断面図	2 / 10
縮尺 1:100(A1) 1:200(A3)	
測量	令和 年 月 日終了
設計	
製図	原図
製図	複写



安全率一覧表(近似三次元解析による)

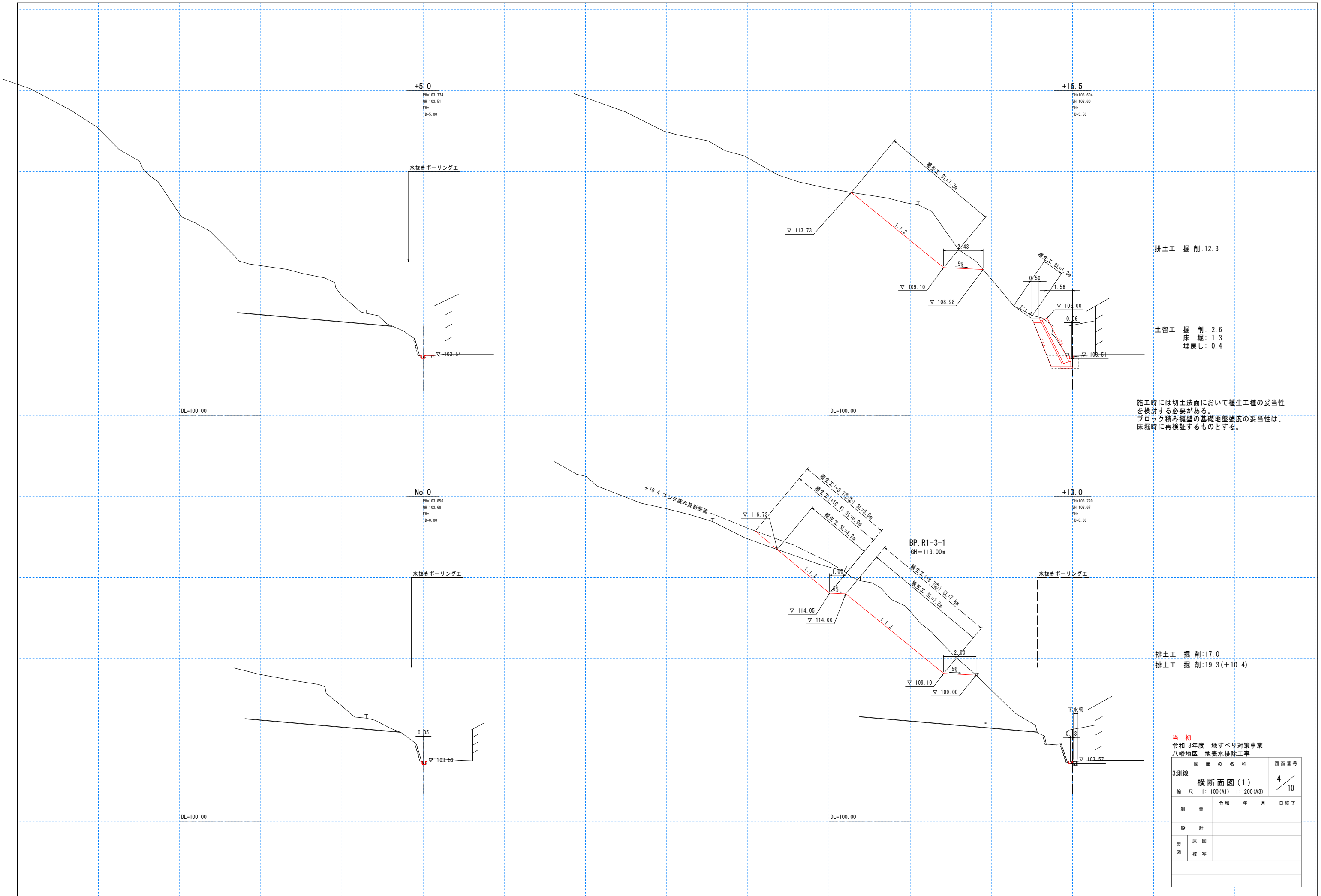
円弧 No.	平常水位		高水位		対策工事		計画 Fs	土質定数
	WL	Fs	HWL	Fs	水抜きボーリング工	Fs		
1	BP.R1-3-1 GL-6.17m	1.22	BP.R1-3-1 GL-4.05m	1.00	BP.R1-3-1 GL-6.80m	第19号 L=11.0~20.0m×3孔 ΣL=43.0m θ=+5°	1.12	第1号排土工 V=163.9m <sup>3</sup> 植生工 A=123.4m <sup>2</sup>



当初

令和3年度 地すべり対策事業  
八幡地区 地表水排除工事

図面の名称	図面番号
3測線 安定解析横断面図	3 / 10
縮尺 1:100(A1) 1:200(A3)	
測量	令和 年 月 日終了
設計	
製図	原図
図	複写



排土工 掘削: 12.3

土留工 掘削: 2.6  
床掘: 1.3  
埋戻し: 0.4

施工時には切土法面において植生工種の妥当性を検討する必要がある。  
ブロック積み擁壁の基礎地盤強度の妥当性は、床掘時に再検証するものとする。

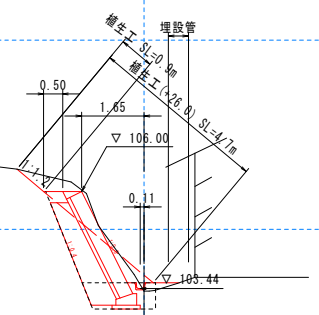
排土工 掘削: 17.0  
排土工 掘削: 19.3(+10.4)

当初

令和3年度 地すべり対策事業  
八幡地区 地表水排除工事

測線	3測線	図面の名称	横断面図(1)	図面番号	4/10
縮尺	1:100(A1) 1:200(A3)	令和	年月	日	終了
測量		設計			
製図	原図	製図	複写		

+24.0  
 FH=103.540  
 BH=103.37  
 FH=0  
 D=4.00

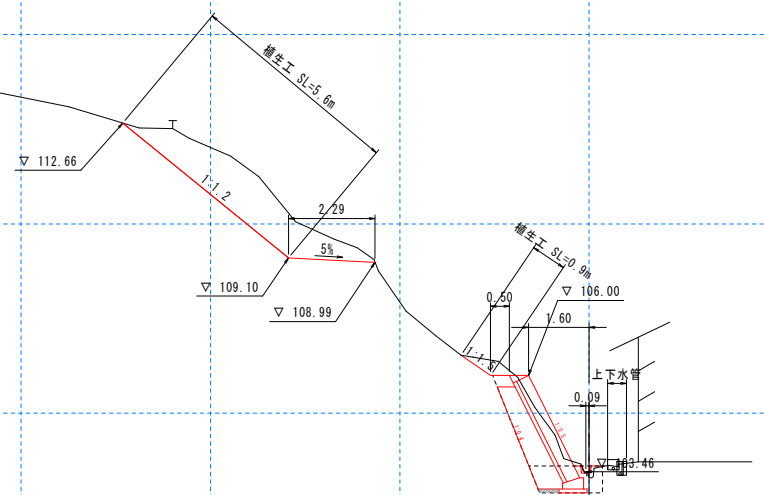


土留工 掘削: 3.3  
 床掘: 1.2  
 埋戻し: 0.4

ブロック積み擁壁の基礎地盤強度の妥当性は、  
 床掘時に再検証するものとする。

DL=100.00

+20.0  
 FH=103.734  
 BH=103.29  
 FH=0  
 D=3.50



排土工 掘削: 5.9

土留工 掘削: 2.4  
 床掘: 1.2  
 埋戻し: 0.4

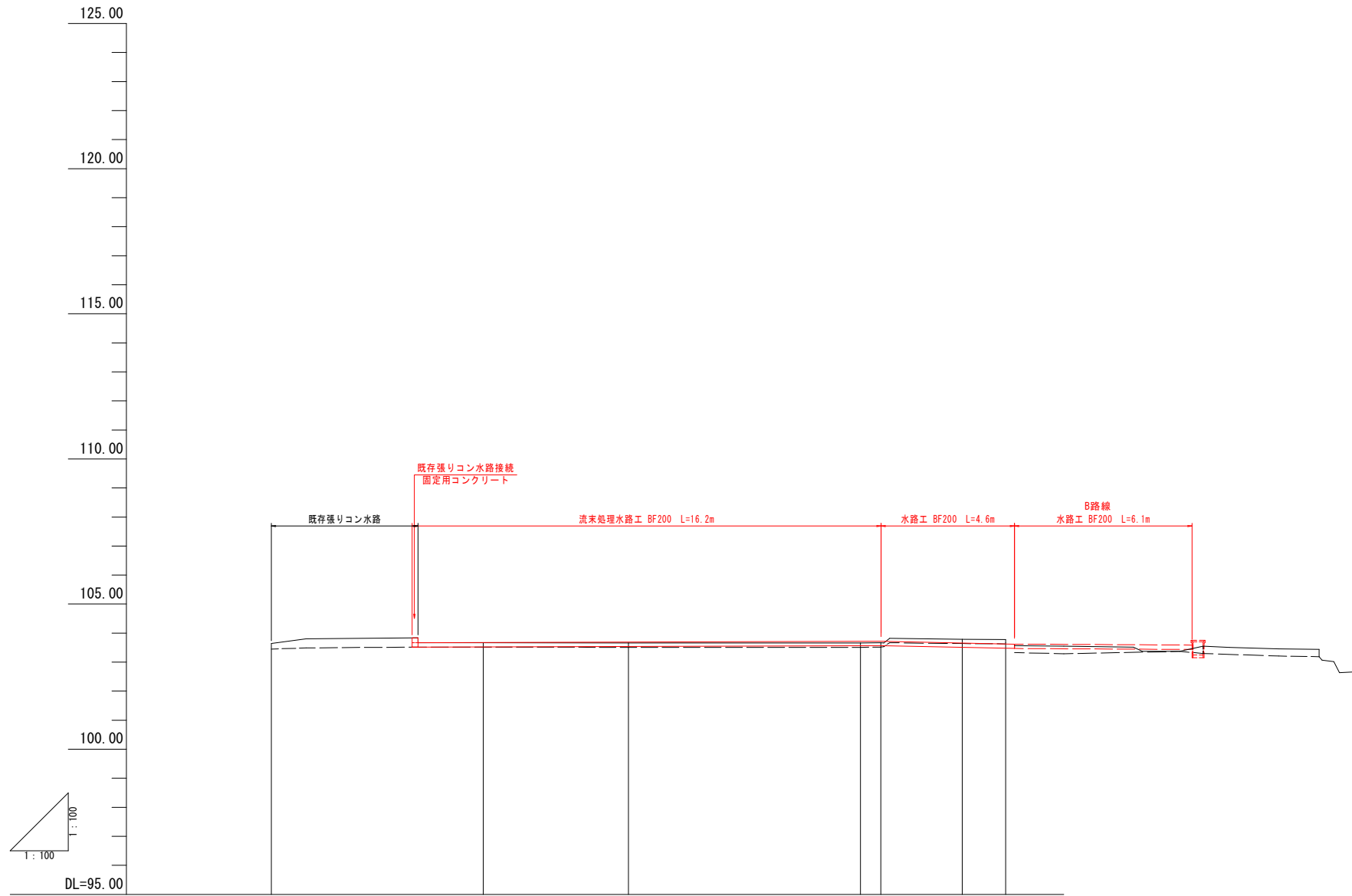
施工時には切土法面において植生工種の妥当性を検討する必要がある。  
 ブロック積み擁壁の基礎地盤強度の妥当性は、  
 床掘時に再検証するものとする。

DL=100.00

当初

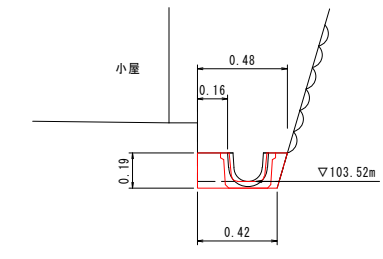
令和3年度 地すべり対策事業  
 八幡地区 地表水排除工事

測線	3測線	図面の名称	図面番号
		横断面図(2)	5/10
縮尺	1:100(A1) 1:200(A3)	令和 年 月 日終了	
測量		設計	
製図	原図	製図	複写

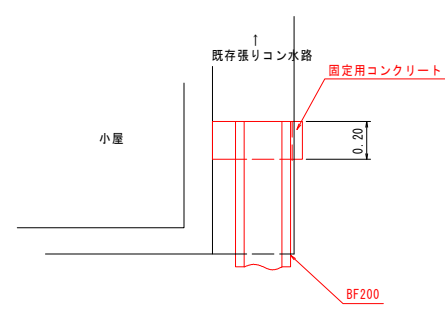


構造図  
S=1:20

既存張りコン水路接続部  
固定用コンクリート  
断面図



見取り平面図



画 記	勾配										
	水路底高		103.52	103.53	103.54	103.57	103.57	103.51	103.48	103.47	103.47
水路底高		103.45	103.52	103.51	103.52	103.51	103.52	103.64	103.63	103.33	
地盤高		103.54	103.67	103.66	103.67	103.79	103.79	103.57	103.57	103.57	
追加距離		0.00	4.85	7.30	12.30	20.30	21.00	23.80	25.30	25.60	
単距離		0.00	7.30	5.00	8.00	0.70	2.80	1.50	0.30		
測点名		ANO.0	A+5.0	A+7.3	A+12.3	A+20.3	A+21.0	A+23.8	A+25.3	B+11.7	

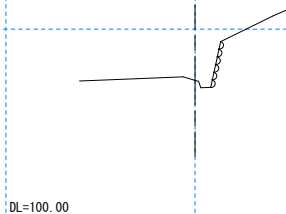
数量表 1箇所当たり

名称	規格	単位	数量
コンクリート	18N/mm <sup>2</sup>	m <sup>3</sup>	0.01
型枠		m <sup>2</sup>	0.08

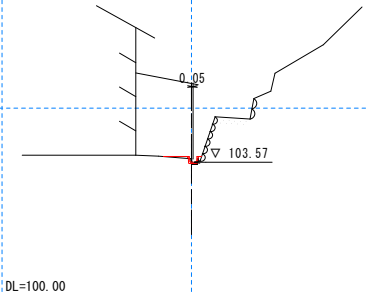
当初  
令和3年度 地すべり対策事業  
八幡地区 地表水排除工事

図面の名称	図面番号
3測線 A路線 水路縦断面図	6/10
縮尺 1:100(A1) 1:200(A3)	
測量	令和 年 月 日終了
設計	
製図	原図
図	複写

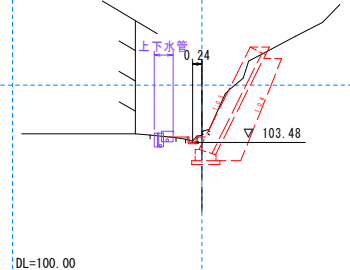
**A+0.0**  
 PH=103.866  
 BH=103.64  
 FH=  
 D=0.00



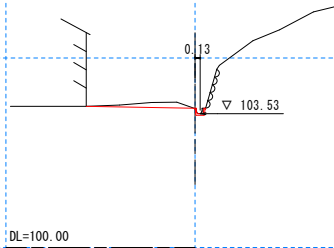
**A+20.3**  
 PH=103.779  
 BH=103.66  
 FH=  
 D=0.00



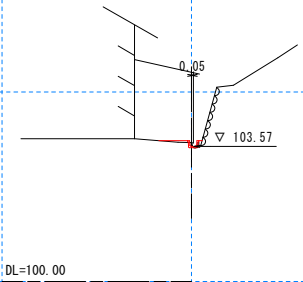
**A+25.3**  
 PH=103.953  
 BH=103.78 (103.67)  
 FH=  
 D=1.50



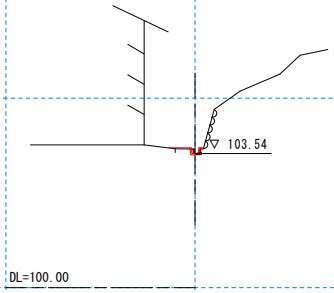
**A+7.3**  
 PH=103.880  
 BH=103.67  
 FH=  
 D=7.30



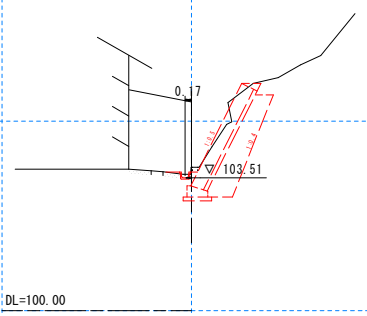
**A+21.0**  
 PH=103.848  
 BH=103.67  
 FH=  
 D=0.70



**A+12.3**  
 PH=103.774  
 BH=103.66  
 FH=  
 D=5.00

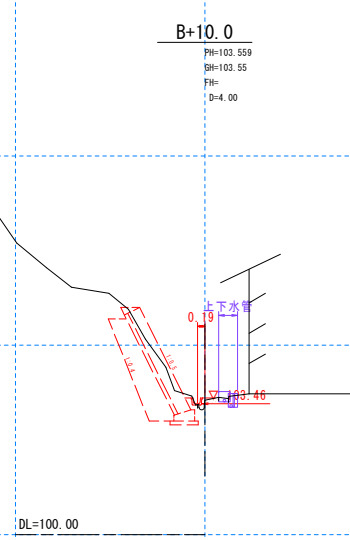
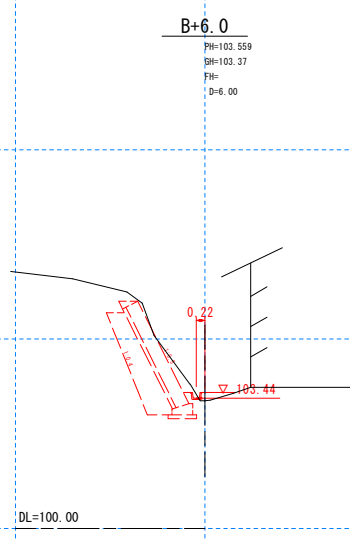
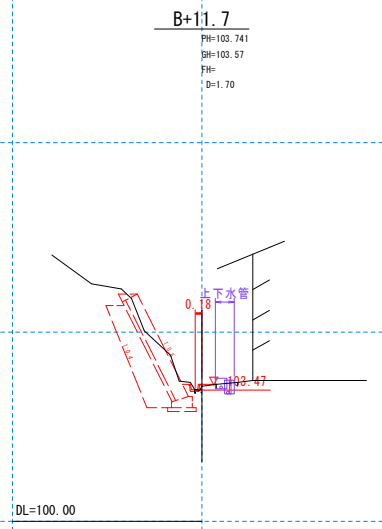
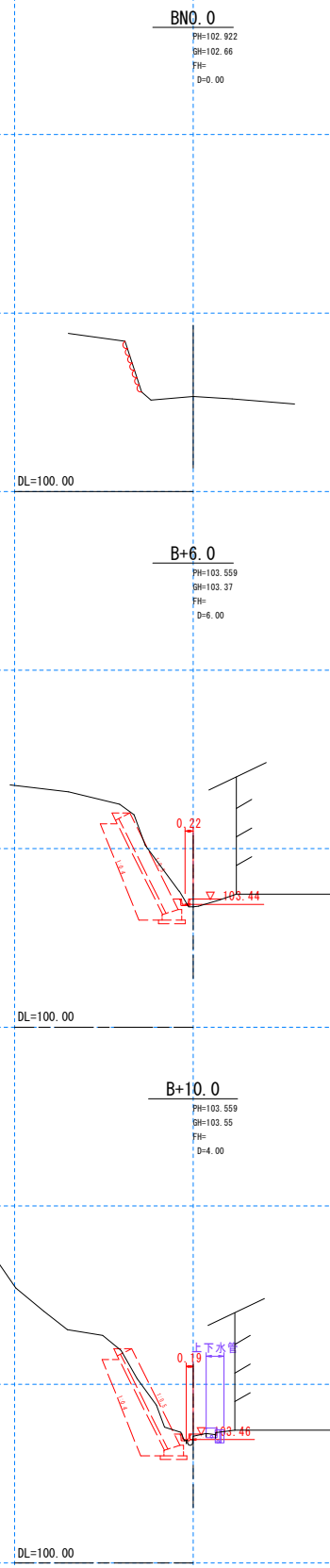
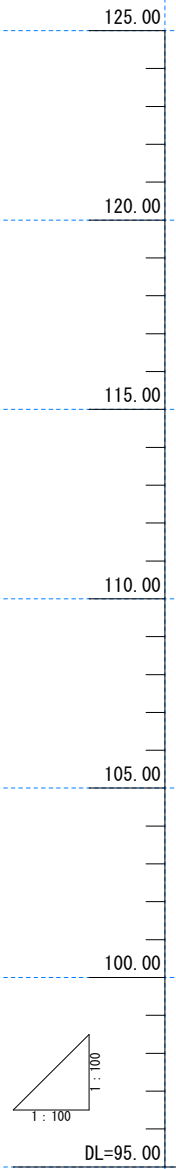


**A+23.8**  
 PH=103.849  
 BH=103.79  
 FH=  
 D=2.80



当初  
 令和3年度 地すべり対策事業  
 八幡地区 地表水排除工事

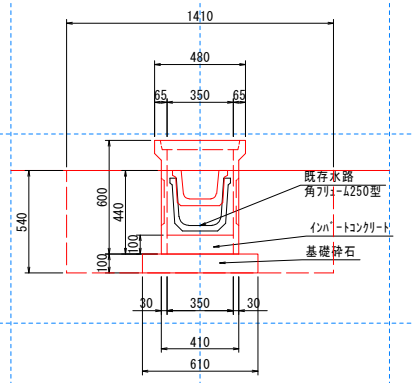
図面の名称		図面番号
3測線 A路線 水路横断面図		7 / 110
縮尺 1: 100(A1) 1: 200(A3)		
測量	令和 年 月 日終了	
設計		
製図	原図	
	複写	



構造図  
S=1:20

二次製品溜柵 350型

断面図



数量表		1箇所当り	
名称	規格	単位	数量
二次製品溜柵	350型相当品	基	1
インポートコンクリート	18N/mm <sup>2</sup>	m <sup>3</sup>	0.01
基礎砕石	RC-40 t=15cm	m <sup>2</sup>	0.4
床 掘 土砂		m <sup>3</sup>	1.1
埋戻し	D	m <sup>3</sup>	1.0

画 勾 配	A路線			
水路底高	103.44	103.44	103.46	103.47
水路底高	102.96	103.37	103.29	103.33
地 盤 高	102.96	103.37	103.55	103.57
追加距離	0.00	6.00	10.00	11.70
単 距 離	0.00	6.00	4.00	1.70
測 点 名	B+0.0	B+6.0	B+10.0	B+11.7

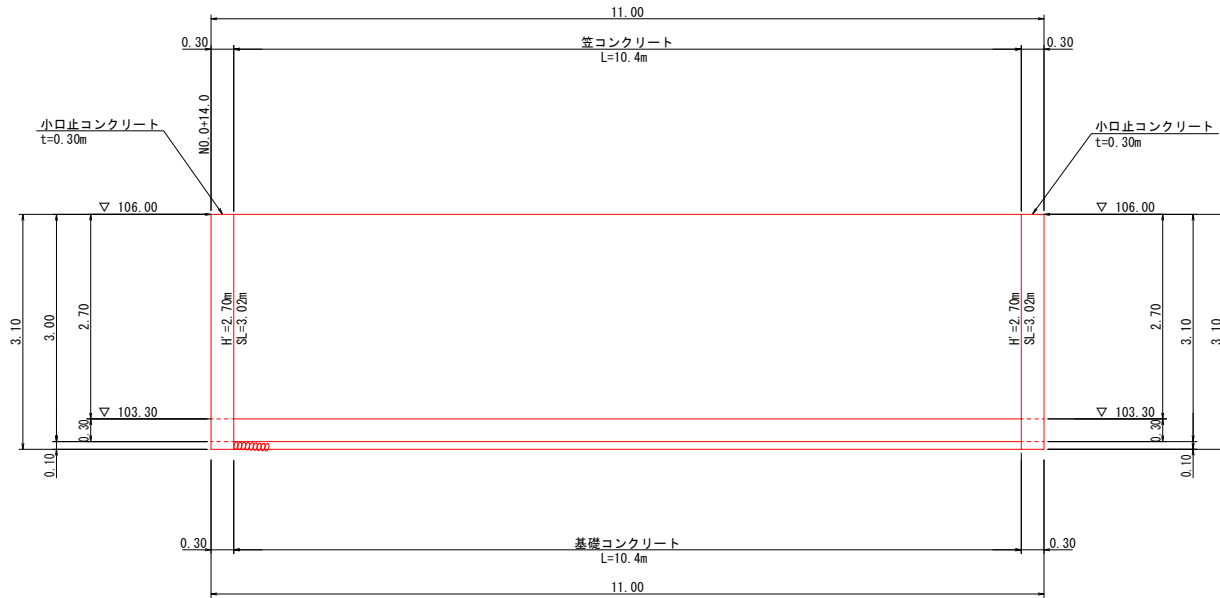
当初  
令和3年度 地すべり対策事業  
八幡地区 地表水排除工事

図面の名称		図面番号
3測線 B路線 水路縦横断面図		8/10
縮尺	1:100(A1) 1:200(A3)	
測 量	令和 年 月 日終了	
設 計		
製 原 図		
図 複 写		

# 土留工(ブロック積擁壁工)

## 展開図

S=1: 50 (A1)  
S=1: 100 (A3)



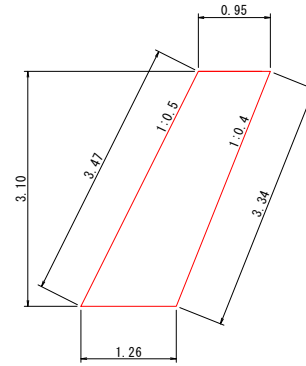
DL=100.00

## 小口止コンクリート

S=1: 50 (A1)  
S=1: 100 (A3)

### 側面図

S=1: 50 (A1)  
S=1: 100 (A3)



### 正面図

S=1: 50 (A1)  
S=1: 100 (A3)



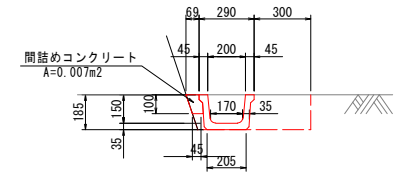
数量表 1箇所当たり

名称	規格	単位	数量
コンクリート	18N/mm <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	2.06
型枠		m <sup>2</sup>	10.94
目地材		m <sup>2</sup>	6.85

## 水路工

### BF200

S=1: 20 (A1)  
S=1: 40 (A3)

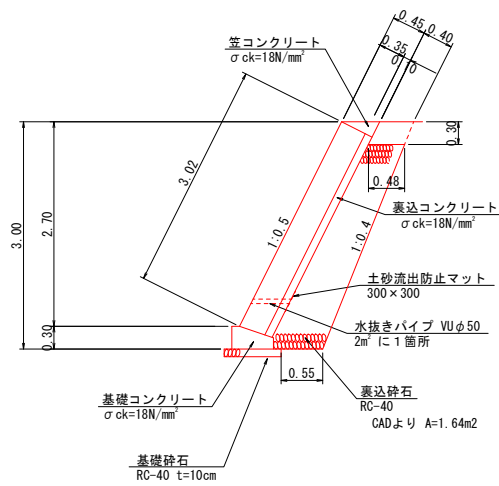


数量表 10m当たり

名称	規格	単位	数量
床層	土砂	m <sup>3</sup>	1.2
埋戻	土砂	m <sup>3</sup>	0.7
ベンチフリューム	BF200	m	10.0
間詰めコンクリート	18N/mm <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	0.07

## 標準断面図

S=1: 50 (A1)  
S=1: 100 (A3)



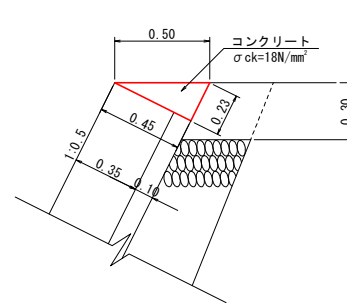
数量表 1箇所当たり

名称	規格	単位	数量
ブロック面積		m <sup>2</sup>	31.4
表込めコンクリート	18N/mm <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	3.14
水抜きパイプ	φ50mm	m	8.0
吸出し防止材		枚	3.14
裏込め砕石	RC-40	m <sup>2</sup>	8.0

※基礎地盤について  
基礎地盤の支持力は「62.0kN/m<sup>2</sup>」以上を確保すること。  
支持力が下回る場合、置換コンクリートや地盤改良を検討すること。

## 笠コンクリート

S=1: 20 (A1)  
S=1: 40 (A3)

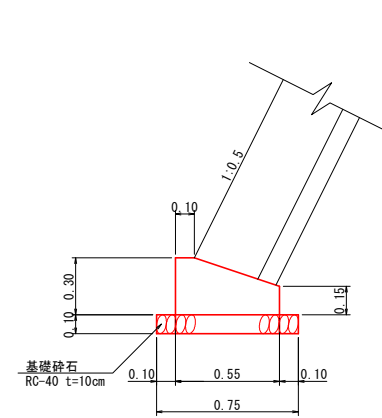


数量表 1箇所当たり

名称	規格	単位	数量
コンクリート	18N/mm <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	0.54
型枠		m <sup>2</sup>	2.50

## 基礎コンクリート

S=1: 20 (A1)  
S=1: 40 (A3)



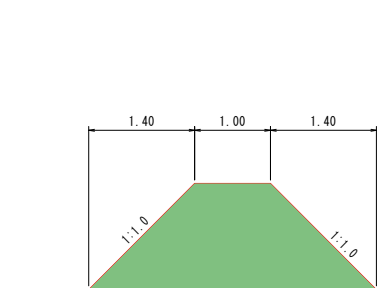
数量表 1箇所当たり

名称	規格	単位	数量
コンクリート	18N/mm <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	1.37
型枠		m <sup>2</sup>	4.94
基礎砕石	RC-40, t=10cm	m <sup>2</sup>	7.80

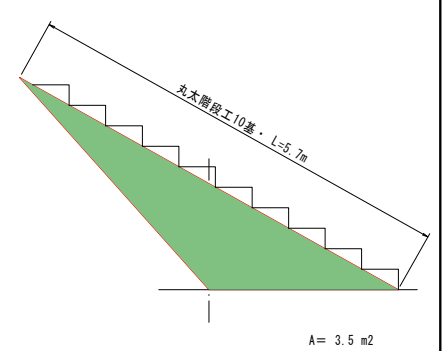
## 上り道復旧工

S=1: 50 (A1)  
S=1: 100 (A3)

### 横断面図



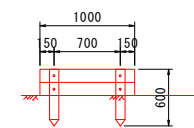
### 縦断面図



## 丸太階段工

S=1: 40 (A1)  
S=1: 80 (A3)

### 正面図



数量表 10基当たり

名称	規格	単位	数量
杭木	径8~10cm、長さ0.6m	本	20.0
横木	径10~14cm、長さ1.0m	本	20.0

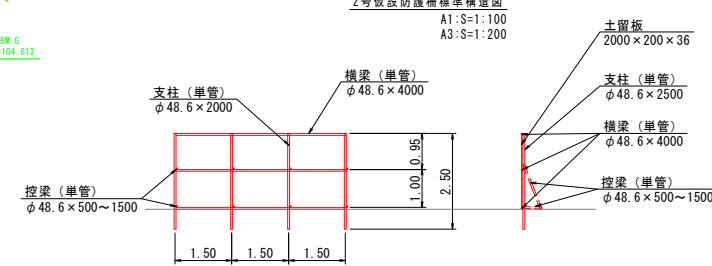
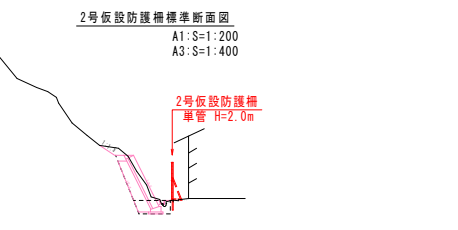
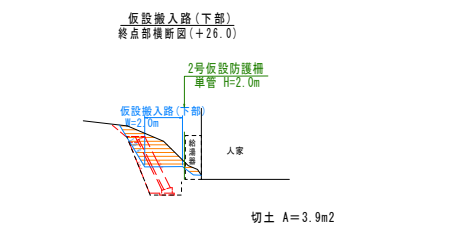
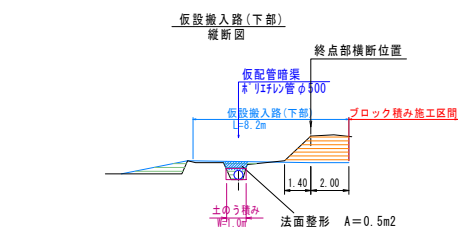
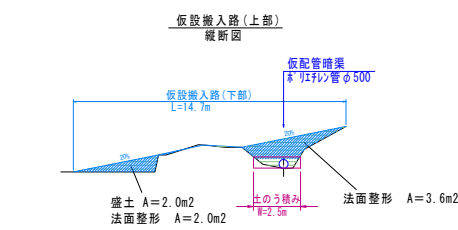
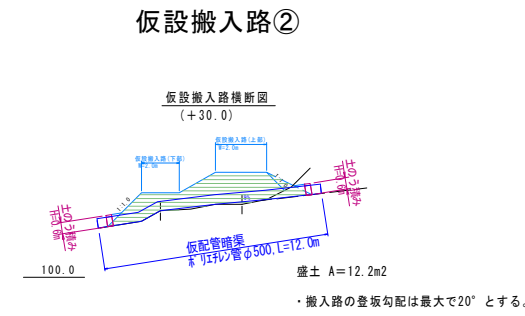
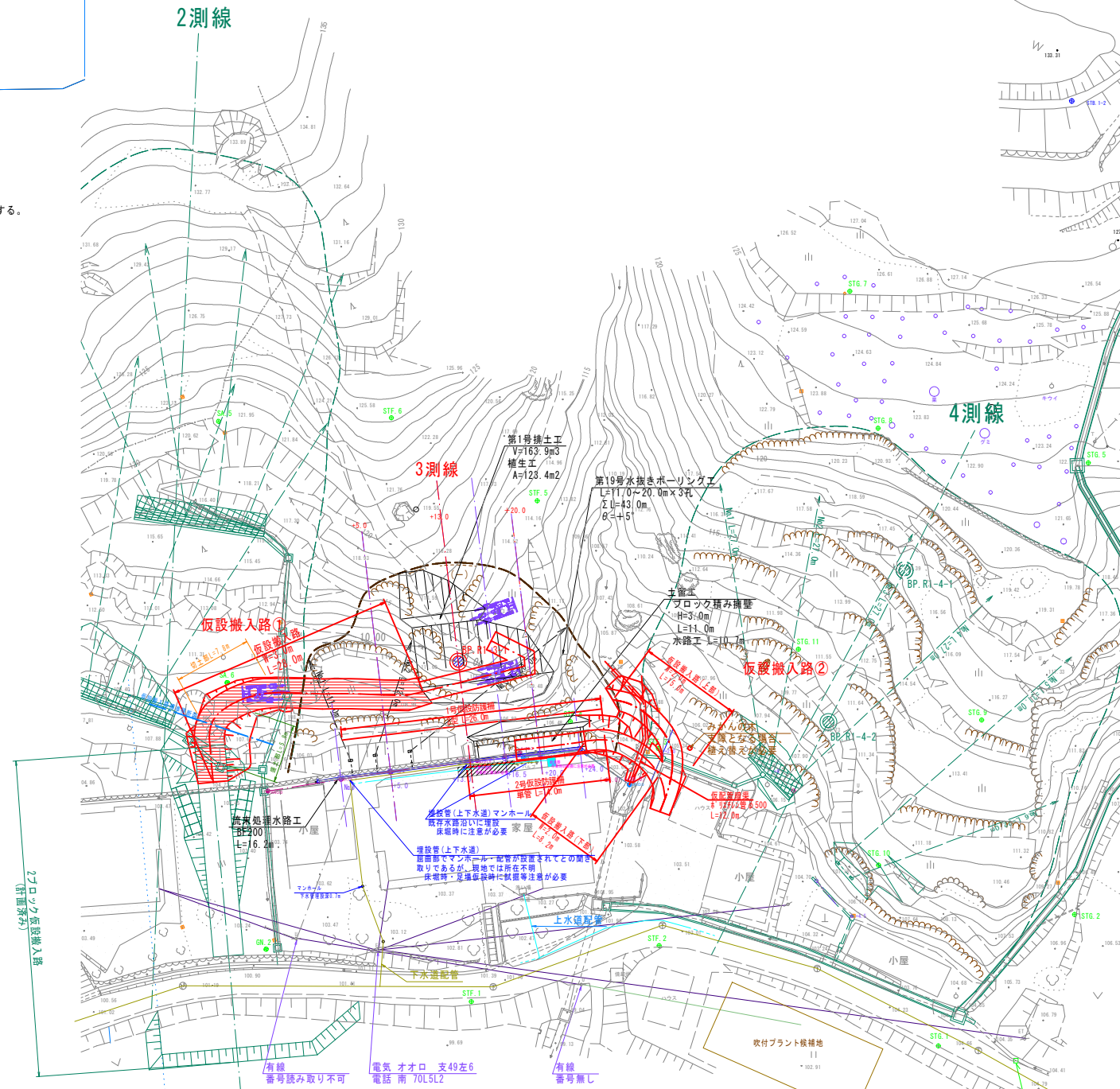
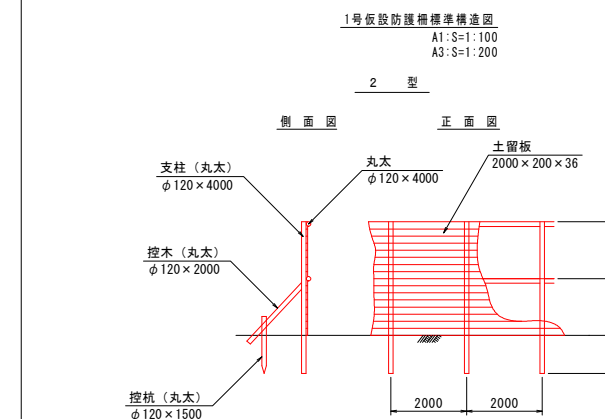
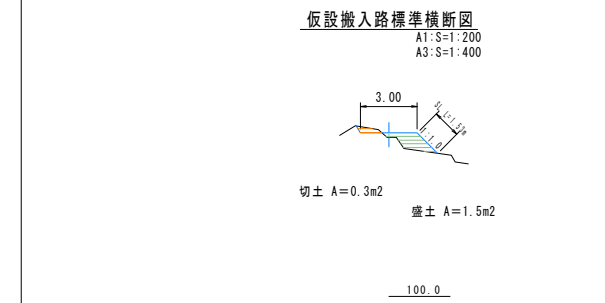
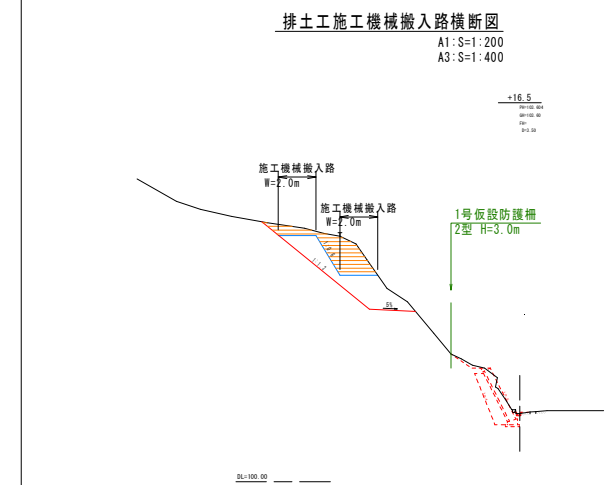
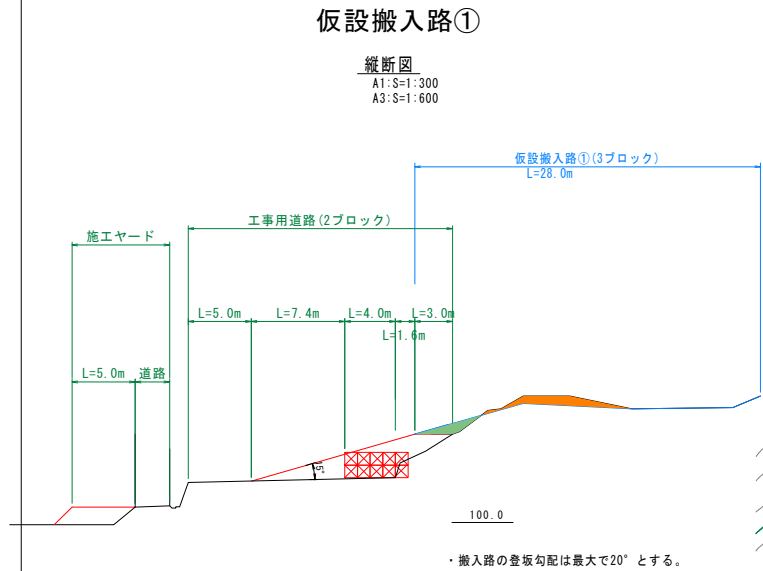
当初		令和3年度 地すべり対策事業 八幡地区 地表水排除工事	
図面の名称	図面番号		
3測線 水路工 構造図	9/10		
縮尺: 図示			
測量	平成 年 月 日 終了		
設計			
製図	原図		
	複写		

令和 3年度 地すべり対策事業 八幡地区 地表水排除工事

3測線

対策工法平面図  
(仮設平面図)

S=1: 300(A1)  
S=1: 600(A3)



凡例	
踏査結果	
	滑動ブロック
	滑落段差、崩壊
	押し出し
	地すべり方向
	湧水
調査事項	
	解析測線
	調査ボーリング (パイプ歪計・地下水位観測・ 地下水検層)

対策工凡例	
	水抜きボーリング工
	土留工(ブロック積み)
	排土工
	水路工(流末処理工)

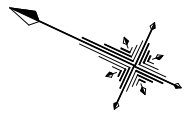
当初	
令和3年度 地すべり対策事業 八幡地区 地表水排除工事	
図面の名称	3測線 仮設平面図
図面番号	10/10
縮尺	1:300(A1) 1:600(A3)
測量	令和 年 月 日終了
設計	
製図	
原図	
複写	

◎注意事項

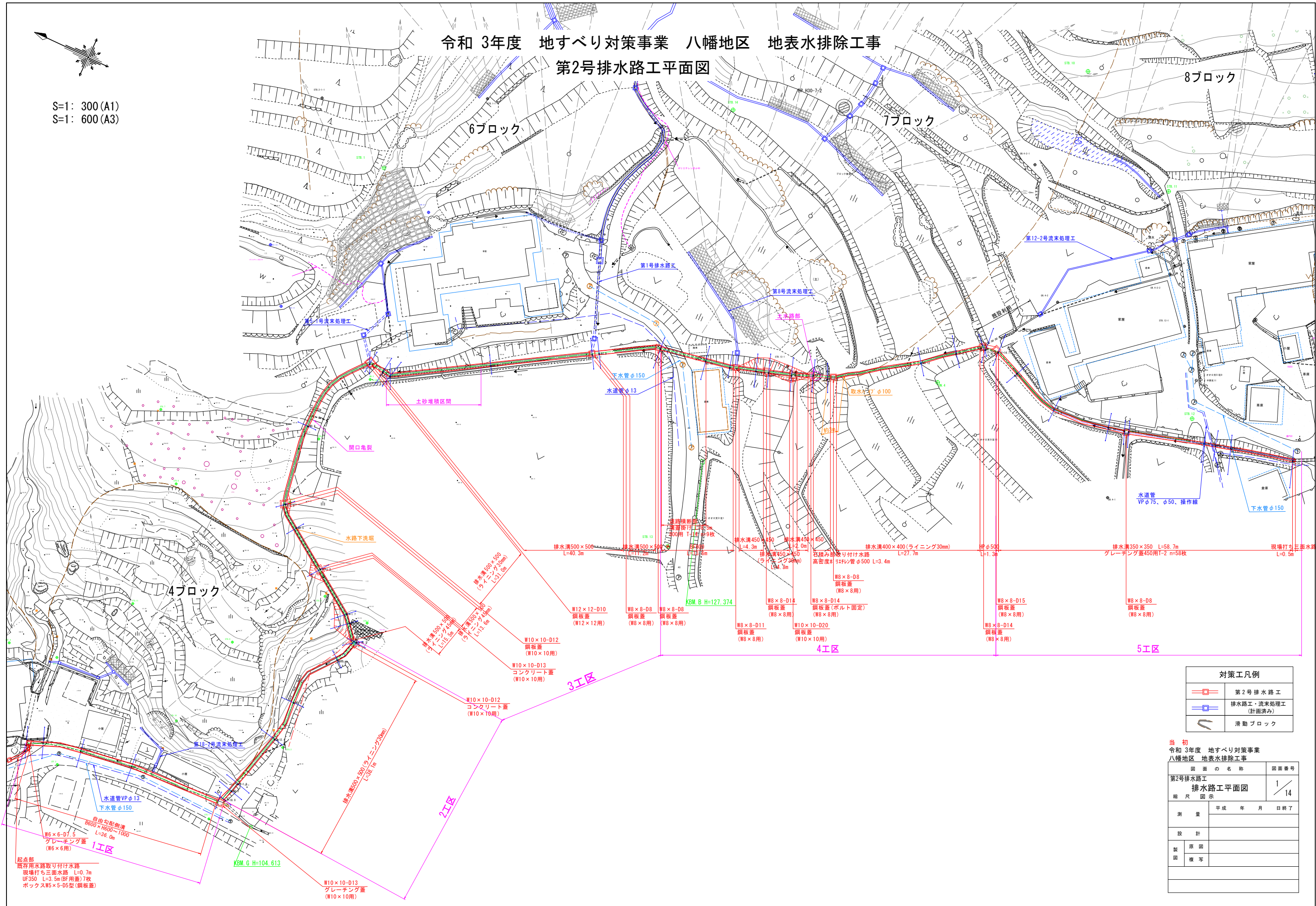
- ・施工順序としては、斜面の地すべり安定度を考慮し、原則として水抜きボーリング工→排土工→土留工の順とする。
- ・排土工の施工に当たっては、仮設搬入路を隣接2ブロックの仮設を流用する。
- ・切土工は、雨期を避けて施工するのが望ましいが、工事期間内にまとまった雨量が予想される場合は、切土法面の浸食防止のため、シート掛けを行う等の配慮が必要である。
- ・施工地法原の既存水路に沿って、下水管・上水管が埋設されているが、一部現場でマンホールの所在不明箇所がある。  
家裏での配管埋設深は、下水道0.3m、上水道0.1mである。
- ・土留工・水路工及び水抜きボーリング足場工の施工に当たっては注意し、状況に応じて試験を行う。
- ・土留工施工区間に給湯器が設置されている。場所が狭く切土高も低いため、単管による仮設防護柵を計上しているが、土留工施工に当たっては、接触破損しないよう、注意が必要である。
- ・土留工・水路工において、人家から張り出している片屋根が支障となり、一時撤去が必要である。住民に了解は得ているが、工事着手前の再度確認と施工時期の事前連携を行う必要がある。
- ・吹付プラントの候補地は水田である。所有者への事前の了解と、農繁期において利用できない場合は適宜変更する必要がある。



令和 3年度 地すべり対策事業 八幡地区 地表水排除工事  
第2号排水路工平面図



S:1: 300 (A1)  
S:1: 600 (A3)



対策工凡例	
	第2号排水路工
	排水路工・流末処理工 (計画済み)
	滑動ブロック

当初  
令和 3年度 地すべり対策事業  
八幡地区 地表水排除工事

図面の名称	図面番号
第2号排水路工 排水路工平面図	1 / 14
縮尺 図示	
測量	平成 年 月 日終了
設計	
製原	
図模	

起点部  
既存用水路取り付け水路  
現場打ち三面水路 L=0.7m  
UF350 L=3.5m (BF用蓋) 7枚  
ボックスW5×5-D5型 (鋼板蓋)

自由勾配側溝  
8600×H600-1000  
L=36.0m  
W6×6-D7.5  
グレーチング蓋 (W6×6用)

自由勾配側溝  
8600×H600-1000  
L=36.0m  
W6×6-D7.5  
グレーチング蓋 (W6×6用)

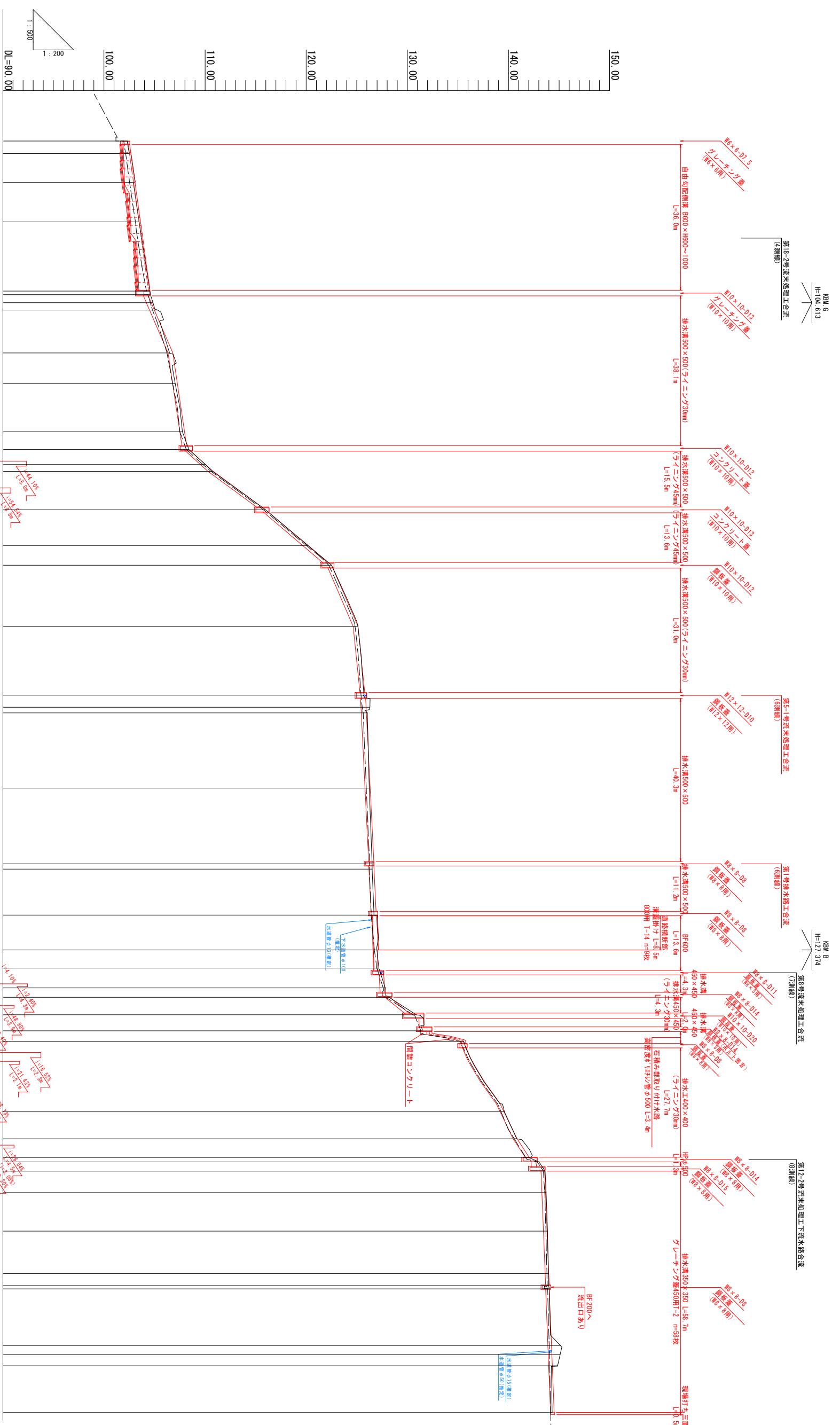
自由勾配側溝  
8600×H600-1000  
L=36.0m  
W6×6-D7.5  
グレーチング蓋 (W6×6用)

自由勾配側溝  
8600×H600-1000  
L=36.0m  
W6×6-D7.5  
グレーチング蓋 (W6×6用)

自由勾配側溝  
8600×H600-1000  
L=36.0m  
W6×6-D7.5  
グレーチング蓋 (W6×6用)

自由勾配側溝  
8600×H600-1000  
L=36.0m  
W6×6-D7.5  
グレーチング蓋 (W6×6用)

自由勾配側溝  
8600×H600-1000  
L=36.0m  
W6×6-D7.5  
グレーチング蓋 (W6×6用)



測点名	単距離	追加距離	地盤高	水路底高	勾配	
					水路底高	勾配
NO.0	0.00	0.00	102.32	101.95	101.89	1/100
+3.1	3.10	3.10	102.50	102.14	101.93	1/100
+10.3	7.20	10.30	102.90	102.54	102.05	1/100
NO.1	9.70	20.00	103.47	103.11	102.63	1/100
+17.1	17.10	37.10	104.55	104.20	103.45	1/100
+18.0	0.90	38.00	104.60	104.34	103.26	1/100
NO.2	2.00	40.00	104.84	104.58	104.20	1/100
+1.8	1.80	41.80	105.30	104.80	104.51	1/100
+12.4	10.60	52.40	106.49	106.23	106.34	1/100
NO.3	7.60	60.00	107.05	106.79	106.79	1/100
+11.9	11.90	71.90	107.76	107.50	107.50	1/100
+16.3	4.40	76.30	108.40	108.14	107.56	1/100
NO.4	3.70	80.00	110.04	109.79	109.54	1/100
+1.7	1.70	81.70	110.74	110.60	110.29	1/100
+11.2	9.50	91.20	115.99	115.79	115.02	1/100
NO.5	8.80	100.00	120.17	120.00	119.63	1/100
+4.9	4.90	104.90	122.51	122.23	121.55	1/100
NO.6	15.10	120.00	125.11	124.83	124.64	1/100
+17.0	17.00	137.00	125.71	125.41	124.98	1/100
NO.7	3.00	140.00	126.29	125.53	125.42	1/100
+1.4	1.40	141.40	126.05	125.63	125.42	1/100
NO.8	18.60	160.00	126.22	125.94	125.82	1/100
+18.7	18.70	178.70	126.52	126.24	126.88	1/100
NO.9	1.30	180.00	126.52	126.24	126.88	1/100
+11.4	11.40	191.40	126.70	126.42	126.56	1/100
NO.10	8.60	200.00	126.99	126.74	126.65	1/100
+4.5	4.50	204.50	127.18	126.98	126.70	1/100
+9.4	4.90	209.40	127.82	127.62	127.29	1/100
+11.7	2.30	211.70	128.19	127.87	127.79	1/100
+16.0	4.30	216.00	130.88	130.56	129.64	1/100
NO.11	4.00	220.00	131.33	131.28	131.03	1/100
+2.6	2.60	222.60	135.42	135.26	135.26	1/100
NO.12	17.40	240.00	139.60	139.27	139.17	1/100
+6.7	6.70	246.70	140.82	140.57	140.47	1/100
+11.3	4.60	251.30	142.00	141.70	141.66	1/100
+12.4	1.10	252.40	143.01	142.85	142.25	1/100
+14.7	2.30	254.70	143.62	143.45	143.22	1/100
NO.13	5.30	260.00	143.73	143.58	143.30	1/100
+9.5	9.50	269.50	143.85	143.70	143.46	1/100
NO.14	10.50	280.00	143.95	143.80	143.62	1/100
+3.0	3.00	283.00	143.98	143.83	143.67	1/100
+3.8	0.80	283.80	144.02	143.87	143.67	1/100
+17.8	14.00	297.80	145.13	144.02	143.89	1/100
NO.15	2.20	300.00	145.10	144.05	143.93	1/100
+2.8	2.80	302.80	144.86	144.08	143.97	1/100
+14.4	11.60	314.40	144.31	144.16	144.16	1/100

※ ( ) 内数値は平面距離より算出

当初 地すべり対策事業  
寺和 3年度 八幡地区 地表水排水工事

断面図  
縮尺 図示

図面番号 2/14  
平成 年月 日終了

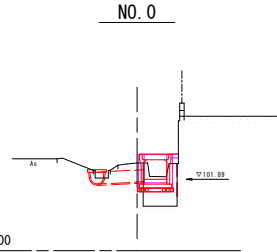
KRM G  
H=104.813

KRM B  
H=127.314

KRM D  
H=152.206

NO. 0

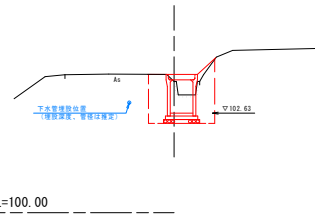
PH=102.325  
GH=102.32  
FH=  
D=0.00



No. 0+0.9  
床掘 = 0.8  
埋戻 = 0.5

NO. 1

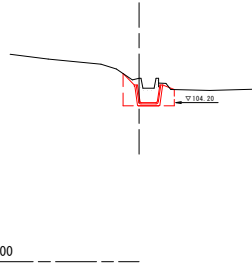
PH=103.697  
GH=103.47  
FH=  
D=9.70



床掘 = 2.0  
埋戻 = 1.4

NO. 2

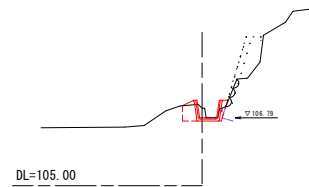
PH=104.937  
GH=104.84  
FH=  
D=2.00



床掘 = 0.7  
埋戻 = 0.4

NO. 3

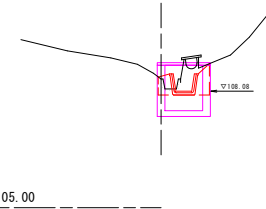
PH=107.265  
GH=107.05  
FH=  
D=7.60



床掘 = 0.2  
埋戻 = 0.2

NO. 3+16.3 (乙)

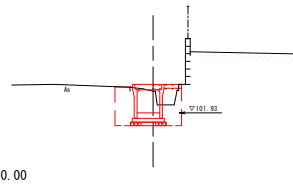
PH=108.688  
GH=108.40  
FH=  
D=0.00



床掘 = 0.6  
埋戻 = 0.4

NO. 0+3.1

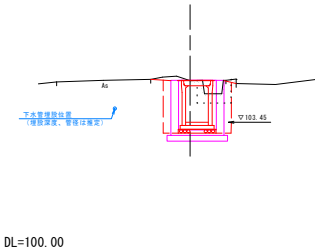
PH=102.712  
GH=102.50  
FH=  
D=3.10



床掘 = 1.4  
埋戻 = 1.0

NO. 1+17.1

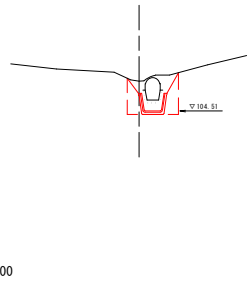
PH=104.765  
GH=104.55  
FH=  
D=17.10



床掘 = 2.0  
埋戻 = 1.4

NO. 2+1.8

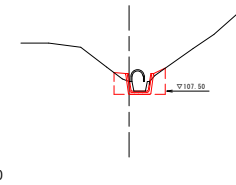
PH=105.474  
GH=105.30  
FH=  
D=1.80



床掘 = 1.0  
埋戻 = 0.5

NO. 3+11.9

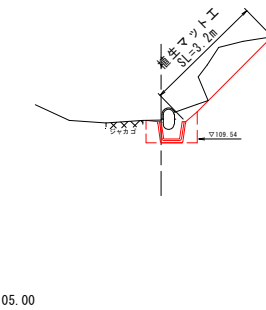
PH=107.929  
GH=107.76  
FH=  
D=11.90



床掘 = 0.4  
埋戻 = 0.4

NO. 4

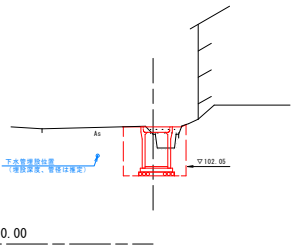
PH=110.261  
GH=110.04  
FH=  
D=8.10



床掘 = 2.2  
埋戻 = 0.4

NO. 0+10.3

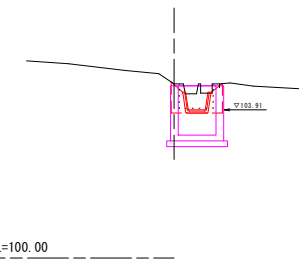
PH=103.266  
GH=102.90  
FH=  
D=7.20



床掘 = 1.8  
埋戻 = 1.2

NO. 1+18.0

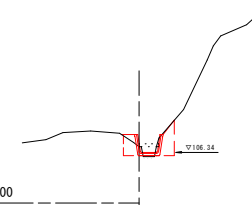
PH=104.818  
GH=104.60  
FH=  
D=0.90



床掘 = 0.4  
埋戻 = 0.4

NO. 2+12.4

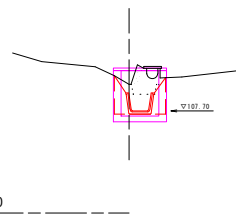
PH=106.706  
GH=106.49  
FH=  
D=10.60



床掘 = 0.5  
埋戻 = 0.5

NO. 3+16.3 (甲)

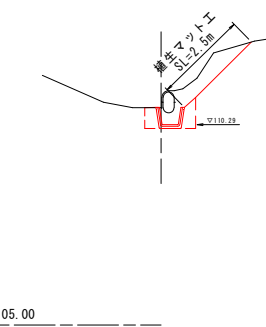
PH=108.688  
GH=108.40  
FH=  
D=4.40



床掘 = 0.9  
埋戻 = 0.5

NO. 4+1.7

PH=110.952  
GH=110.74  
FH=  
D=1.70



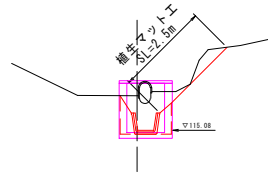
床掘 = 1.6  
埋戻 = 0.4

当初  
令和3年度 地すべり対策事業  
八幡地区 地表水排除工事

図面の名称		図面番号
第2号排水路工 横断面図(1/4)		3/14
縮尺 A=1:100(A1) A=1:200(A3)		
測量	平成 年 月 日終了	
設計		
製図	原図	
図	複写	

NO. 4+11.2

PH=116.194  
GH=115.99  
FH=  
D=9.50

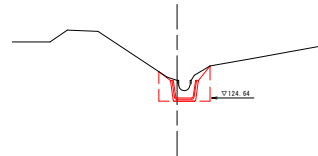


床掘 = 1.7  
埋戻 = 0.5

DL=110.00

NO. 6

PH=125.311  
GH=125.11  
FH=  
D=15.10

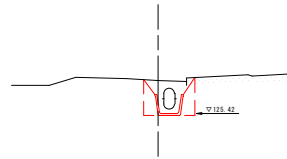


床掘 = 0.8  
埋戻 = 0.5

DL=120.00

NO. 7

PH=126.287  
GH=126.29  
FH=  
D=9.10

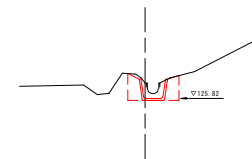


床掘 = 1.0  
埋戻 = 0.5

DL=120.00

NO. 8

PH=126.454  
GH=126.22  
FH=  
D=19.20

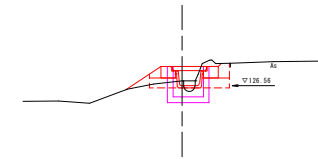


床掘 = 0.7  
埋戻 = 0.4

DL=120.00

NO. 9+11.4

PH=126.962  
GH=126.70  
FH=  
D=11.40

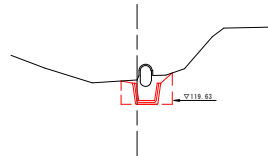


床掘 = 0.5  
埋戻 = 0.2

DL=120.00

NO. 5

PH=120.403  
GH=120.17  
FH=  
D=8.80

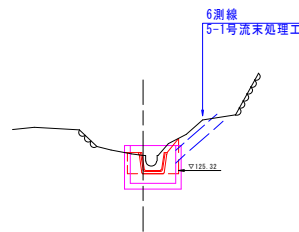


床掘 = 0.9  
埋戻 = 0.4

DL=115.00

NO. 6+17.0 (甲)

PH=125.911  
GH=125.71  
FH=  
D=17.00

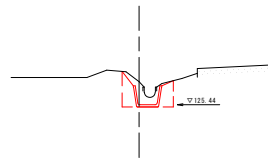


床掘 = 0.7  
埋戻 = 0.4

DL=120.00

NO. 7+1.4 (甲)

PH=126.254  
GH=126.05  
FH=  
D=1.40

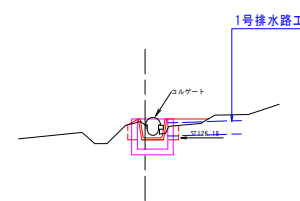


床掘 = 0.8  
埋戻 = 0.5

DL=120.00

NO. 8+18.7

PH=126.701  
GH=126.52  
FH=  
D=18.70

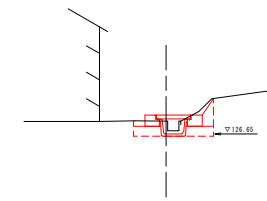


床掘 = 0.4  
埋戻 = 0.5

DL=120.00

NO. 10

PH=127.185  
GH=126.99  
FH=  
D=8.60

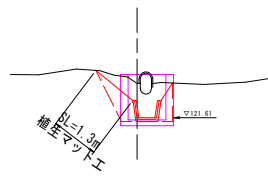


床掘 = 1.0  
埋戻 = 0.2

DL=120.00

NO. 5+4.9

PH=122.678  
GH=122.51  
FH=  
D=4.90

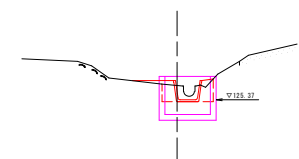


床掘 = 1.7  
埋戻 = 0.8

DL=115.00

NO. 6+17.0 (乙)

PH=125.911  
GH=125.71  
FH=  
D=0.00

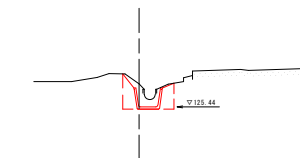


床掘 = 0.5  
埋戻 = 0.4

DL=120.00

NO. 7+1.4 (乙)

PH=126.254  
GH=126.05  
FH=  
D=0.00

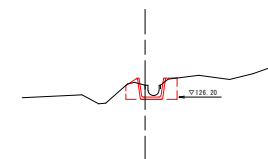


床掘 = 0.8  
埋戻 = 0.5

DL=120.00

NO. 9

PH=126.751  
GH=126.52  
FH=  
D=1.30

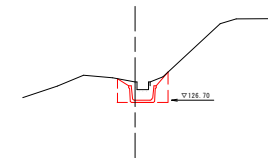


床掘 = 0.5  
埋戻 = 0.4

DL=120.00

NO. 10+4.5

PH=127.382  
GH=127.18  
FH=  
D=4.50

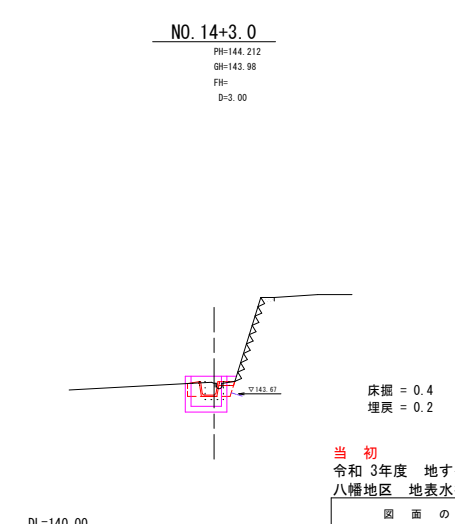
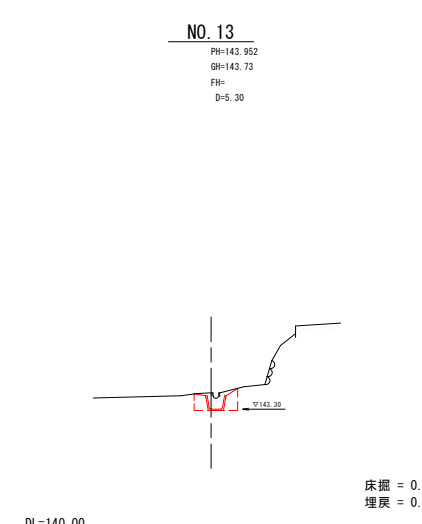
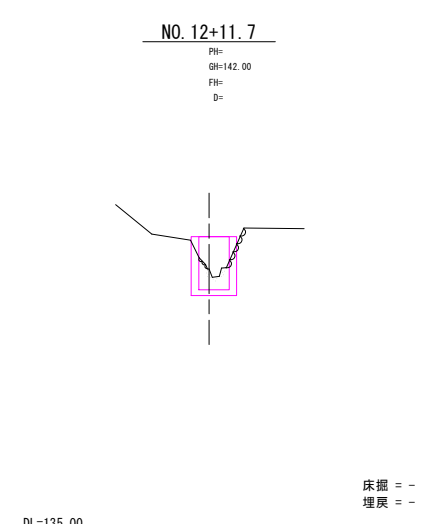
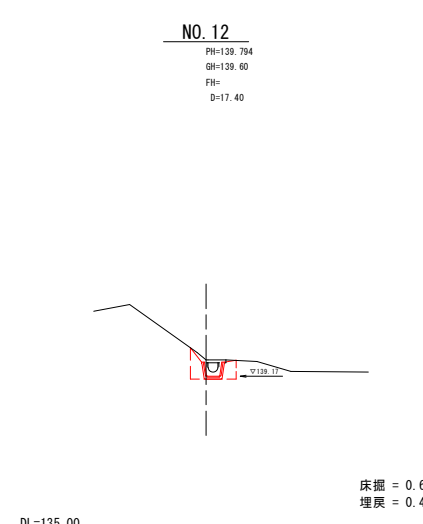
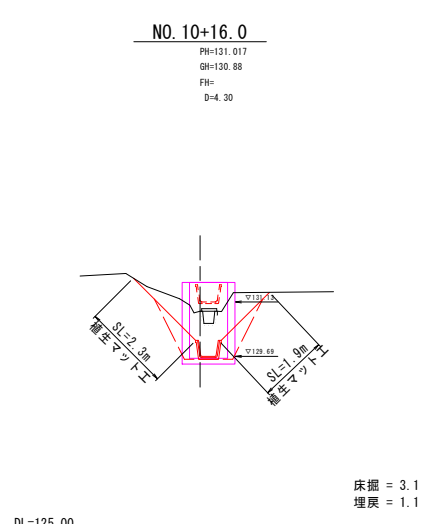
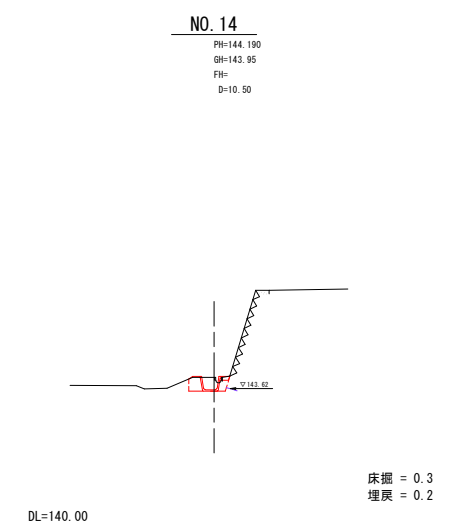
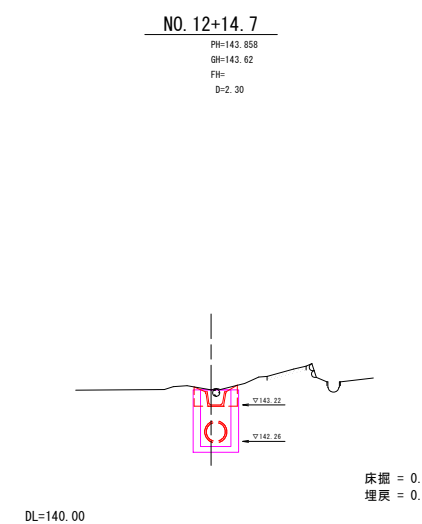
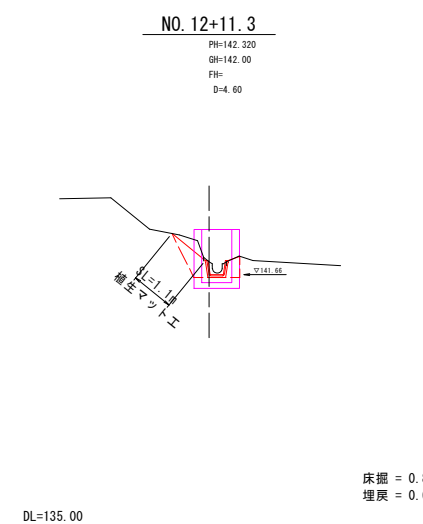
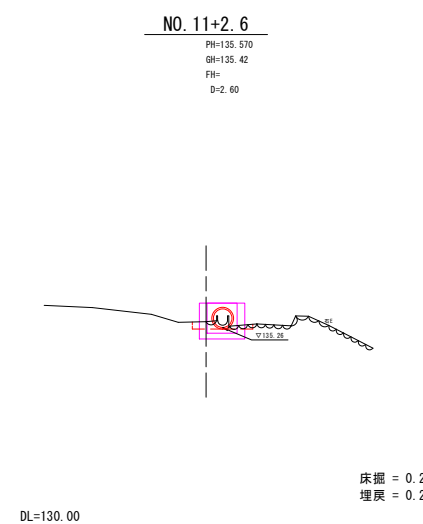
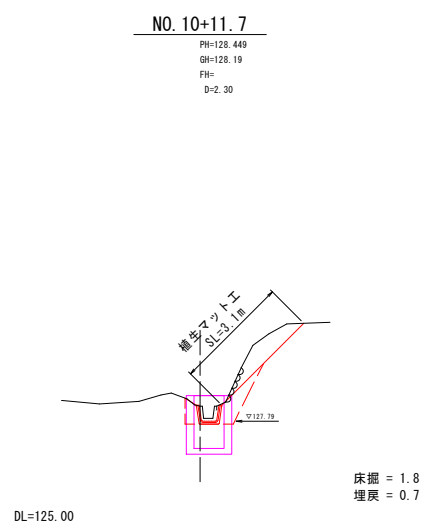
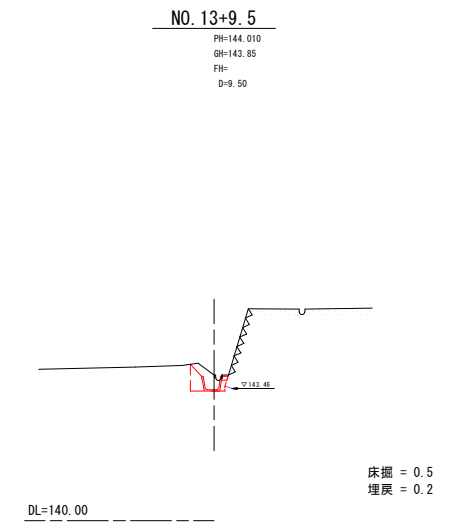
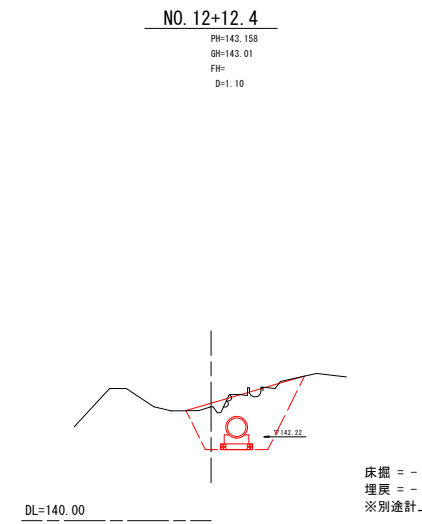
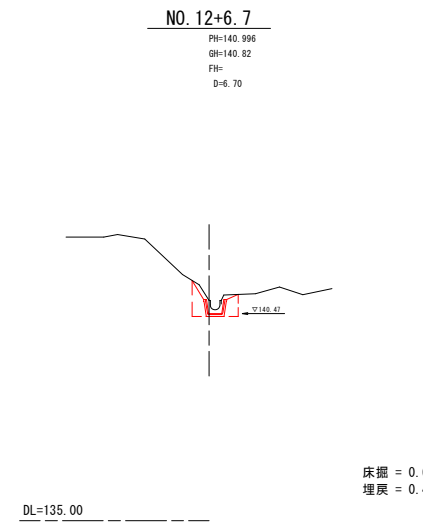
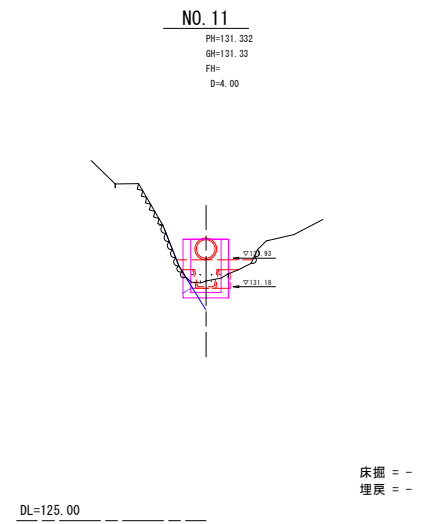
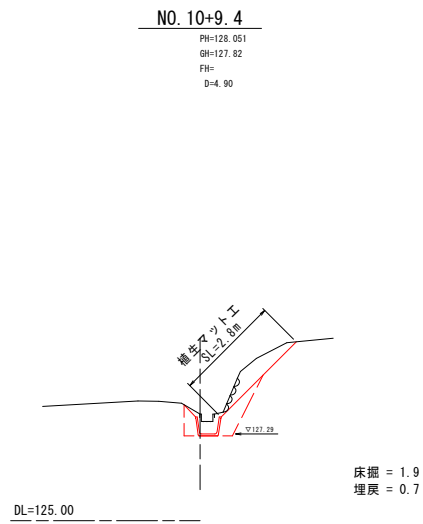


床掘 = 0.7  
埋戻 = 0.4

DL=120.00

当初  
令和3年度 地すべり対策事業  
八幡地区 地表水排除工事

図面の名称		図面番号
第2号排水路工 横断面図(2/4)		4/14
縮尺 A=1:100(A1) A=1:200(A3)		
測量	平成 年 月 日終了	
設計		
製図	原図	
	複写	

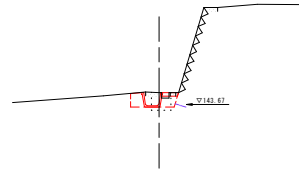


当初  
 令和3年度 地すべり対策事業  
 八幡地区 地表水排除工事

図面の名称	図面番号
第2号排水路工 横断面図(3/4)	5/14
縮尺 A=1:100(A1) A=1:200(A3)	
測量	平成 年 月 日終了
設計	
製図	原図
図	複写

NO. 14+3.8

PH=144.197  
GH=144.02  
FH=  
D=0.80

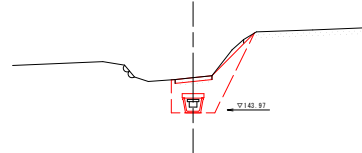


床掘 = 0.4  
埋戻 = 0.2

DL=140.00

NO. 15+2.8

PH=144.860  
GH=144.86  
FH=  
D=2.80



床掘 = 1.6  
埋戻 = 1.3

DL=140.00

NO. 14+17.8

PH=145.267  
GH=145.13  
FH=  
D=14.00

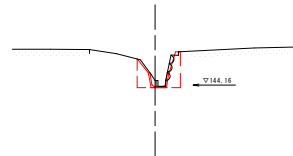


床掘 = 2.3  
埋戻 = 2.2

DL=140.00

NO. 15+14.4

PH=144.845  
GH=144.31  
FH=  
D=11.60

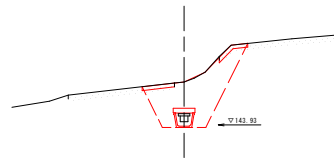


床掘 = 0.5  
埋戻 = 0.4

DL=140.00

NO. 15

PH=145.095  
GH=145.10  
FH=  
D=2.20



床掘 = 2.5  
埋戻 = 2.3

DL=140.00

当初  
令和3年度 地すべり対策事業  
八幡地区 地表水排除工事

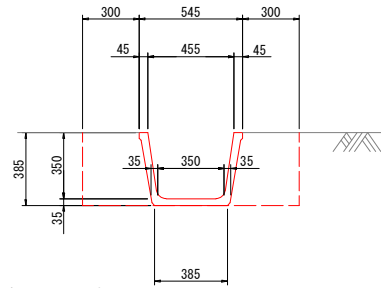
図面の名称		図面番号
第2号排水路工 横断面図(4/4)		6 / 14
縮尺 A=1:100(A1) A=1:200(A3)		
測量	平成 年 月 日終了	
設計		
製図	原図	
図	複写	

# 排水路工構造図(1/5)

## 排水溝

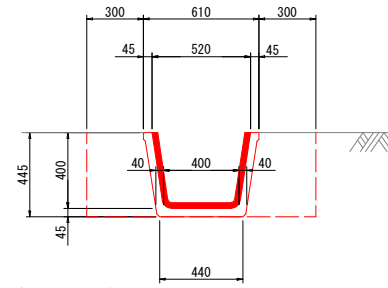
S=1:20(A1)  
S=1:40(A3)

350×350



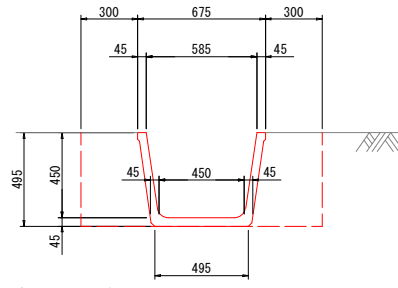
名称	規格	単位	数量
床掘	土砂	m <sup>3</sup>	4.4
埋戻		m <sup>3</sup>	2.6
排水溝	350×350	m	10.0

400×400  
(ライニング30mm)



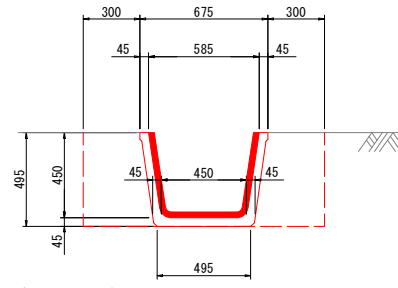
名称	規格	単位	数量
床掘	土砂	m <sup>3</sup>	5.4
埋戻		m <sup>3</sup>	3.0
排水溝	400×400	m	10.0
無収縮モルタルライニング	t=30mm	m <sup>2</sup>	10.8

450×450



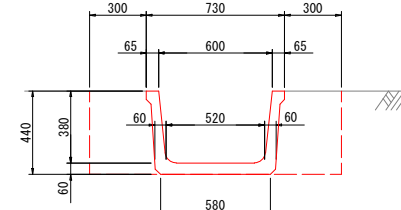
名称	規格	単位	数量
床掘	土砂	m <sup>3</sup>	6.3
埋戻		m <sup>3</sup>	3.4
排水溝	450×450	m	10.0

450×450  
(ライニング30mm)



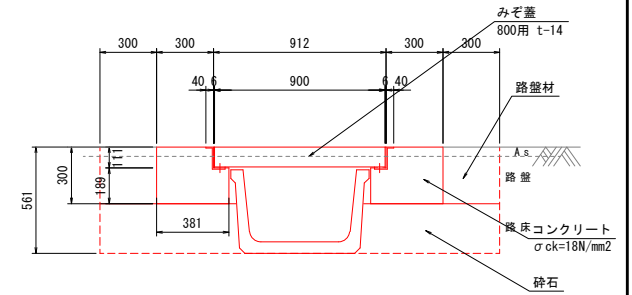
名称	規格	単位	数量
床掘	土砂	m <sup>3</sup>	6.3
埋戻		m <sup>3</sup>	3.4
排水溝	450×450	m	10.0
無収縮モルタルライニング	t=30mm	m <sup>2</sup>	12.3

BF600



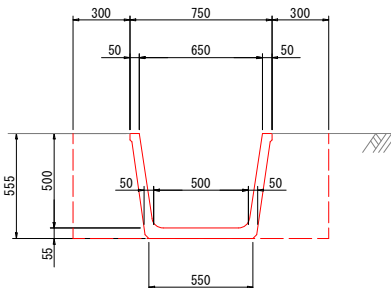
名称	規格	単位	数量
床掘	土砂	m <sup>3</sup>	5.9
埋戻		m <sup>3</sup>	2.9
ベンチリュウム	BF600	m	10.0

BF600(No.10付近)  
みぞ蓋部



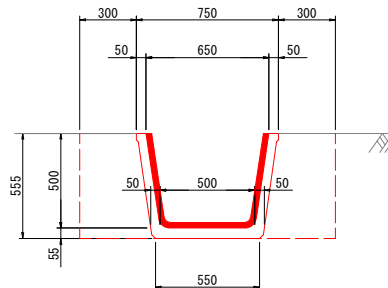
名称	規格	単位	数量
床掘(車道部)	アスファルト	取壊工により計上	
"	土砂(A=1.1m2)	作業土工により計上	
床掘(車道外)	土砂(A=1.2m2)	作業土工により計上	
埋戻(車道部)	アスファルト	復旧工により計上	
"	路盤材	m <sup>2</sup>	3.23
埋戻(車道外)	土砂(A=0.2m2)	作業土工により計上	
ベンチリュウム	BF600	水路集計により計上	
コンクリート	σck=18N/mm2	m <sup>3</sup>	1.466
型枠		m	10.20
みぞ蓋	800用 T-14	枚	9
舗装	アスファルト	復旧工により計上	

500×500



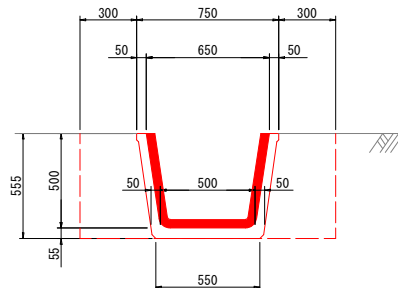
名称	規格	単位	数量
床掘	土砂	m <sup>3</sup>	7.5
埋戻		m <sup>3</sup>	3.8
排水溝	500×500	m	10.0

500×500  
(ライニング30mm)



名称	規格	単位	数量
床掘	土砂	m <sup>3</sup>	7.5
埋戻		m <sup>3</sup>	3.8
排水溝	500×500	m	10.0
無収縮モルタルライニング	t=30mm	m <sup>2</sup>	13.8

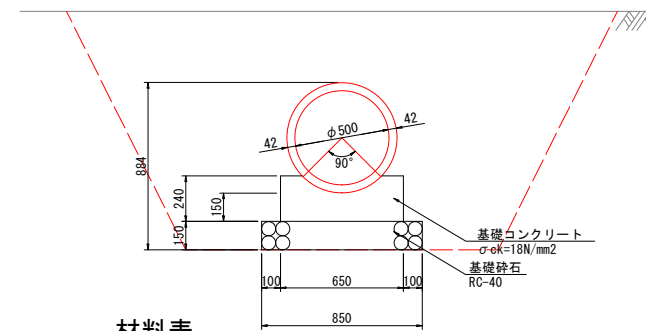
500×500  
(ライニング45mm)



名称	規格	単位	数量
床掘	土砂	m <sup>3</sup>	7.5
埋戻		m <sup>3</sup>	3.8
排水溝	500×500	m	10.0
無収縮モルタルライニング	t=45mm	m <sup>2</sup>	13.3

ヒューム管  
P1-RC φ500

S=1:20(A1)  
S=1:40(A3)



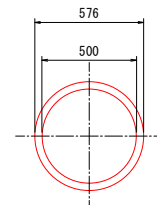
## 材料表

名称	規格	単位	数量	備考
基礎砕石	RC-40	m <sup>2</sup>	8.500	t=150mm
基礎コンクリート	σck=18N/mm2	m <sup>3</sup>	1.298	
同上型枠		m <sup>2</sup>	4.800	

※ 上記基礎工の寸法は、国土交通省土木構造物標準設計1より。

高密度ポリエチレン管  
φ500

S=1:20(A1)  
S=1:40(A3)



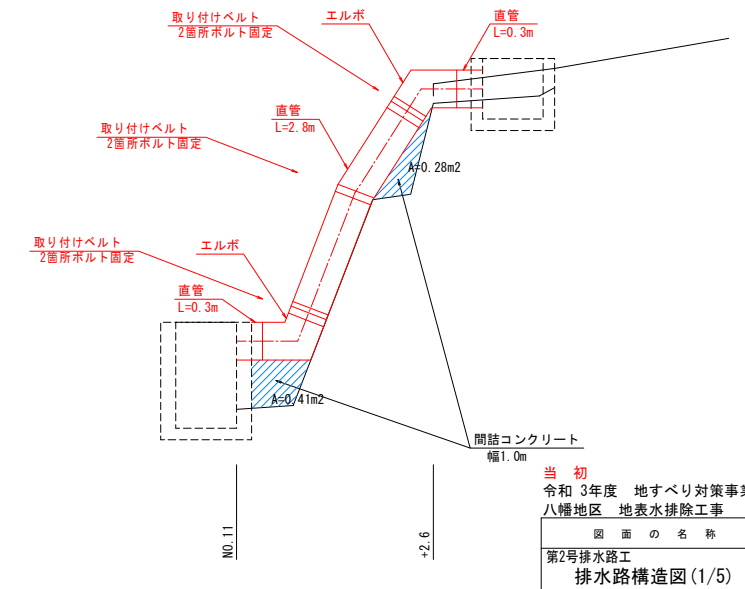
名称	規格	単位	数量
高密度ポリエチレン管	φ500	m	10.0

## ベンチリュウム

S=1:20(A1)  
S=1:40(A3)

高密度ポリエチレン管(No.11付近)  
φ500

S=1:50(A1)  
S=1:100(A3)

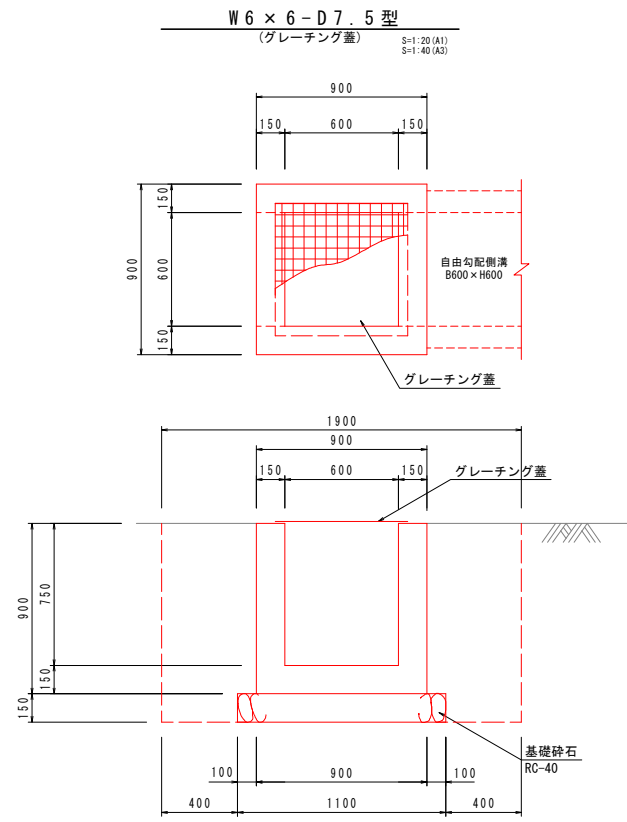


名称	規格	単位	数量
高密度ポリエチレン管	φ500	水路集計により計上	
エルボ		個	2
取り付けベルト	φ500	個	3
アンカーボルト	M16	本	6
間詰めコンクリート	σck=18N/mm2	m <sup>3</sup>	0.69
型枠		m <sup>2</sup>	1.38

当初  
令和3年度 地すべり対策事業  
八幡地区 地表水排除工事

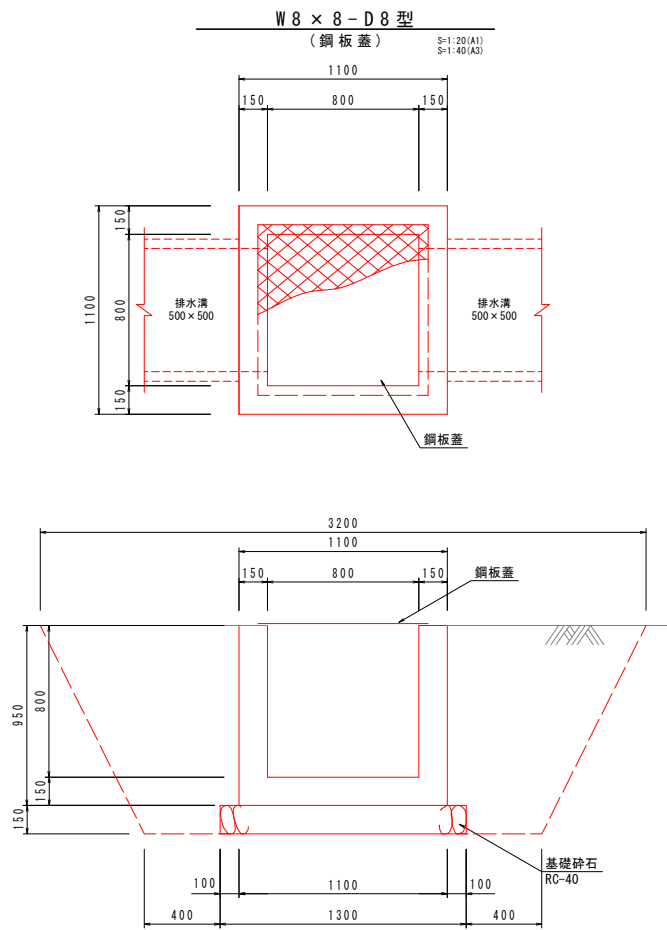
図面の名称	図面番号
第2号排水路工 排水路構造図(1/5)	7/14
縮尺	図示
測量	平成 年 月 日 終了
設計	
製図	
原図	
複写	

# 排水路工構造図(2/5)



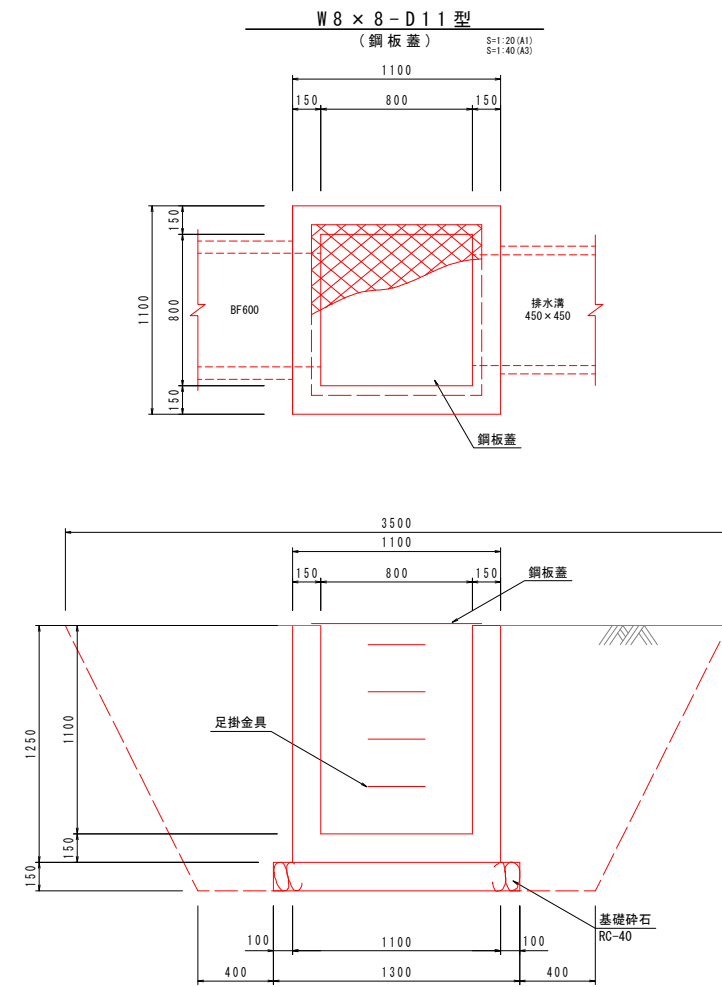
数量表 1箇所当たり

名称	規格	単位	数量
床 掘	土 砂	m <sup>3</sup>	3.8
埋 戻		m <sup>3</sup>	2.9
コンクリート	σck=18N/mm <sup>2</sup>	m <sup>3</sup>	0.368
型 枠		m <sup>2</sup>	4.19
基礎 砕 石	RC-40, t=150	m <sup>3</sup>	1.21
グレーチング蓋	600×600用	枚	1



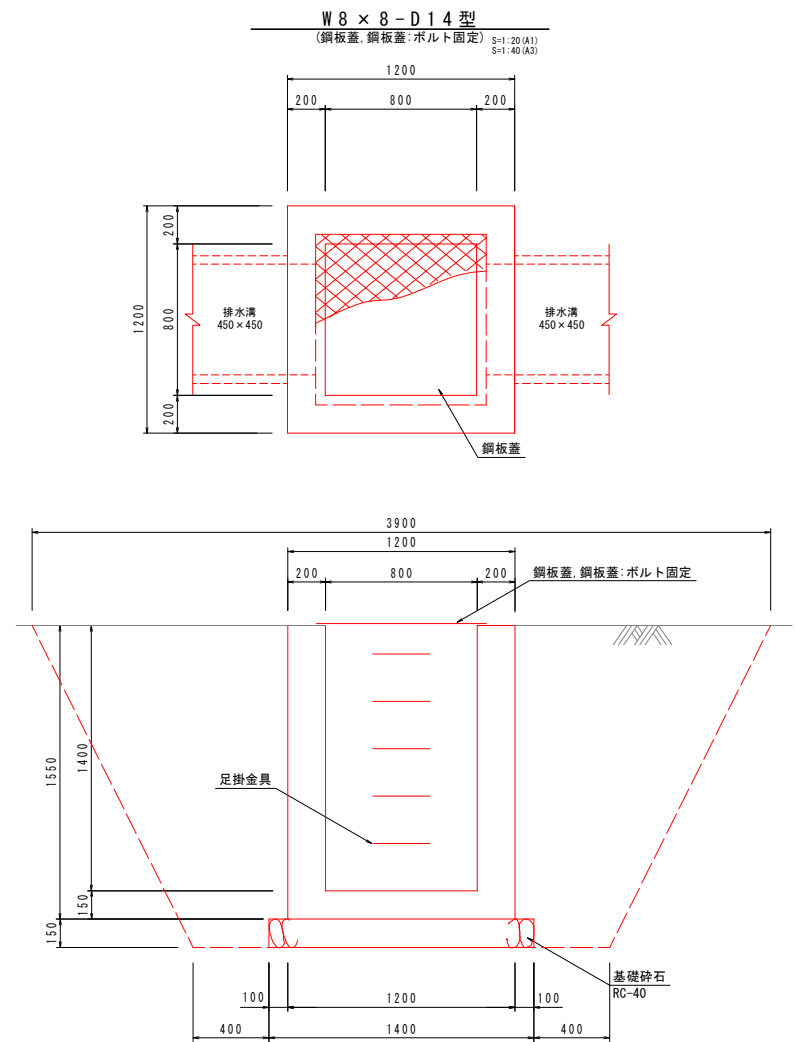
数量表 1箇所当たり

名称	規格	単位	数量
床 掘	土 砂	m <sup>3</sup>	8.1
埋 戻		m <sup>3</sup>	6.7
コンクリート	σck=18N/mm <sup>2</sup>	m <sup>3</sup>	0.552
型 枠		m <sup>2</sup>	6.08
基礎 砕 石	RC-40, t=150	m <sup>3</sup>	1.69
鋼 板 蓋	800×800用	枚	1



数量表 1箇所当たり

名称	規格	単位	数量
床 掘	土 砂	m <sup>3</sup>	11.7
埋 戻		m <sup>3</sup>	8.6
コンクリート	σck=18N/mm <sup>2</sup>	m <sup>3</sup>	0.742
型 枠		m <sup>2</sup>	8.61
基礎 砕 石	RC-40, t=150	m <sup>3</sup>	1.69
鋼 板 蓋	800×800用	枚	1
足 掛 金 具		基	4



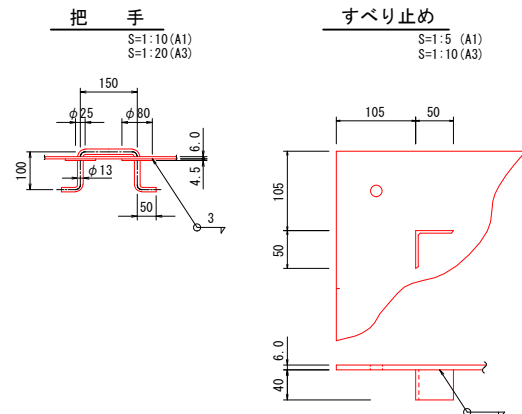
数量表 1箇所当たり

名称	規格	単位	数量
床 掘	土 砂	m <sup>3</sup>	17.0
埋 戻		m <sup>3</sup>	14.5
コンクリート	σck=18N/mm <sup>2</sup>	m <sup>3</sup>	1.243
型 枠		m <sup>2</sup>	11.47
基礎 砕 石	RC-40, t=150	m <sup>3</sup>	1.96
鋼 板 蓋	800×800用	枚	1
鋼板蓋(※1固定用)	800×800用 (1000×1000)	枚	1
足 掛 金 具		基	5

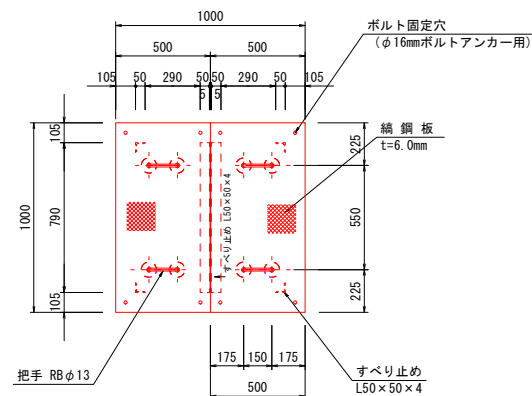
## 溜 樹 蓋 ( 鋼 板 蓋 )

800×800(ボルト固定用)  
(1000×1000)

S=1:20(A1)  
S=1:40(A3)



注) 溜樹蓋(把手、すべり止め等含む)のさび止め塗装は、シアンミド鉛さび止めペイント(JIS K 5625)2回塗りとする。



数量表 1箇所当たり

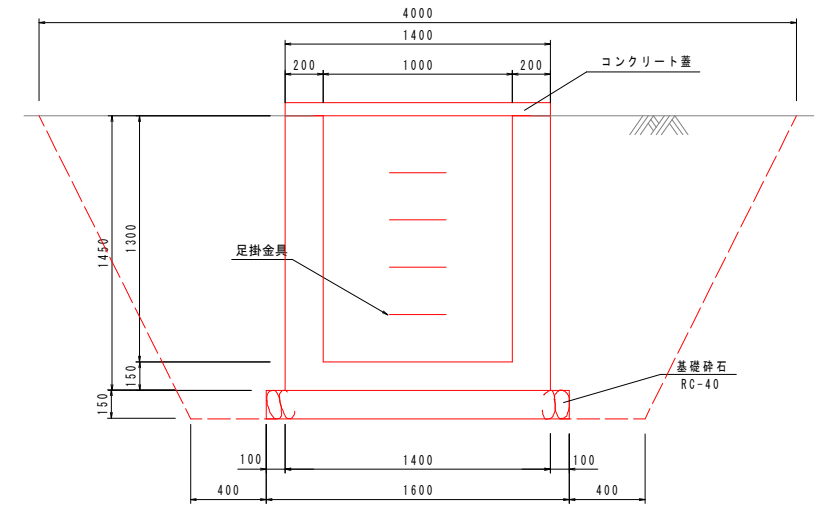
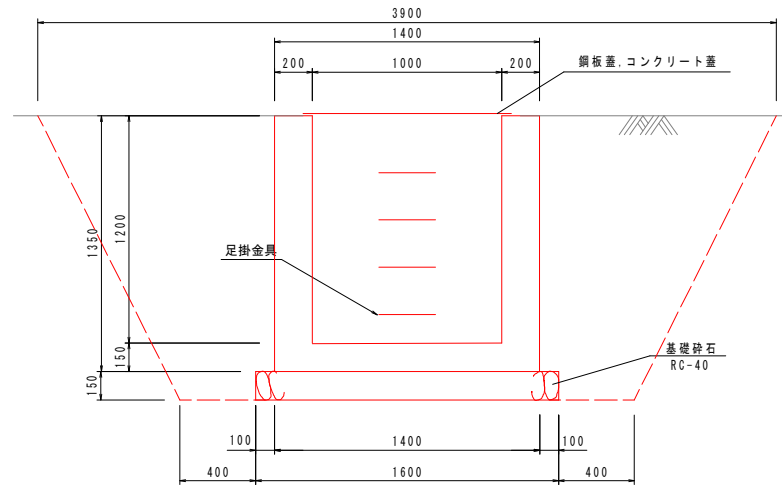
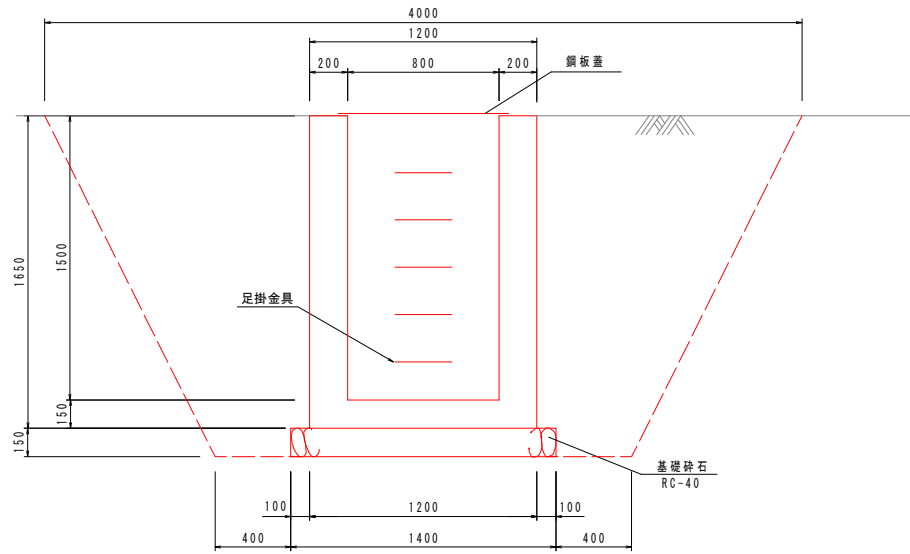
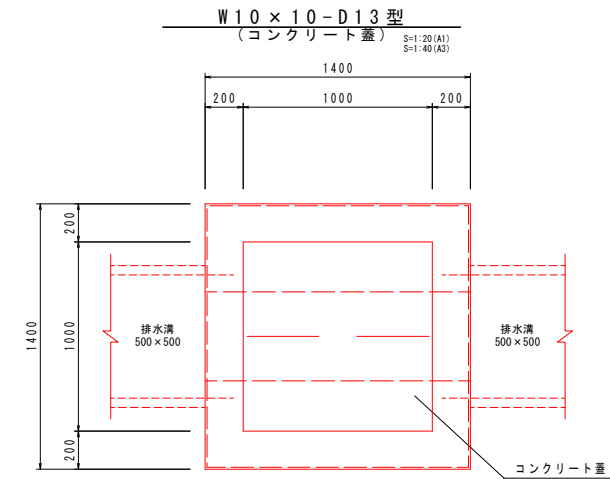
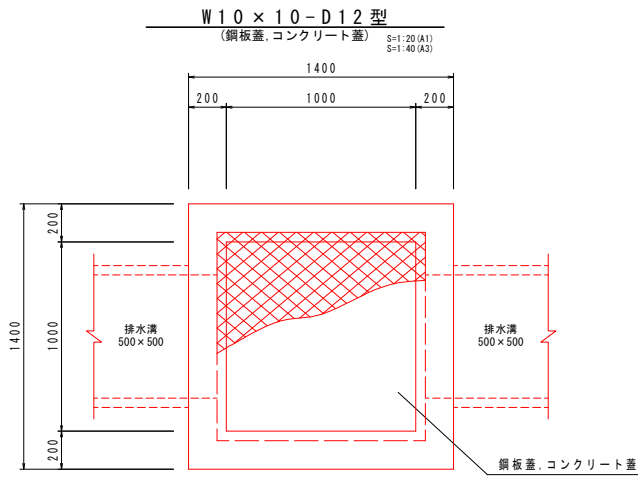
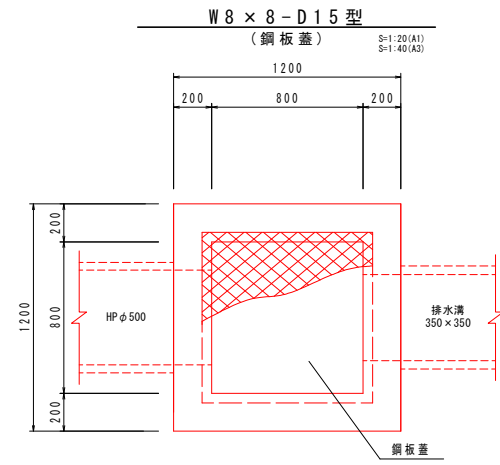
名称	寸 法	規格	単位 質量	数量	重量(kg)
鋼 鋼 板	500×6×1000	SS41	48.77kg/m <sup>2</sup>	1	48.8
すべり止め	L50×50×4×40	〃	3.06kg/m	2	0.4
〃	L50×50×4×790	〃	3.06kg/m	1	4.8
把 手	RBφ13×450	〃	1.04kg/m	2	1.8
補 強 板	φ80×4.5	〃	35.33kg/m <sup>2</sup>	4	1.4
合計(1枚当り)					28.6
合計(2枚当り)					57.2
ボルトアンカー	φ16×120mm				8本

当初  
令和3年度 地すべり対策事業  
八幡地区 地表水排除工事

図面の名称	図面番号
第2号排水路工 排水路構造図(2/5)	8/14
縮尺 図示	
測 量	平成 年 月 日 終了
設 計	
製 図	原 図
	複 写



# 排水路工構造図(3/5)



数量表 1箇所当たり

名称	規格	単位	数量
床掘	土砂	m <sup>3</sup>	18.8
埋戻		m <sup>3</sup>	16.1
コンクリート	σ <sub>ck</sub> =18N/mm <sup>2</sup>	m <sup>3</sup>	1.349
型枠		m <sup>2</sup>	12.53
基礎砕石	RC-40, t=150	m <sup>2</sup>	1.96
鋼板蓋	800×800用	枚	1
足掛金具		基	5

数量表 1箇所当たり

名称	規格	単位	数量
床掘	土砂	m <sup>3</sup>	15.7
埋戻		m <sup>3</sup>	12.7
コンクリート	σ <sub>ck</sub> =18N/mm <sup>2</sup>	m <sup>3</sup>	1.332
型枠		m <sup>2</sup>	11.82
基礎砕石	RC-40, t=150	m <sup>2</sup>	2.56
鋼板蓋	1000×1000用	枚	1
コンクリート蓋	1000×1000用	組	1
足掛金具		基	4

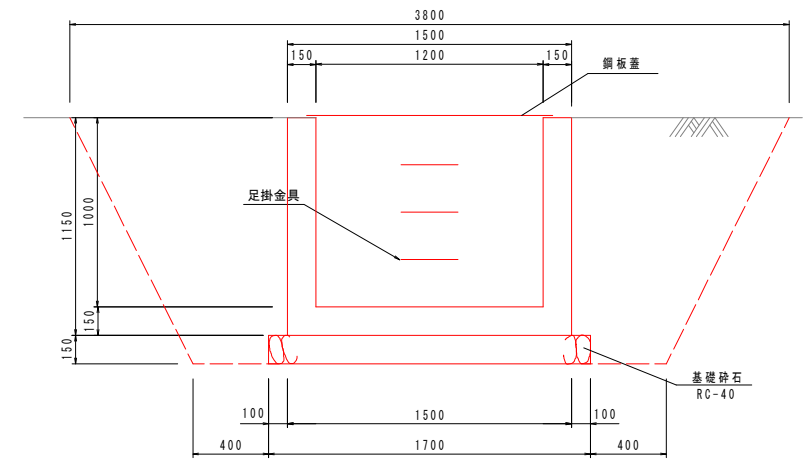
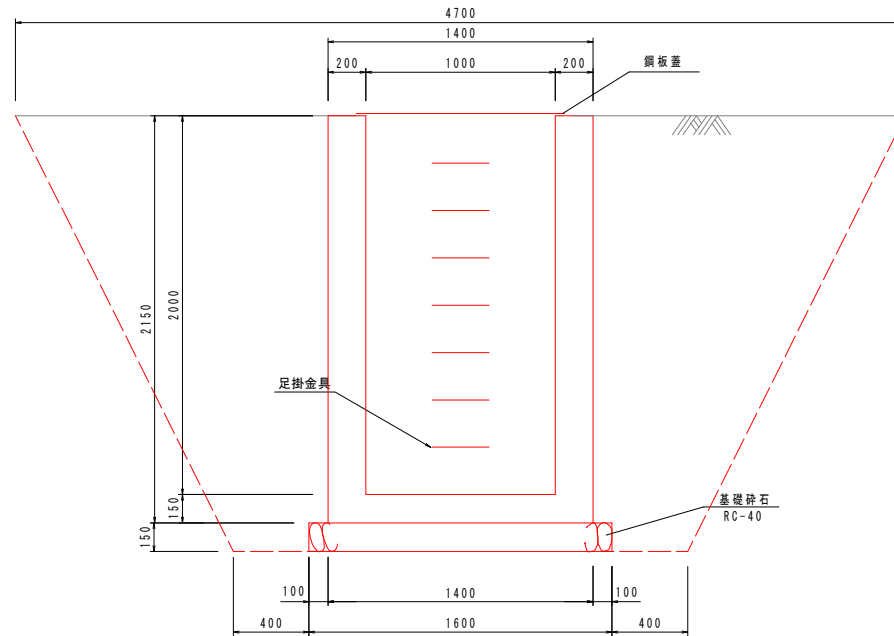
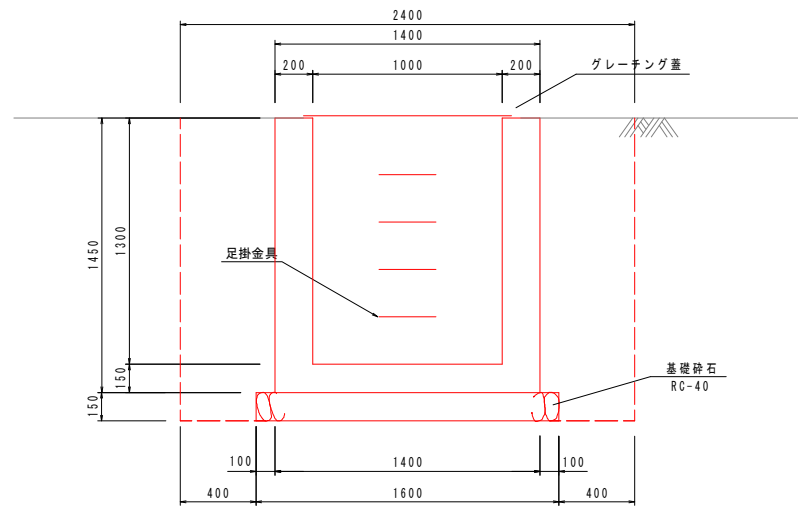
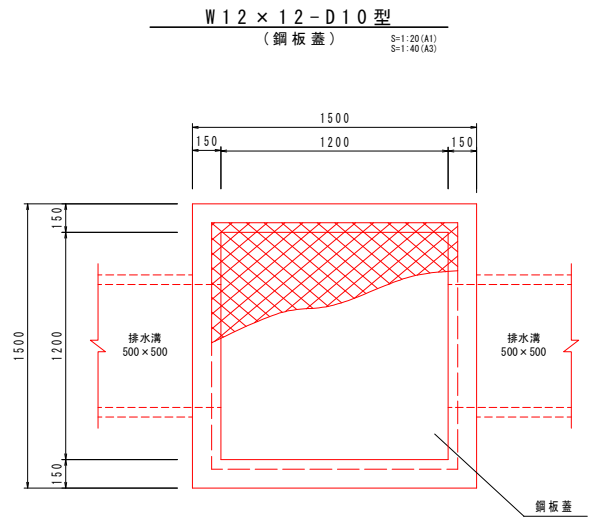
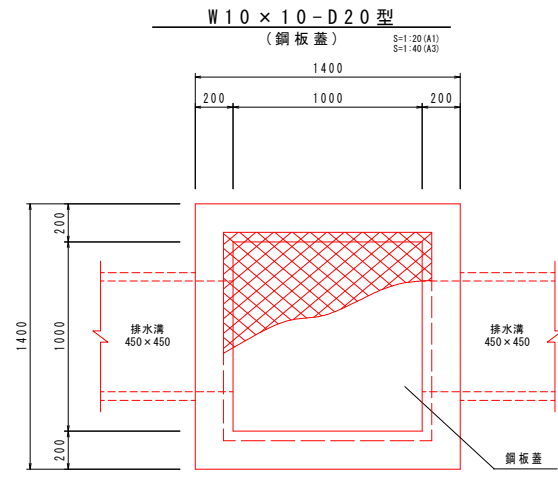
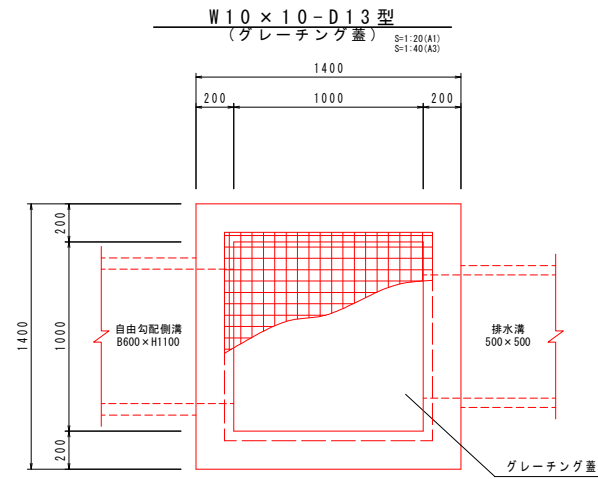
数量表 1箇所当たり

名称	規格	単位	数量
床掘	土砂	m <sup>3</sup>	17.4
埋戻		m <sup>3</sup>	14.2
コンクリート	σ <sub>ck</sub> =18N/mm <sup>2</sup>	m <sup>3</sup>	1.428
型枠		m <sup>2</sup>	12.78
基礎砕石	RC-40, t=150	m <sup>2</sup>	2.56
コンクリート蓋	1000×1000用	組	1
足掛金具		基	4

当初  
令和3年度 地すべり対策事業  
八幡地区 地表水排除工事

図面の名称	図面番号
第2号排水路工 排水路構造図(3/5)	9 / 14
縮尺 図示	
測量	平成 年 月 日 終了
設計	
製図	原図
	複写

# 排水路工構造図(4/5)



数量表 1箇所当たり

名称	規格	単位	数量
床 掘	土 砂	m <sup>2</sup>	9.2
埋 戻		m <sup>2</sup>	6.0
コンクリート	σ <sub>ck</sub> =18N/mm <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	1.359
型 枠		m <sup>2</sup>	12.09
基礎砕石	RC-40, t=150	m <sup>2</sup>	2.56
グレーチング蓋	1000×1000用	枚	1
足掛金具		基	5

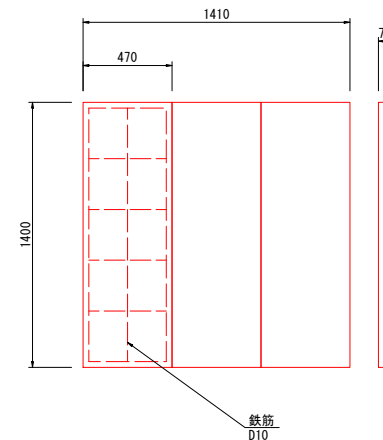
数量表 1箇所当たり

名称	規格	単位	数量
床 掘	土 砂	m <sup>2</sup>	32.0
埋 戻		m <sup>2</sup>	27.4
コンクリート	σ <sub>ck</sub> =18N/mm <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	2.121
型 枠		m <sup>2</sup>	19.71
基礎砕石	RC-40, t=150	m <sup>2</sup>	2.56
鋼板蓋	1000×1000用	枚	1
足掛金具		基	7

数量表 1箇所当たり

名称	規格	単位	数量
床 掘	土 砂	m <sup>2</sup>	13.4
埋 戻		m <sup>2</sup>	10.4
コンクリート	σ <sub>ck</sub> =18N/mm <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	1.062
型 枠		m <sup>2</sup>	11.28
基礎砕石	RC-40, t=150	m <sup>2</sup>	2.89
鋼板蓋	1200×1200用	枚	1
足掛金具		基	3

溢流蓋(コンクリート蓋)  
1000×1000  
S=1:20(A1)  
S=1:40(A3)



数量表 1箇所当たり

名称	寸法	規格	単位	数量	重量(t)
コンクリート蓋	1400×470		枚	3	
鉄 筋	縦方向	D10	0.56kg/m	9本	0.007
"	横方向	"	"	18本	0.004
型 枠					2.76m <sup>2</sup>
養生					0.138m <sup>3</sup>

島根県農業土木工事 標準図面集に基づく

当初  
令和3年度 地すべり対策事業  
八幡地区 地表水排除工事

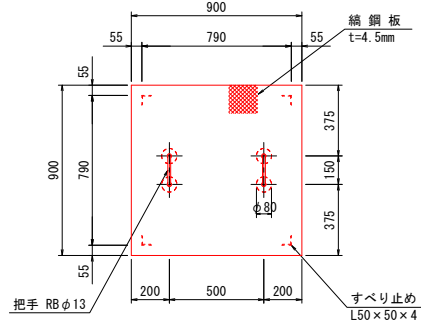
図面の名称	図面番号
第2号排水路工 排水路構造図(4/5)	10/14
縮尺 図示	
測 量	平成 年 月 日 終了
設 計	
製 図	原 図
校 写	

# 排水路工構造図 (5/5)

## 溜柵蓋 (鋼板蓋)

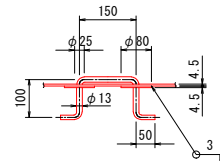
800×800

S=1:20 (A1)  
S=1:40 (A3)



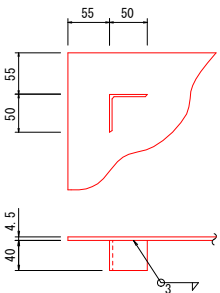
### 把手

S=1:10 (A1)  
S=1:20 (A3)



### すべり止め

S=1:5 (A1)  
S=1:10 (A3)



### 数量表

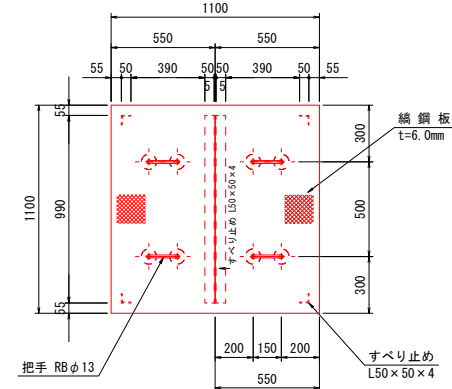
名称	寸法	規格	単位質量	数量	質量(kg)
鋼板	900×4.5×900	SS41	36.99kg/m <sup>2</sup>	1	30.0
すべり止め	L50×50×4×40	〃	3.06kg/m	4	0.5
把手	RB φ13×450	〃	1.04kg/m	2	0.9
補強板	φ81×4.5	〃	35.33kg/m <sup>2</sup>	4	0.7
合計(1枚当り)					32.1
合計(9枚当り)					288.9

注) 柵蓋(把手、すべり止め等含む)のさび止め塗装は、シアンミド鉛さび止めペイント (JIS K 5625) 2回塗りとする。

## 溜柵蓋 (鋼板蓋)

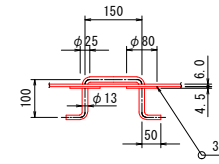
1000×1000

S=1:20 (A1)  
S=1:40 (A3)



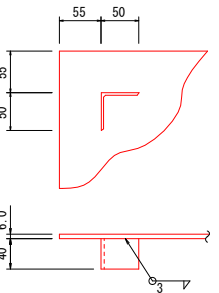
### 把手

S=1:10 (A1)  
S=1:20 (A3)



### すべり止め

S=1:5 (A1)  
S=1:10 (A3)



### 数量表

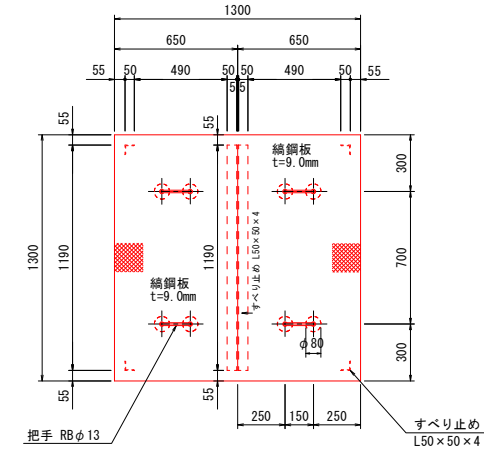
名称	寸法	規格	単位質量	数量	質量(kg)
鋼板	550×6×1100	SS41	48.77kg/m <sup>2</sup>	1	29.5
すべり止め	L50×50×4×40	〃	3.06kg/m	2	0.2
〃	L50×50×4×90	〃	3.06kg/m	1	3.0
把手	RB φ13×450	〃	1.04kg/m	2	0.9
補強板	φ80×4.5	〃	35.33kg/m <sup>2</sup>	4	0.7
合計(1枚当り)					34.3
合計(2枚当り)					68.6

注) 柵蓋(把手、すべり止め等含む)のさび止め塗装は、シアンミド鉛さび止めペイント (JIS K 5625) 2回塗りとする。

## 溜柵蓋 (鋼板蓋)

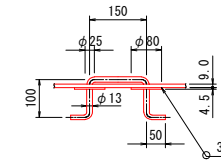
1200×1200

S=1:20 (A1)  
S=1:40 (A3)



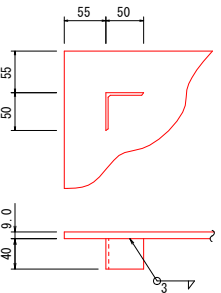
### 把手

S=1:10 (A1)  
S=1:20 (A3)



### すべり止め

S=1:5 (A1)  
S=1:10 (A3)



### 数量表

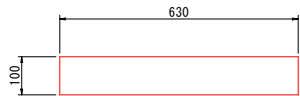
名称	寸法	規格	単位質量	数量	質量(kg)
鋼板	650×9×1300	SS41	72.34kg/m <sup>2</sup>	1	61.1
すべり止め	L50×50×4×40	〃	3.06kg/m	2	0.2
〃	L50×50×4×1190	〃	3.06kg/m	1	3.6
把手	RB φ13×450	〃	1.04kg/m	2	0.9
補強板	φ80×4.5	〃	35.33kg/m <sup>2</sup>	4	0.7
合計(1枚当り)					66.5

注) 柵蓋(把手、すべり止め等含む)のさび止め塗装は、シアンミド鉛さび止めペイント (JIS K 5625) 2回塗りとする。

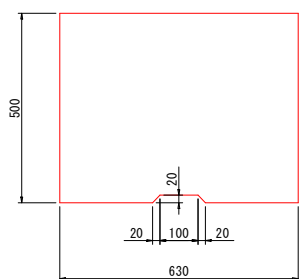
## C1-B500 (歩道用)

S=1:10

### 側面図

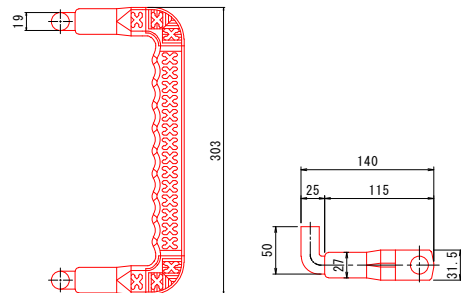


### 平面図



## 足掛金具 (参考)

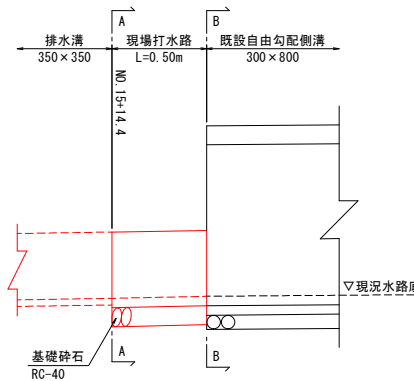
S=1:4 (A1)  
S=1:8 (A3)



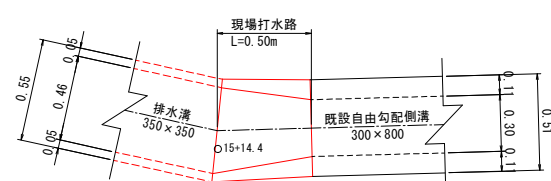
## 現場打三面水路

S=1:20 (A1)  
S=1:40 (A3)

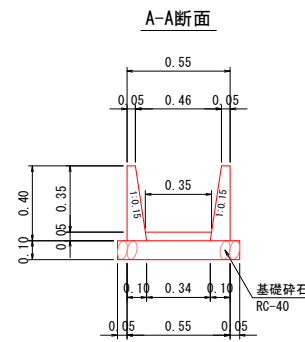
### 側面図



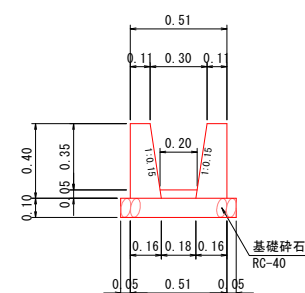
### 平面図



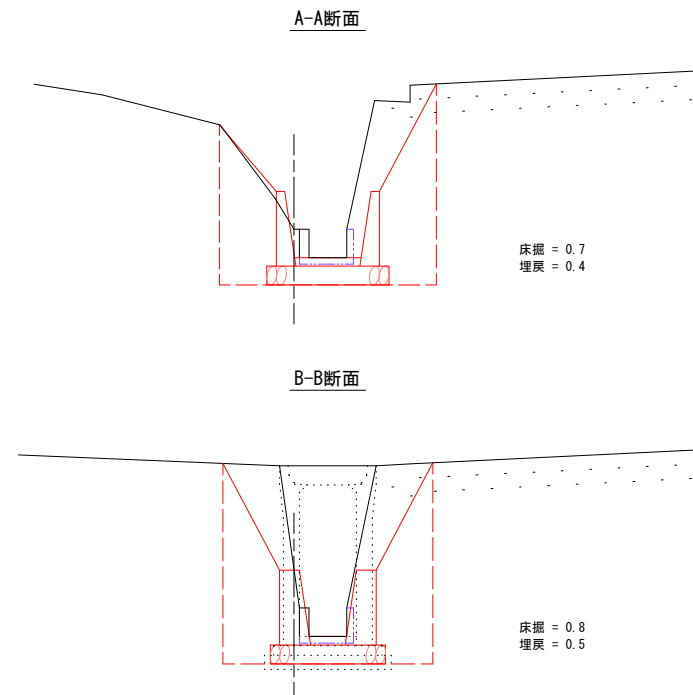
### 断面図



### B-B断面



### 土工図

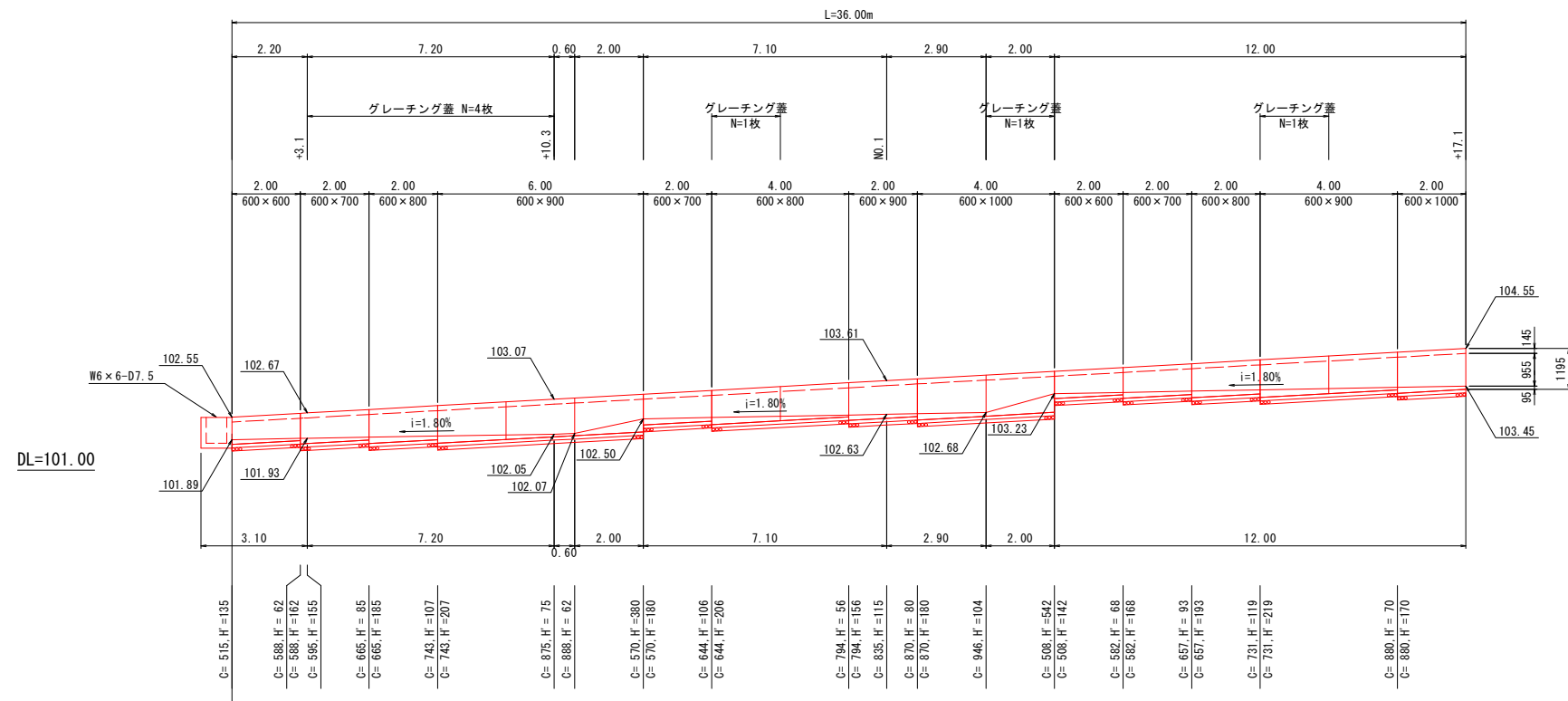


当初  
令和3年度 地すべり対策事業  
八幡地区 地表水排除工事

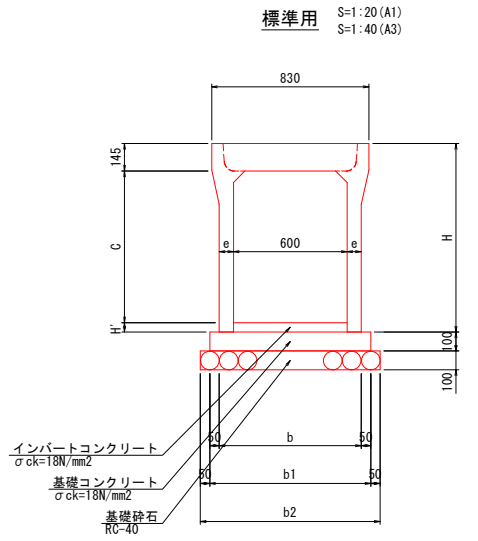
図面の名称	図面番号
第2号排水路工 排水路構造図(5/5)	11/14
縮尺 図示	
測量	平成 年 月 日終了
設計	
製図	原図
図	複写

# 自由勾配側溝割付図

縦断面図 S=1:100 (A1)  
S=1:200 (A3)



呼び名	600×600	600×700	600×800	600×900	600×700	600×800	600×900	600×1000	600×600	600×700	600×800	600×900	600×1000
側溝延長 (m)	2.00	2.00	2.00	6.00	2.00	4.00	2.00	4.00	2.00	2.00	2.00	4.00	2.00
インバートコンクリート量 (m3)	0.118	0.149	0.175	0.578	0.172	0.314	0.142	0.558	0.126	0.157	0.187	0.347	0.159
基礎コンクリート量 (m3)	0.170	0.170	0.170	0.510	0.170	0.340	0.170	0.360	0.170	0.170	0.170	0.340	0.180
基礎型枠量 (m2)	0.400	0.400	0.400	1.200	0.400	0.800	0.400	0.800	0.400	0.400	0.400	0.800	0.400
基礎砕石量 (m2)	1.900	1.900	1.900	5.700	1.900	3.800	1.900	4.000	1.900	1.900	1.900	3.800	2.000



寸法表

呼び名	H	e	b	b1	b2	参考質量 (kg)
600×600	795	75	750	850	950	830
600×700	895	75	750	850	950	900
600×800	995	75	750	850	950	970
600×900	1095	75	750	850	950	1041
600×1000	1195	100	800	900	1000	1350

## 数量表

呼び名	側溝延長 (m)	備考
600×600	4.00	標準品
600×700	6.00	標準品
600×800	8.00	標準品
600×900	12.00	標準品
600×1000	6.00	標準品
コンクリート蓋 (車道用:600)	22(枚)	L=0.5m
コンクリート蓋 (歩道用:600)	(枚)	L=0.5m
グレーチング蓋 ( :600)	(枚)	L=0.5m
グレーチング蓋 (T-25 :600)	7(枚)	L=1.0m
インバートコンクリート量 (m3)	3.182	
基礎コンクリート量 (m3)	3.090	t=100mm
基礎型枠量 (m2)	7.200	
基礎砕石量 (m2)	34.500	t=100mm

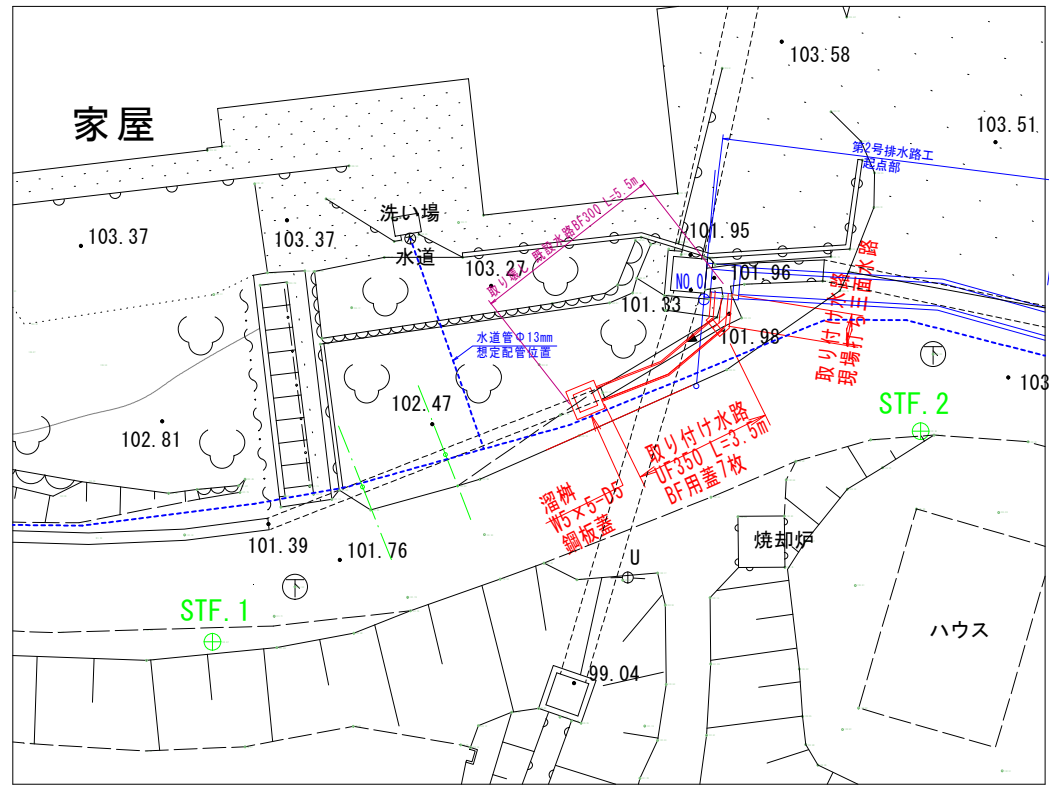
※グレーチング蓋は、10m毎に(T-25:普通目、L=1.0m)設置とする。

当初  
令和3年度 地すべり対策事業  
八幡地区 地表水排除工事

図面の名称	図面番号
第2号排水路工 自由勾配側溝割付図	12/14
縮尺 図示	
測量	平成 年 月 日 終了
設計	
製図	原図
図	複写

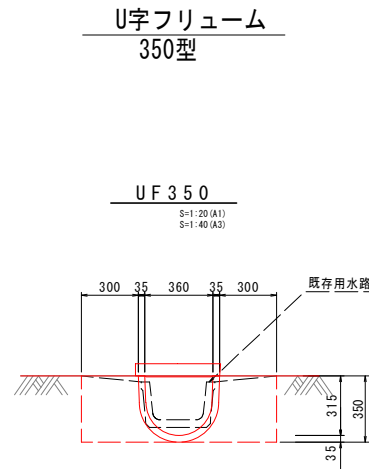
既存水路取り付け水路工構造図

S=1:20(A1)  
S=1:40(A3)



取り付け水路 平面図

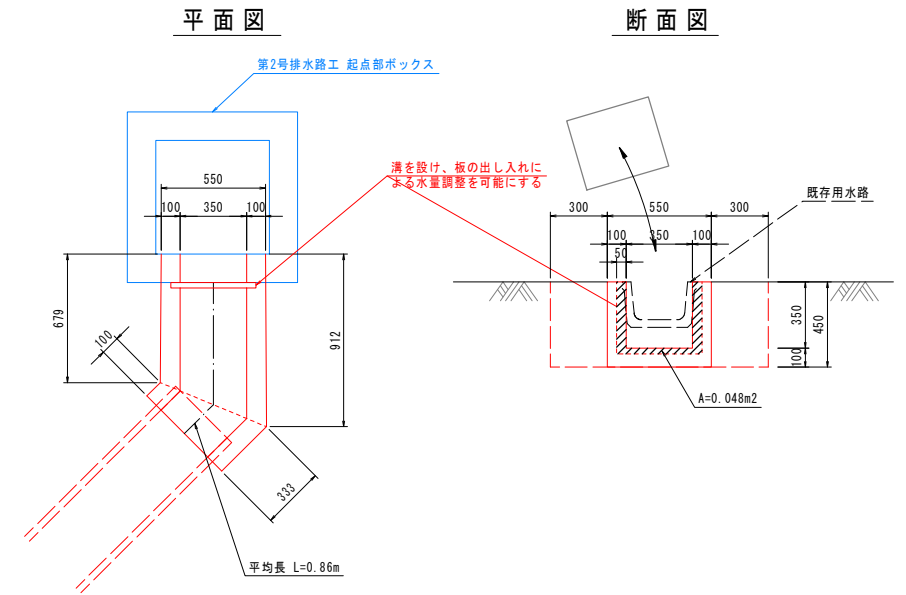
S=1:100(A1)  
S=1:200(A3)



数量表 1箇所当たり

名称	規格	単位	数量
床 掘	土 砂	m <sup>2</sup>	0.9
埋 戻	埋 戻 C	m <sup>2</sup>	0.8
側 溝	UF350	m	3.5
水 路 蓋	BF350用蓋	枚	7

現場打ち三面水路 (角落し)

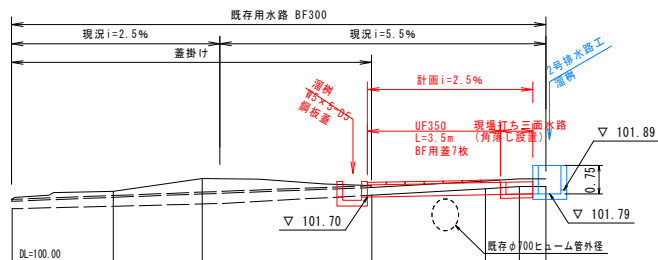


数量表 1箇所当たり

名称	規格	単位	数量
床 掘	土 砂	m <sup>2</sup>	0.4
埋 戻	埋 戻 C	m <sup>2</sup>	0.2
コンクリート	σck=18N/mm <sup>2</sup>	m <sup>3</sup>	0.1
型 枠		m <sup>2</sup>	1.4

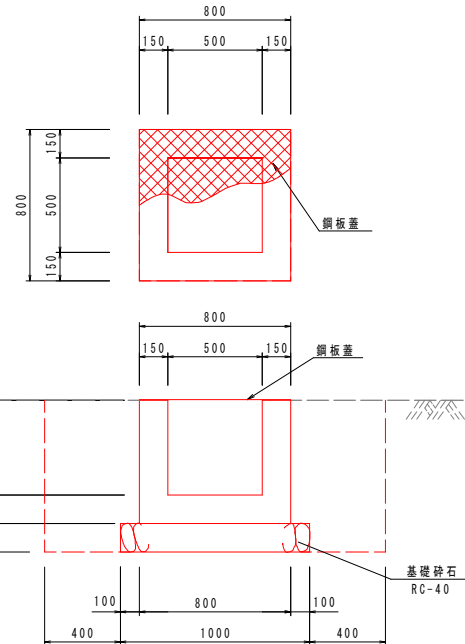
取り付け水路 水路縦断面図

S=1:100(A1)  
S=1:200(A3)



ボックス W5×5-D5型 (鋼板蓋)

S=1:20(A1)  
S=1:40(A3)

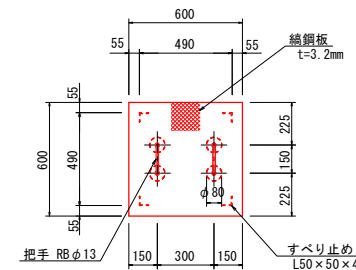


数量表 1箇所当たり

名称	規格	単位	数量
床 掘	土 砂	m <sup>2</sup>	2.6
埋 戻	埋 戻 C	m <sup>2</sup>	2.0
コンクリート	σck=18N/mm <sup>2</sup>	m <sup>3</sup>	0.291
型 枠		m <sup>2</sup>	3.38
基礎砕石	RC-40, t=150	m <sup>2</sup>	1.00
鋼 板 蓋	500×500用	枚	1

鋼板蓋 500×500

S=1:20(A1)  
S=1:40(A3)

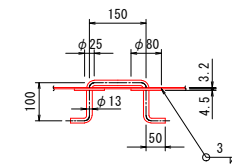


数量表

名称	寸法	規格	単位質量	数量	質量(kg)
鋼 鋼 板	ch 600×3.2×600	SS41	26.79kg/m <sup>2</sup>	1	9.6
すべり止め	L50×50×4×40	〃	3.06kg/m	4	0.5
把 手	RBφ13×450	〃	1.04kg/m	2	0.9
補 強 板	φ81×4.5	〃	35.33kg/m <sup>2</sup>	4	0.7
合 計					11.7

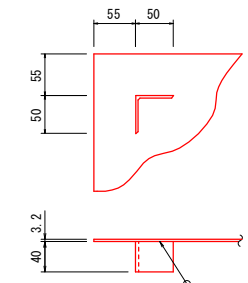
把手

S=1:10(A1)  
S=1:20(A3)



すべり止め

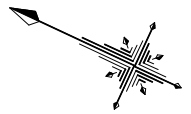
S=1:5(A1)  
S=1:10(A3)



注) 鋼蓋(把手、すべり止め等含む)のさび止め塗装は、シアンド鉛さび止めペイント (JIS K 5625) 2回塗りとする。

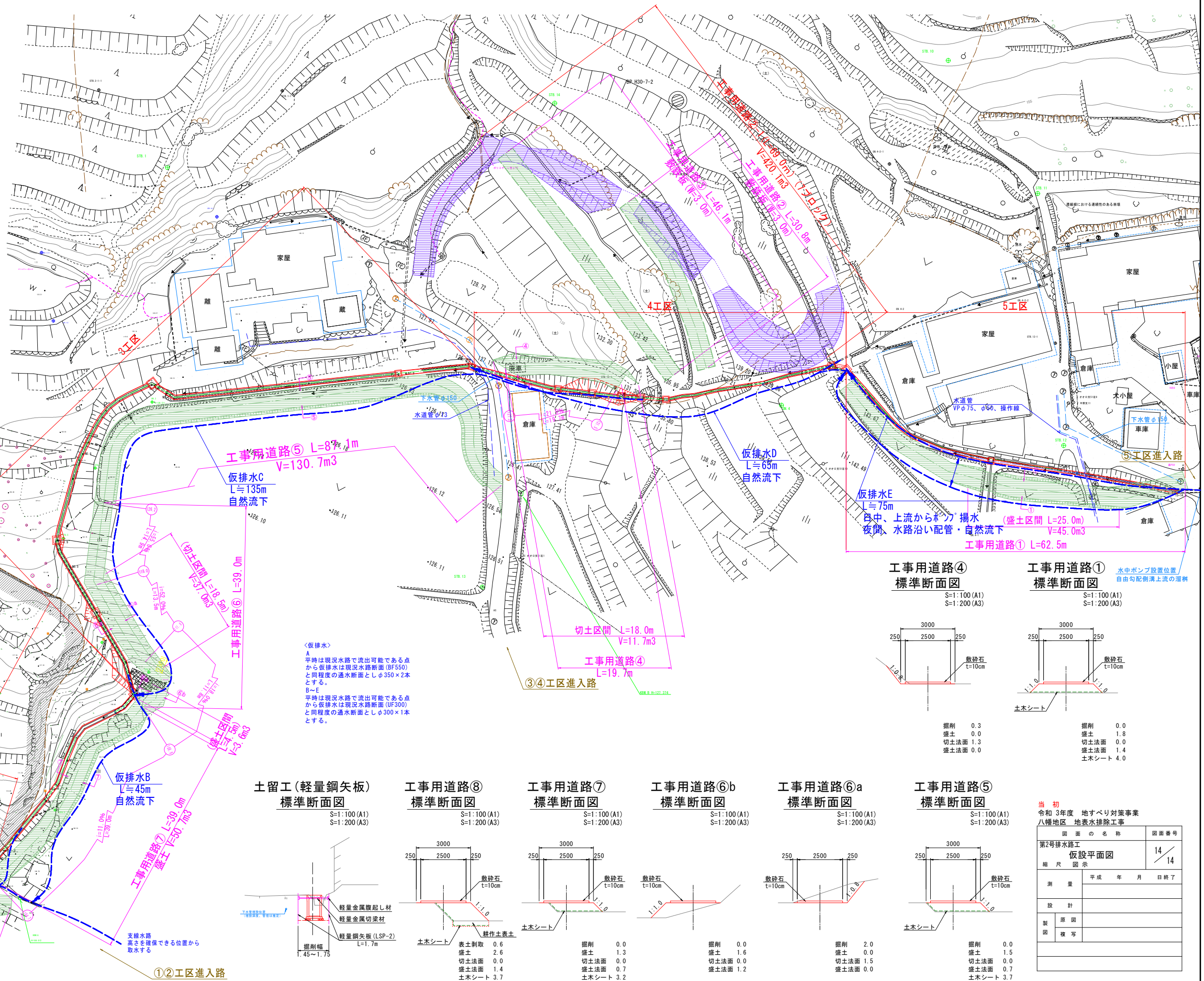
当初  
令和3年度 地すべり対策事業  
八幡地区 地表水排除工事

図面の名称	図面番号
第2号排水路工 起点部 既存用水路 取り付け水路工	13/14
縮尺図示	
測 量	平成 年 月 日 終了
設 計	
製 原 図	
図 複 写	

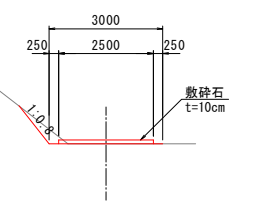


S=1: 300 (A1)  
S=1: 600 (A3)

排水路工 仮設平面図

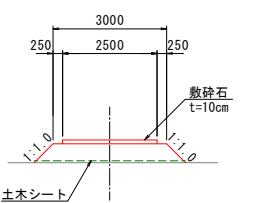


工事用道路④  
標準断面図  
S=1:100 (A1)  
S=1:200 (A3)



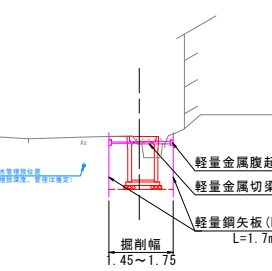
掘削 0.3  
盛土 0.0  
切土法面 1.3  
盛土法面 0.0

工事用道路①  
標準断面図  
S=1:100 (A1)  
S=1:200 (A3)



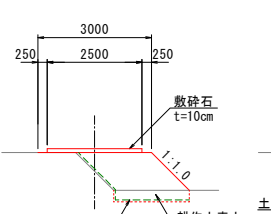
掘削 0.0  
盛土 1.8  
切土法面 0.0  
盛土法面 1.4  
土シート 4.0

土留工 (軽量鋼矢板)  
標準断面図  
S=1:100 (A1)  
S=1:200 (A3)



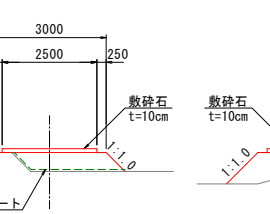
掘削幅 1.45~1.75  
軽量金属掘起材  
軽量金属切梁材  
軽量鋼矢板 (LSP-2) L=1.7m

工事用道路⑧  
標準断面図  
S=1:100 (A1)  
S=1:200 (A3)



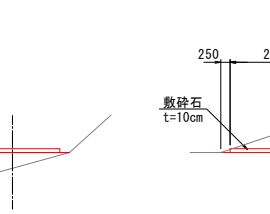
掘削 0.6  
盛土 2.6  
切土法面 0.0  
盛土法面 1.4  
土シート 3.7

工事用道路⑦  
標準断面図  
S=1:100 (A1)  
S=1:200 (A3)



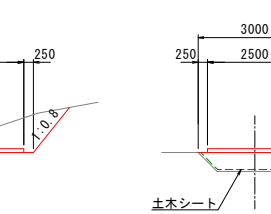
掘削 0.0  
盛土 1.3  
切土法面 0.0  
盛土法面 0.7  
土シート 3.2

工事用道路⑥b  
標準断面図  
S=1:100 (A1)  
S=1:200 (A3)



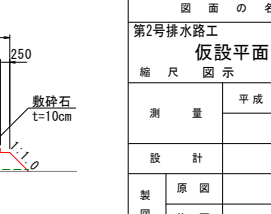
掘削 0.0  
盛土 1.6  
切土法面 0.0  
盛土法面 1.2

工事用道路⑥a  
標準断面図  
S=1:100 (A1)  
S=1:200 (A3)



掘削 2.0  
盛土 0.0  
切土法面 1.5  
盛土法面 0.0

工事用道路⑤  
標準断面図  
S=1:100 (A1)  
S=1:200 (A3)



掘削 0.0  
盛土 1.5  
切土法面 0.0  
盛土法面 0.7  
土シート 3.7

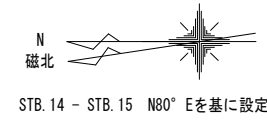
当初  
令和3年度 地すべり対策事業  
八幡地区 地表水排除工事

図面の名称	図面番号
第2号排水路工 仮設平面図	14 / 14
縮尺 図示	
測量	平成 年 月 日終了
設計	
製図	
原図	
複写	

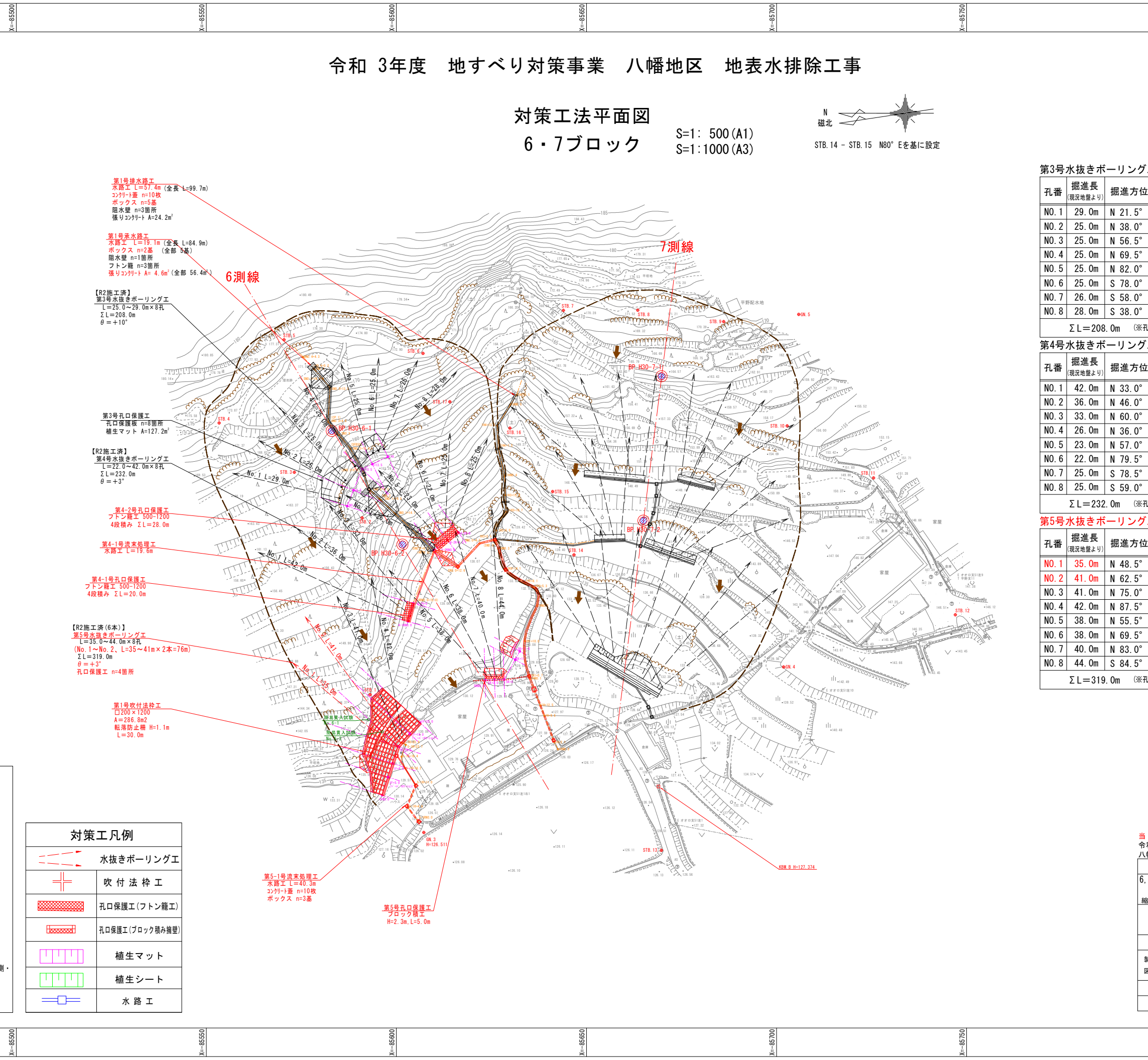
令和 3年度 地すべり対策事業 八幡地区 地表水排除工事

対策工法平面図  
6・7ブロック

S=1: 500 (A1)  
S=1: 1000 (A3)



Y=51000  
Y=50950  
Y=50900  
Y=50850  
Y=50800



第1号排水路工  
水路工 L=97.4m (全長 L=99.7m)  
コンクリート蓋 n=10枚  
ボックス n=5基  
雨水量 n=3箇所  
張りコンクリート A=24.2m<sup>2</sup>

第1号排水路工  
水路工 L=19.1m (全長 L=84.9m)  
ボックス n=2基 (全部 5基)  
雨水量 n=1箇所  
フトン籠 n=3箇所  
張りコンクリート A= 4.6m<sup>2</sup> (全部 56.4m<sup>2</sup>)

【R2施工済】  
第3号水抜きボーリング工  
L=25.0~29.0m×8孔  
ΣL=208.0m  
θ=+10°

第3号孔口保護工  
孔口保護板 n=8箇所  
植生マット A=127.2m<sup>2</sup>

【R2施工済】  
第4号水抜きボーリング工  
L=22.0~42.0m×8孔  
ΣL=232.0m  
θ=+3°

第4-2号孔口保護工  
フトン籠工 500×1200  
4段積み ΣL=28.0m

第4-1号流末処理工  
水路工 L=19.6m

第4-1号孔口保護工  
フトン籠工 500×1200  
4段積み ΣL=20.0m

【R2施工済(6本)】  
第5号水抜きボーリング工  
L=35.0~44.0m×8孔  
(No.1~No.2、L=35~41m×2本=76m)  
ΣL=319.0m  
θ=+3°  
孔口保護工 n=4箇所

第1号吹付法枠工  
口200×1200  
A=286.8m<sup>2</sup>  
転落防止柵 H=1.1m  
L=30.0m

第5-1号流末処理工  
水路工 L=40.3m  
コンクリート蓋 n=10枚  
ボックス n=3基

第5号孔口保護工  
H=2.3m、L=5.0m

- 踏査結果 凡例**
- 滑動ブロック
  - 地すべり方向
  - 滑落段差
  - 崩壊
  - 押し出し
  - クラック
  - 湧水
- 調査事項**
- 解析測線
  - 調査ボーリング (パイプ歪計・地下水位観測・地下水検層)
  - 簡易貫入試験

- 対策工凡例**
- 水抜きボーリング工
  - 吹付法枠工
  - 孔口保護工(フトン籠工)
  - 孔口保護工(ブロック積み擁壁)
  - 植生マット
  - 植生シート
  - 水路工

第3号水抜きボーリング工

孔番	掘進長 (現況地盤より)	掘進方位	孔口間隔	勾配	孔口標高
NO. 1	29.0m	N 21.5° E	+10°	3.0m	155.7m (地盤高)
NO. 2	25.0m	N 38.0° E		2.0m	
NO. 3	25.0m	N 56.5° E		4.5m	
NO. 4	25.0m	N 69.5° E		4.5m	
NO. 5	25.0m	N 82.0° E		1.5m	
NO. 6	25.0m	S 78.0° E		1.5m	
NO. 7	26.0m	S 58.0° E		1.5m	
NO. 8	28.0m	S 38.0° E		1.5m	
ΣL=208.0m (※孔口から2m間はストレーナ加工を設けない)					

第4号水抜きボーリング工

孔番	掘進長 (現況地盤より)	掘進方位	孔口間隔	勾配	孔口標高
NO. 1	42.0m	N 33.0° E	+3°	2.0m	142.5m (地盤高)
NO. 2	36.0m	N 46.0° E		2.0m	
NO. 3	33.0m	N 60.0° E		1.6m	
NO. 4	26.0m	N 36.0° E		1.6m	
NO. 5	23.0m	N 57.0° E		1.6m	
NO. 6	22.0m	N 79.5° E		1.6m	
NO. 7	25.0m	S 78.5° E		1.6m	
NO. 8	25.0m	S 59.0° E		1.6m	
ΣL=232.0m (※孔口から2m間はストレーナ加工を設けない)					

第5号水抜きボーリング工

孔番	掘進長 (現況地盤より)	掘進方位	孔口間隔	勾配	孔口標高
NO. 1	35.0m	N 48.5° E	+3°	1.8m	131.4m (地盤高)
NO. 2	41.0m	N 62.5° E		1.2m	
NO. 3	41.0m	N 75.0° E		1.2m	
NO. 4	42.0m	N 87.5° E		1.3m	
NO. 5	38.0m	N 55.5° E		1.3m	
NO. 6	38.0m	N 69.5° E		1.3m	
NO. 7	40.0m	N 83.0° E		1.3m	
NO. 8	44.0m	S 84.5° E		1.3m	
ΣL=319.0m (※孔口から2m間はストレーナ加工を設けない)					

当初  
令和 3年度 地すべり対策事業  
八幡地区 地表水排除工事

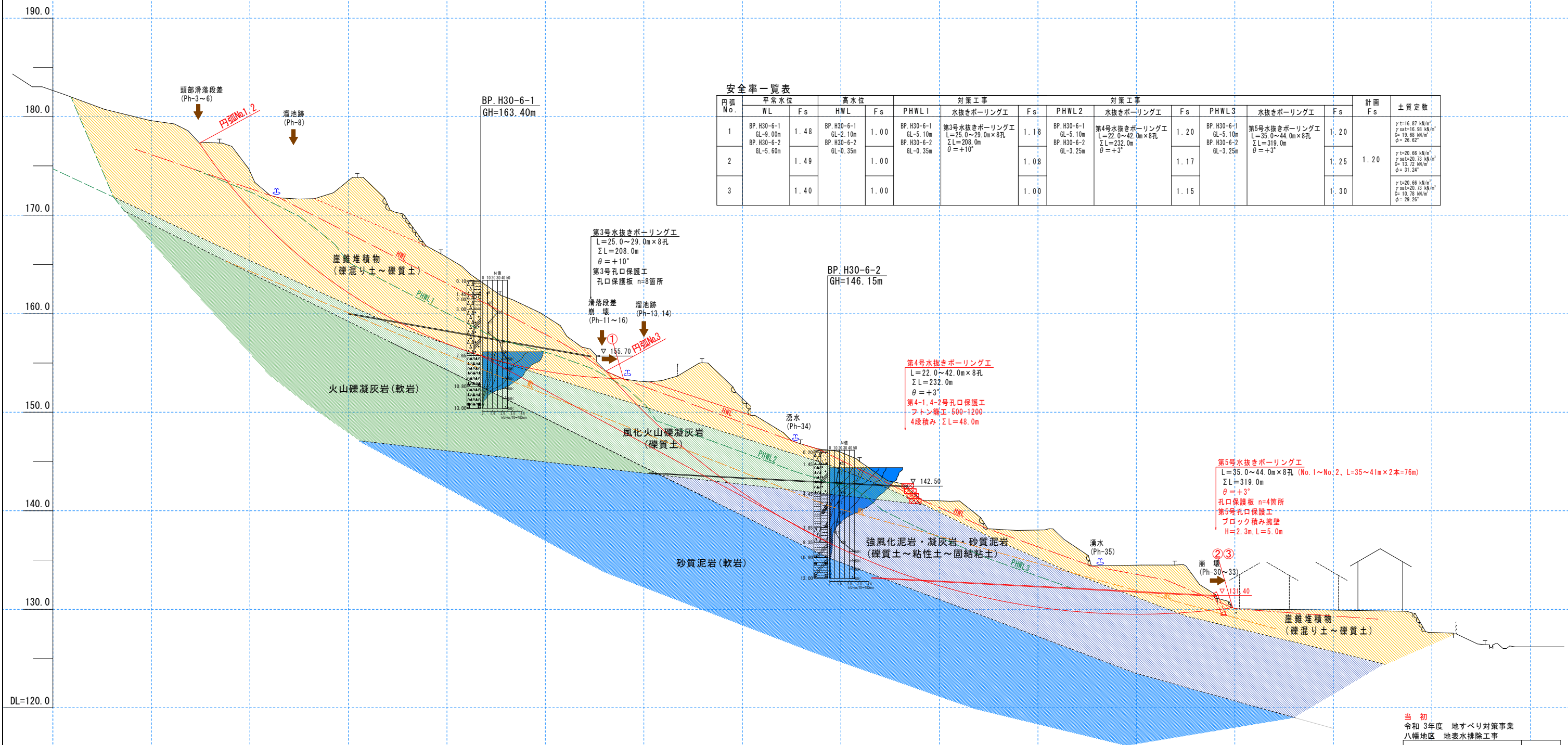
図面の名称		図面番号
6.7ブロック 対策工法平面図		1/20
縮尺: 1: 500 (A1) 1: 1000 (A3)		
測量	平成 年 月 日終了	
設計		
製図	原図	
図複写		

Y=51000  
Y=50950  
Y=50900  
Y=50850  
Y=50800

令和3年度 地すべり対策事業 八幡地区 地表水排除工事

6 測線

地質断面図 S=1:200(A1)  
1:400(A3)



安全率一覧表

円弧 No.	平常水位		高水位		対策工事			対策工事			計画 Fs	土質定数		
	WL	Fs	HWL	Fs	PHWL1	水抜きボーリング工	Fs	PHWL2	水抜きボーリング工	Fs			PHWL3	水抜きボーリング工
1	BP.H30-6-1 GL=9.00m BP.H30-6-2 GL=5.60m	1.48	BP.H30-6-1 GL=2.10m BP.H30-6-2 GL=0.35m	1.00	BP.H30-6-1 GL=5.10m BP.H30-6-2 GL=0.35m	第3号水抜きボーリング工 L=25.0~29.0m×8孔 ΣL=208.0m θ=+10°	1.18	BP.H30-6-1 GL=5.10m BP.H30-6-2 GL=3.25m	第4号水抜きボーリング工 L=22.0~42.0m×8孔 ΣL=232.0m θ=+3°	1.20	BP.H30-6-1 GL=5.10m BP.H30-6-2 GL=3.25m	第5号水抜きボーリング工 L=35.0~44.0m×8孔 ΣL=319.0m θ=+3°	1.25	γt=16.67 kN/m <sup>3</sup> γsat=16.86 kN/m <sup>3</sup> C=19.66 kN/m <sup>2</sup> φ=26.62°
2		1.49		1.00			1.08			1.17			1.20	γt=20.66 kN/m <sup>3</sup> γsat=20.73 kN/m <sup>3</sup> C=13.72 kN/m <sup>2</sup> φ=31.24°
3		1.40		1.00			1.00			1.15			1.30	γt=20.66 kN/m <sup>3</sup> γsat=20.73 kN/m <sup>3</sup> C=10.79 kN/m <sup>2</sup> φ=29.25°

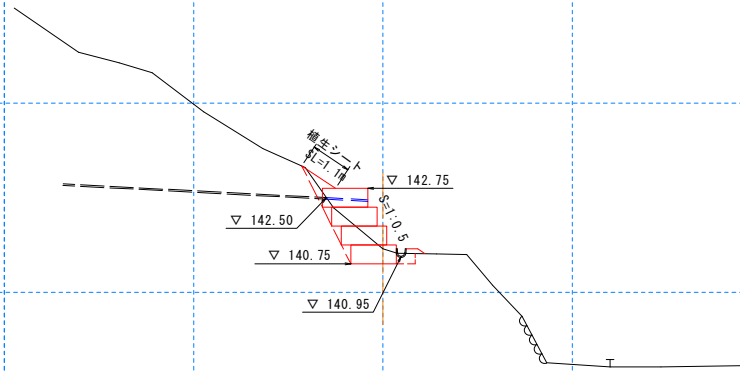
当初  
令和3年度 地すべり対策事業  
八幡地区 地表水排除工事

図面の名称	図面番号
6ブロック 地質断面図	2 / 20
縮尺 1:200(A1) 1:400(A3)	
測量	平成 年 月 日終了
設計	
製図	原図
	複写



4-1KNO. 0+5

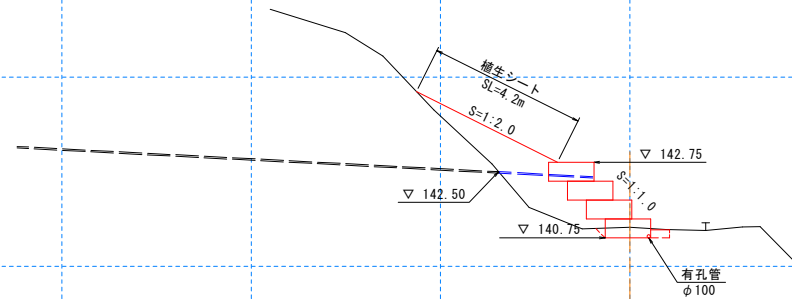
PH=141.303  
GH=141.15  
FH=1  
D=5.000



孔口保護工  
フトンカゴ工  
掘削 1.6  
床堀 -  
盛土 0.1  
埋戻 0.4

4-2KNO. 0+4.5

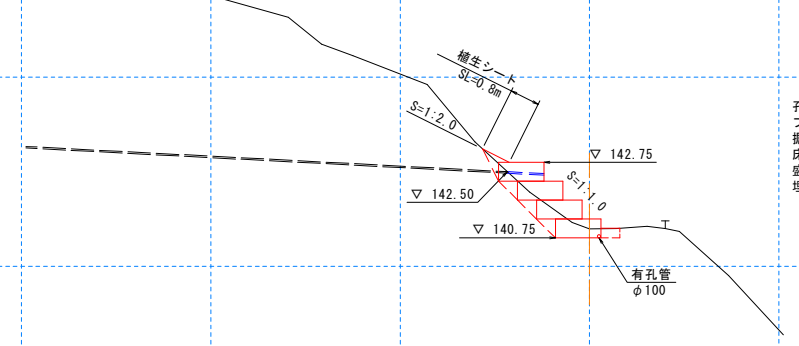
PH=141.201  
GH=141.03  
FH=1  
D=4.500



孔口保護工  
フトンカゴ工  
掘削 0.5  
床堀 -  
盛土 3.9  
埋戻 0.1

4-2KNO. 0+8

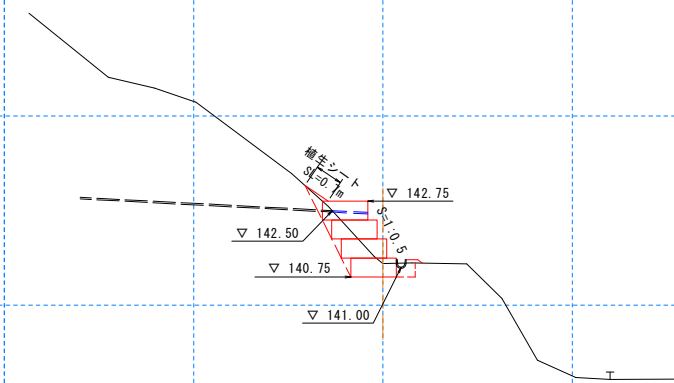
PH=141.199  
GH=140.99  
FH=1  
D=3.500



孔口保護工  
フトンカゴ工  
掘削 1.5  
床堀 -  
盛土 0.1  
埋戻 0.6

4-1KNO. 0

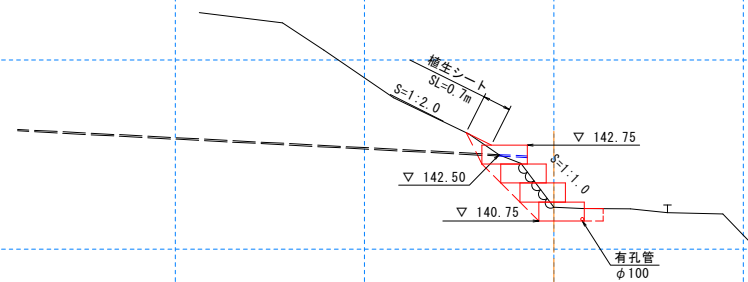
PH=141.300  
GH=141.10  
FH=1



孔口保護工  
フトンカゴ工  
掘削 1.7  
床堀 -  
盛土 0.1  
埋戻 0.5

4-2KNO. 0

PH=141.266  
GH=141.11  
FH=1



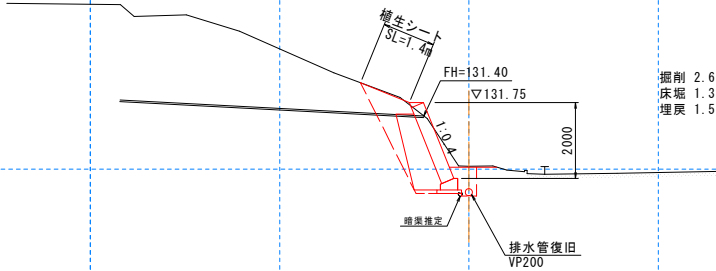
孔口保護工  
フトンカゴ工  
掘削 2.1  
床堀 -  
盛土 0.1  
埋戻 0.7

当初  
令和3年度 地すべり対策事業  
八幡地区 地表水排除工事

図面の名称		図面番号
6ブロック 第4-1, 4-2号孔口保護工横断面図		3 / 20
縮尺 : 1 : 100 (A1) 1 : 200 (A3)		
測量	平成 年 月 日終了	
設計		
製図	原図	
	複写	

5KNO. 0+5

PH=130.298  
GH=130.07  
FH=1  
D=2,500

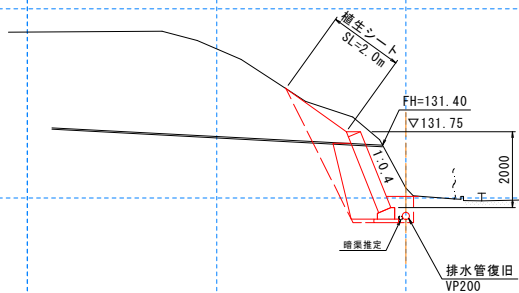


掘削 2.6  
床掘 1.3  
埋戻 1.5

DL=125.00

5KNO. 0K+2.5

PH=130.559  
GH=130.27  
FH=1  
D=2,500

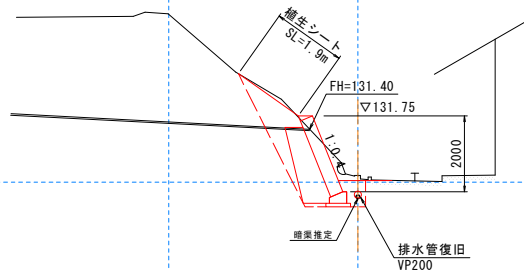


掘削 4.1  
床掘 1.2  
埋戻 1.9

DL=125.00

5KNO. 0

PH=130.188  
GH=130.18  
FH=1  
D=6,000

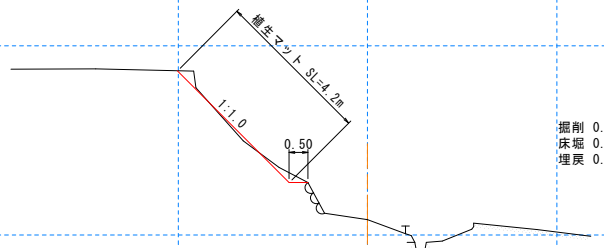


掘削 3.0  
床掘 1.2  
埋戻 1.8

DL=125.00

5KNO. 0+13.5

PH=130.579  
GH=130.41  
FH=1  
D=2,500

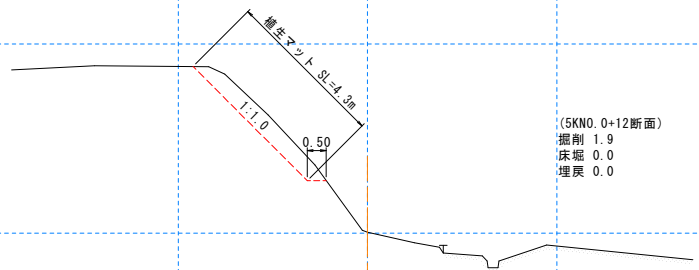


掘削 0.3  
床掘 0.0  
埋戻 0.0

DL=125.00

5KNO. 0+11

PH=130.197  
GH=130.03  
FH=1  
D=6,000

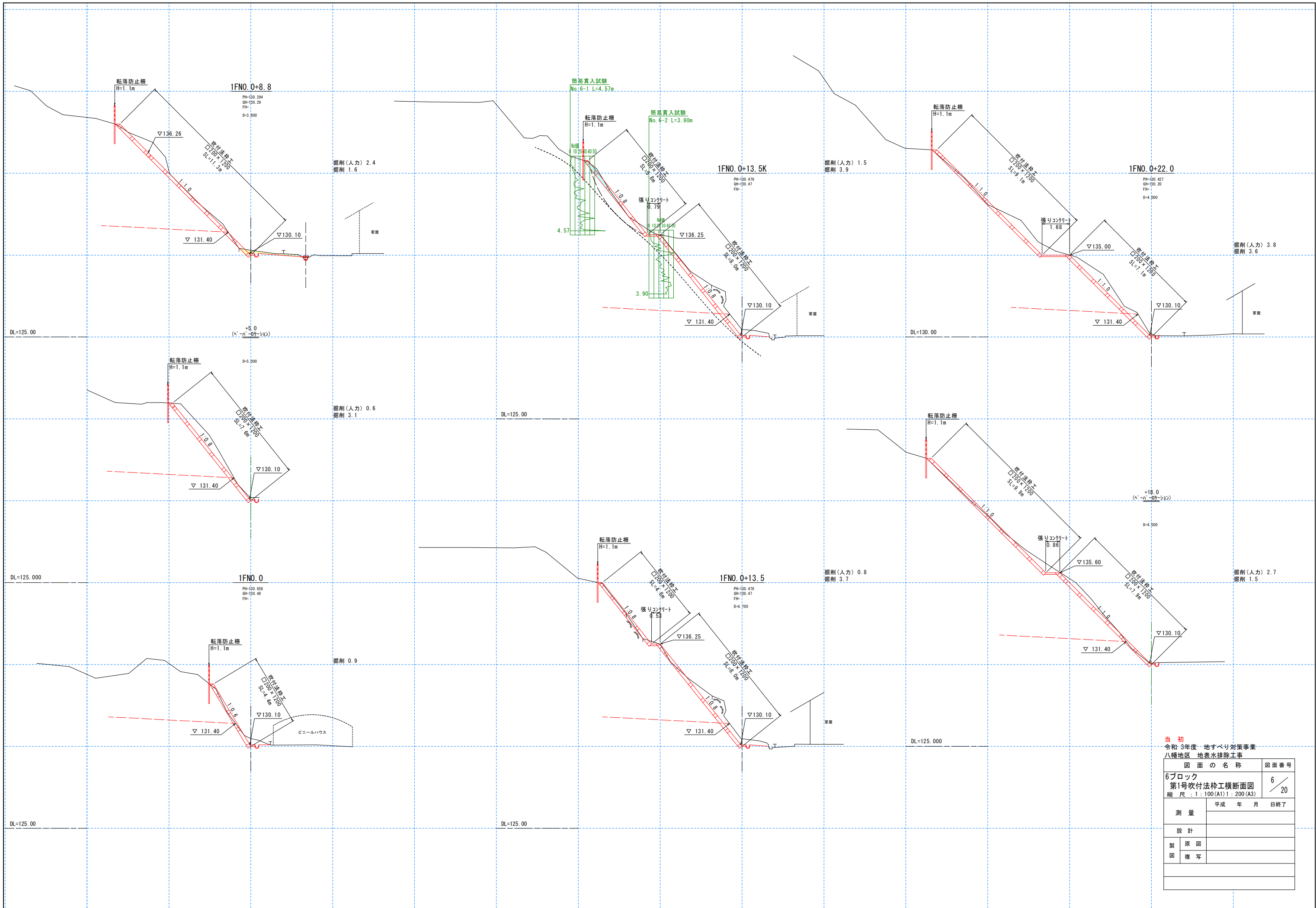


(5KNO. 0+12断面)  
掘削 1.9  
床掘 0.0  
埋戻 0.0

DL=125.00

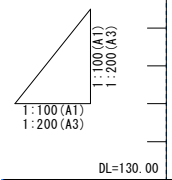
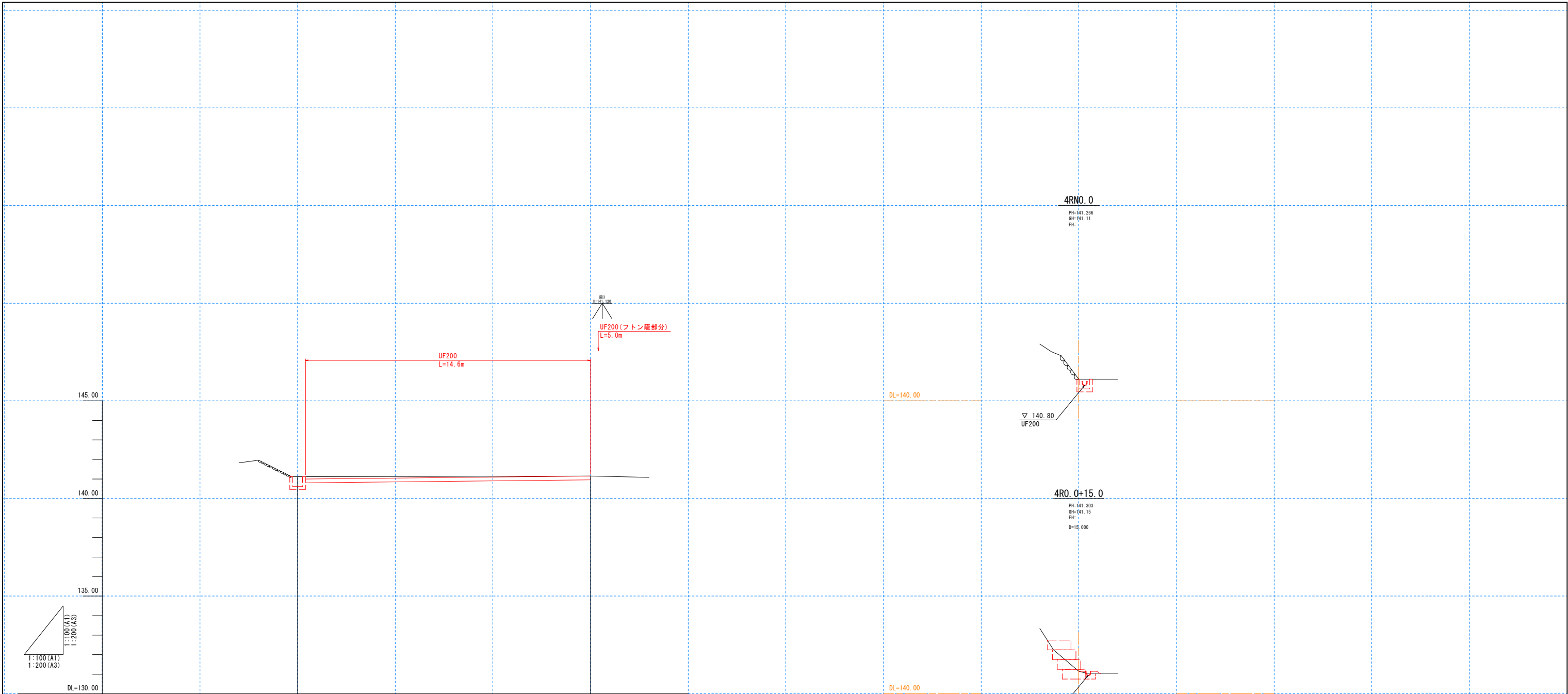
当初  
令和3年度 地すべり対策事業  
八幡地区 地表水排除工事

図面の名称		図面番号
6ブロック 5号孔口保護工横断面図		4 / 20
縮尺 : 1 : 100 (A1) 1 : 200 (A3)		
測量	平成 年 月 日終了	
設計		
製図	原図	
	複写	



当初  
令和3年度 地すべり対策事業  
八幡地区 地表水排除工事

図面の名称	図面番号
6ブロック 第1号吹付法枠工横断面図	6 / 20
縮尺 : 1 : 100 (A1) 1 : 200 (A3)	
測量	平成 年 月 日 終了
設計	
製図	原図
	複写



計 画	勾配	140.80 ———— $i=1.0\%$ $L=14.6m$ ———— 140.95	
	盛土		
	切土		
	水路底高	140.80	140.95
水路底高			
地盤高	141.11	141.15	
追加距離	0.000	15.000	
単距離	0.000	15.000	
測点	4RNO.0	4RO.0+15.0	

当初  
令和3年度 地すべり対策事業  
八幡地区 地表水排除工事

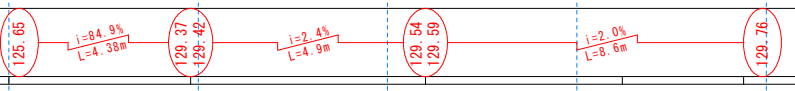
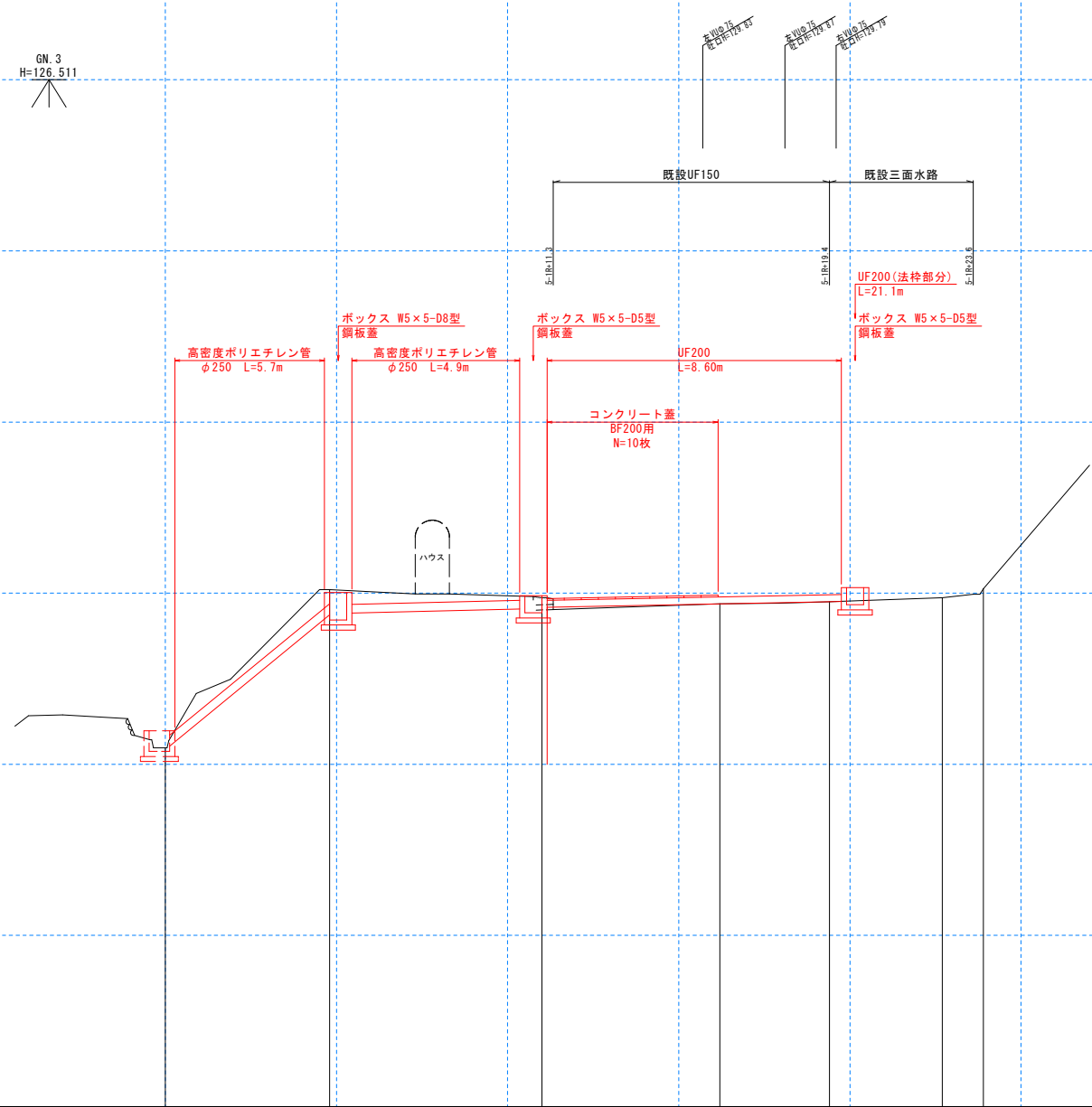
図面の名称		図面番号
6ブロック 第4号流末処理工線横断面図		6 / 20
縮尺: 1:100 (A1) 1:200 (A3)		
測量	平成 年 月 日終了	
設計		
製図	原図	
	複写	

GN. 3  
H=126.511

既設UF150  
既設三面水路

140.00  
135.00  
130.00  
125.00  
120.00  
DL=115.00

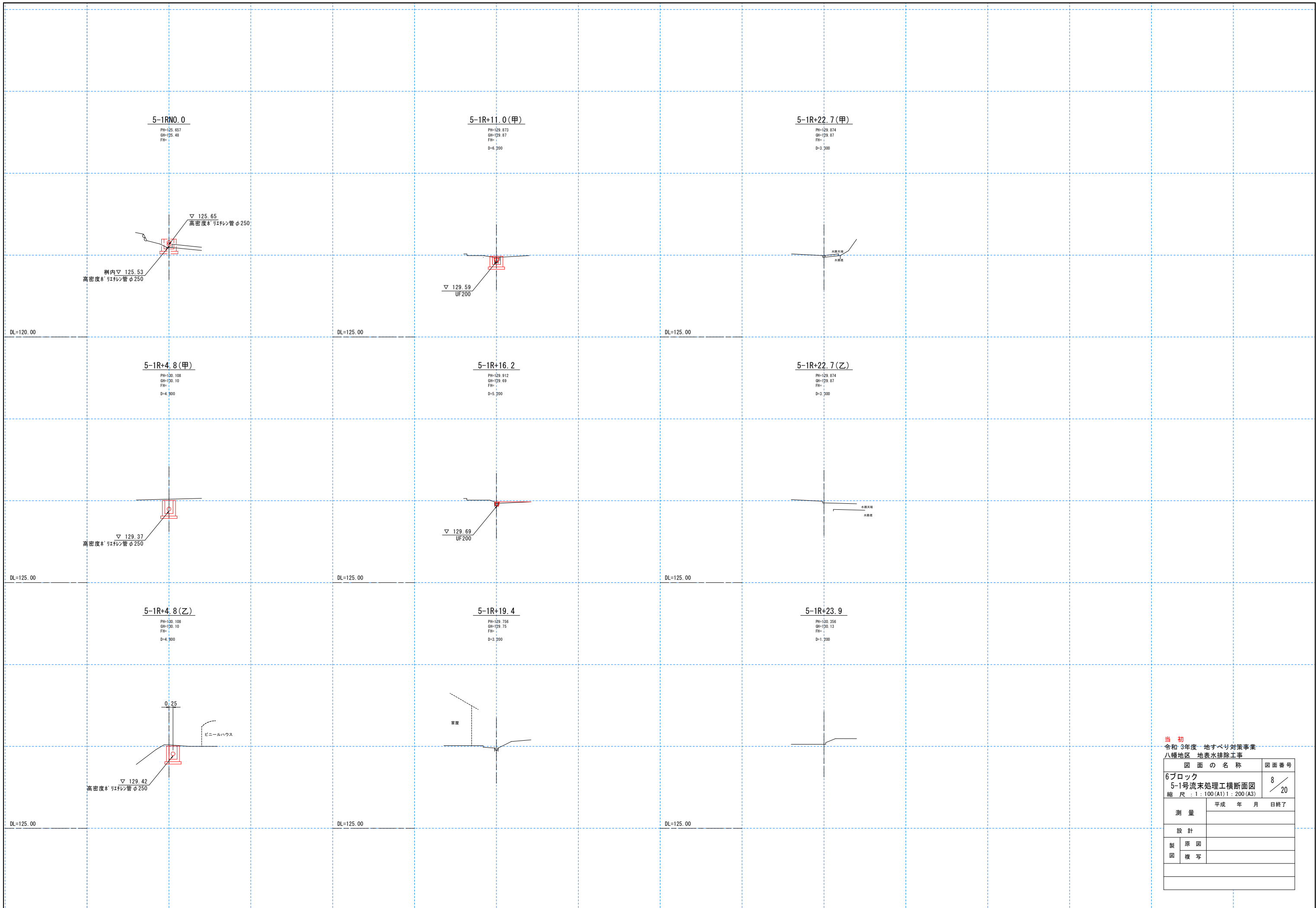
1:100 (A1)  
1:200 (A3)



計	勾配								
	盛土								
画	切土								
	水路底高								
水路底高		125.65	129.37 129.42	129.54 129.59	129.69	129.75	129.87		
地盤高		125.48	130.10	129.87	129.69	129.75	129.87	130.13	
追加距離		0.000	4.800	11.000	16.200	19.400	22.700	23.900	
単距離		0.000	4.800	6.200	5.200	3.200	3.300	1.200	
測点		5-1R0+0	5-1R+4.8	5-1R+11.0	5-1R+16.2	5-1R+19.4	5-1R+22.7	5-1R+23.9	

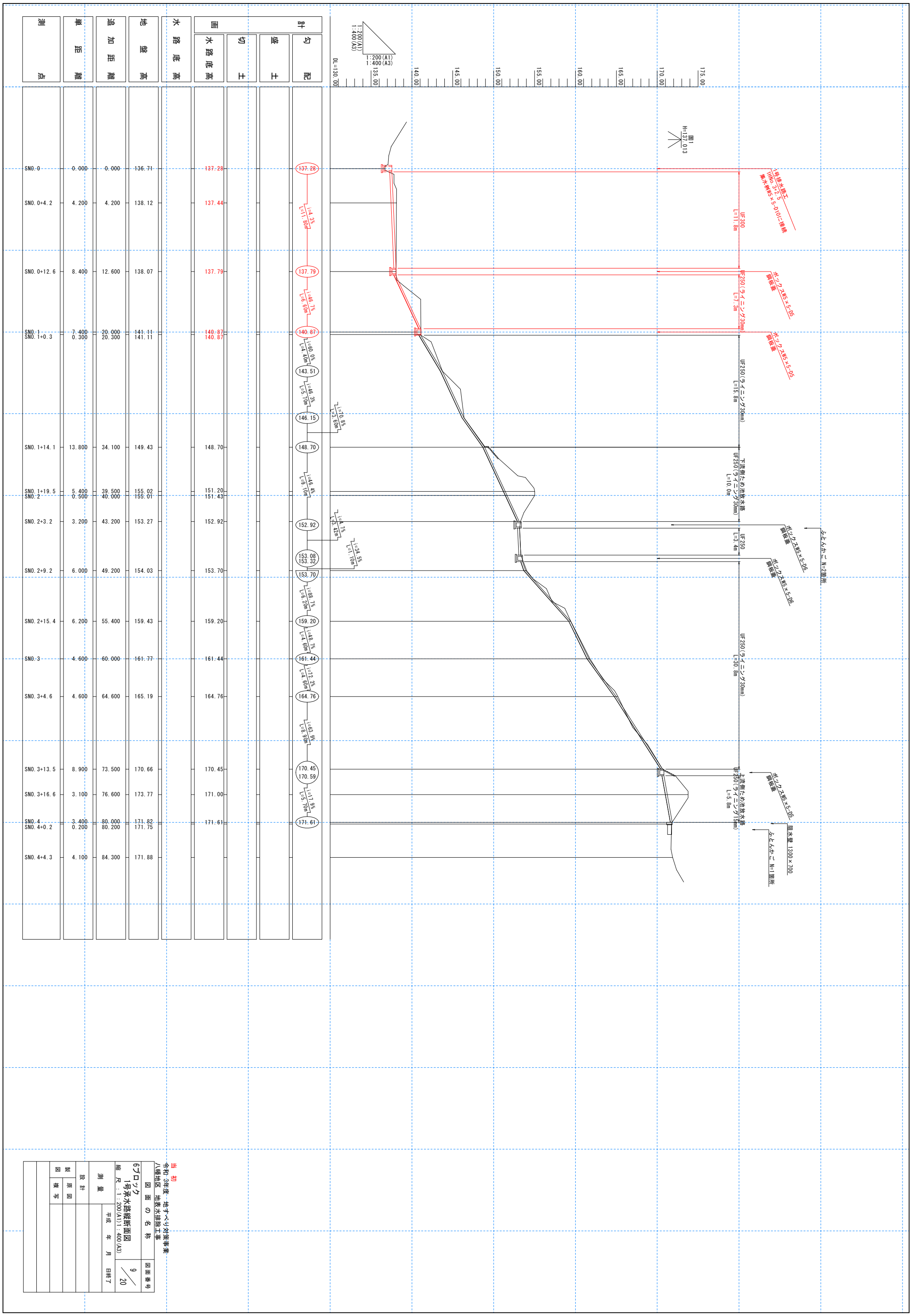
当初  
令和3年度 地すべり対策事業  
八幡地区 地表水排除工事

図面の名称	図面番号
6ブロック 5-1号流末処理工縦断面図	7/20
縮尺: 1:100 (A1) 1:200 (A3)	
測量	平成 年 月 日終了
設計	
製図	原図 複写



当初  
令和3年度 地すべり対策事業  
八幡地区 地表水排除工事

図面の名称	図面番号
6ブロック 5-1号流末処理工横断面図	8 / 20
縮尺 : 1 : 100 (A1) 1 : 200 (A3)	
測量	平成 年 月 日終了
設計	
製図	原図
	複写



測 点	単 距	追 加 距 離	地 盤 高	水 路 底 高	計 画	
					水 路 底 高	切 土
SNO. 0	0.000	0.000	136.71	137.28	137.28	
SNO. 0+4.2	4.200	4.200	138.12	137.44	137.44	L=4.33 L=11.80m
SNO. 0+12.6	8.400	12.600	138.07	137.79	137.79	L=6.71 L=6.60m
SNO. 1	7.400	20.000	141.11	140.87	140.87	L=6.00 L=4.60m
SNO. 1+0.3	0.300	20.300	141.11	140.87	140.87	L=4.60 L=4.60m
SNO. 1+14.1	13.800	34.100	149.43	148.70	148.70	L=6.83 L=3.60m
SNO. 1+19.5	5.400	39.500	155.02	151.20	151.20	L=6.44 L=9.10m
SNO. 2	0.500	40.000	155.01	151.43	151.43	L=6.44 L=9.10m
SNO. 2+3.2	3.200	43.200	153.27	152.92	152.92	L=4.14 L=2.42m
SNO. 2+9.2	6.000	49.200	154.03	153.70	153.70	L=6.83 L=1.10m
SNO. 2+15.4	6.200	55.400	159.43	159.20	159.20	L=6.83 L=6.70m
SNO. 3	4.600	60.000	161.77	161.44	161.44	L=6.83 L=4.60m
SNO. 3+4.6	4.600	64.600	165.19	164.76	164.76	L=6.83 L=3.90m
SNO. 3+13.5	8.900	73.500	170.66	170.45	170.45	L=6.83 L=4.60m
SNO. 3+16.6	3.100	76.600	173.77	171.00	171.00	L=6.83 L=3.70m
SNO. 4	3.400	80.000	171.82	171.61	171.61	L=6.83 L=3.70m
SNO. 4+0.2	0.200	80.200	171.75	171.61	171.61	L=6.83 L=3.70m
SNO. 4+4.3	4.100	84.300	171.88			

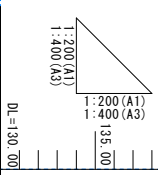


図1  
H=137.013

1号水取工  
H=136.23-136.00に接続

水取工  
UF250(寸径250mm)  
L=7.5m

水取工  
UF250(寸径250mm)  
L=15.8m

水取工  
UF250(寸径250mm)  
L=10.0m

水取工  
UF250(寸径250mm)  
L=3.4m

水取工  
UF250(寸径250mm)  
L=5.8m

水取工  
UF250(寸径250mm)  
L=5.8m

水取工  
UF250(寸径250mm)  
L=5.8m

水取工  
UF250(寸径250mm)  
L=5.8m

水取工  
UF250(寸径250mm)  
L=5.8m

水取工  
UF250(寸径250mm)  
L=5.8m

水取工  
UF250(寸径250mm)  
L=5.8m

水取工  
UF250(寸径250mm)  
L=5.8m

水取工  
UF250(寸径250mm)  
L=5.8m

水取工  
UF250(寸径250mm)  
L=5.8m

水取工  
UF250(寸径250mm)  
L=5.8m

水取工  
UF250(寸径250mm)  
L=5.8m

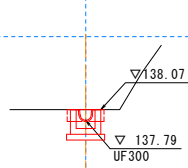
当初

令和3年度-地すべり対策事業  
八幡地区 地盤水排除工事

図 面 の 名 称	図 面 番 号
67077 1号水取工縦断面図	9 / 20
縮 尺 : 1 : 200 (A1) / 1 : 400 (A3)	
測 量	平成 年 月 日 終了
設 計	
製 原 図	
図 複 写	

SNO. 0+12.6(甲)

PH=138.216  
GH=138.07  
FH=  
D=8,400



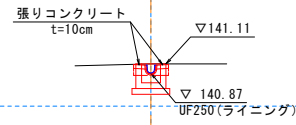
床高 0.3  
埋戻 0.2

DL=135.00

DL=140.00

SNO. 1+0.3

PH=141.266  
GH=141.11  
FH=  
D=9,200

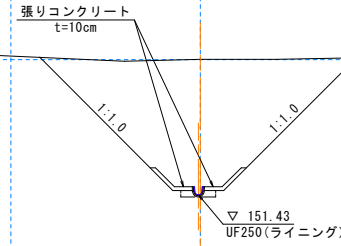


床高 0.3  
埋戻 0.1  
張りCon 0.6

DL=150.00

SNO. 2

PH=155.192  
GH=155.01  
FH=  
D=9,500

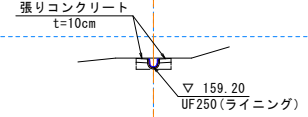


掘削 16.5  
床高 0.3  
埋戻 0.1  
法面整形 10.0  
植生工 8.2  
張りCon 2.4

DL=155.00

SNO. 2+15.4

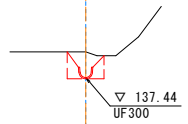
PH=159.024  
GH=159.43  
FH=  
D=6,200



床高 0.3  
埋戻 0.1  
張りCon 0.6

SNO. 0+4.2

PH=138.290  
GH=138.12  
FH=  
D=4,200



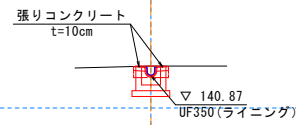
床高 0.7  
埋戻 0.3

DL=135.00

DL=140.00

SNO. 1

PH=141.288  
GH=141.11  
FH=  
D=7,800

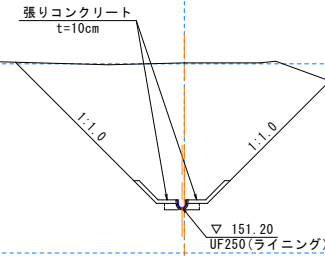


床高 0.3  
埋戻 0.1  
張りCon 0.6

DL=150.00

SNO. 1+19.5

PH=155.217  
GH=155.02  
FH=  
D=5,800

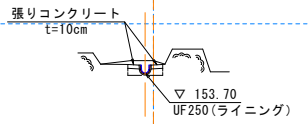


掘削 18.1  
床高 0.3  
埋戻 0.1  
法面整形 9.9  
植生工 8.1  
張りCon 2.4

DL=150.00

SNO. 2+9.2

PH=154.207  
GH=154.03  
FH=  
D=6,300



床高 0.4  
埋戻 0.1  
張りCon 0.6

SNO. 0

PH=136.956  
GH=136.71  
FH=  
D=8,800

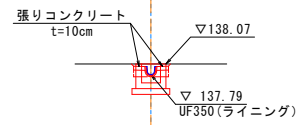


DL=135.00

DL=135.00

SNO. 0+12.6(乙)

PH=138.216  
GH=138.07  
FH=  
D=8,800

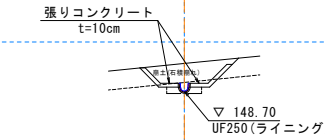


床高 0.3  
埋戻 0.1  
張りCon 0.6

DL=145.00

SNO. 1+14.1

PH=149.423  
GH=149.43  
FH=  
D=12,800

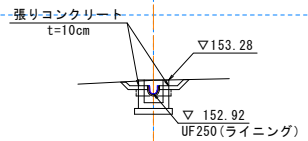


掘削 1.1  
床高 0.3  
埋戻 0.1  
法面整形 1.8  
植生工 0.2  
張りCon 2.2

DL=150.00

SNO. 2+3.2

PH=153.409  
GH=153.27  
FH=  
D=3,200

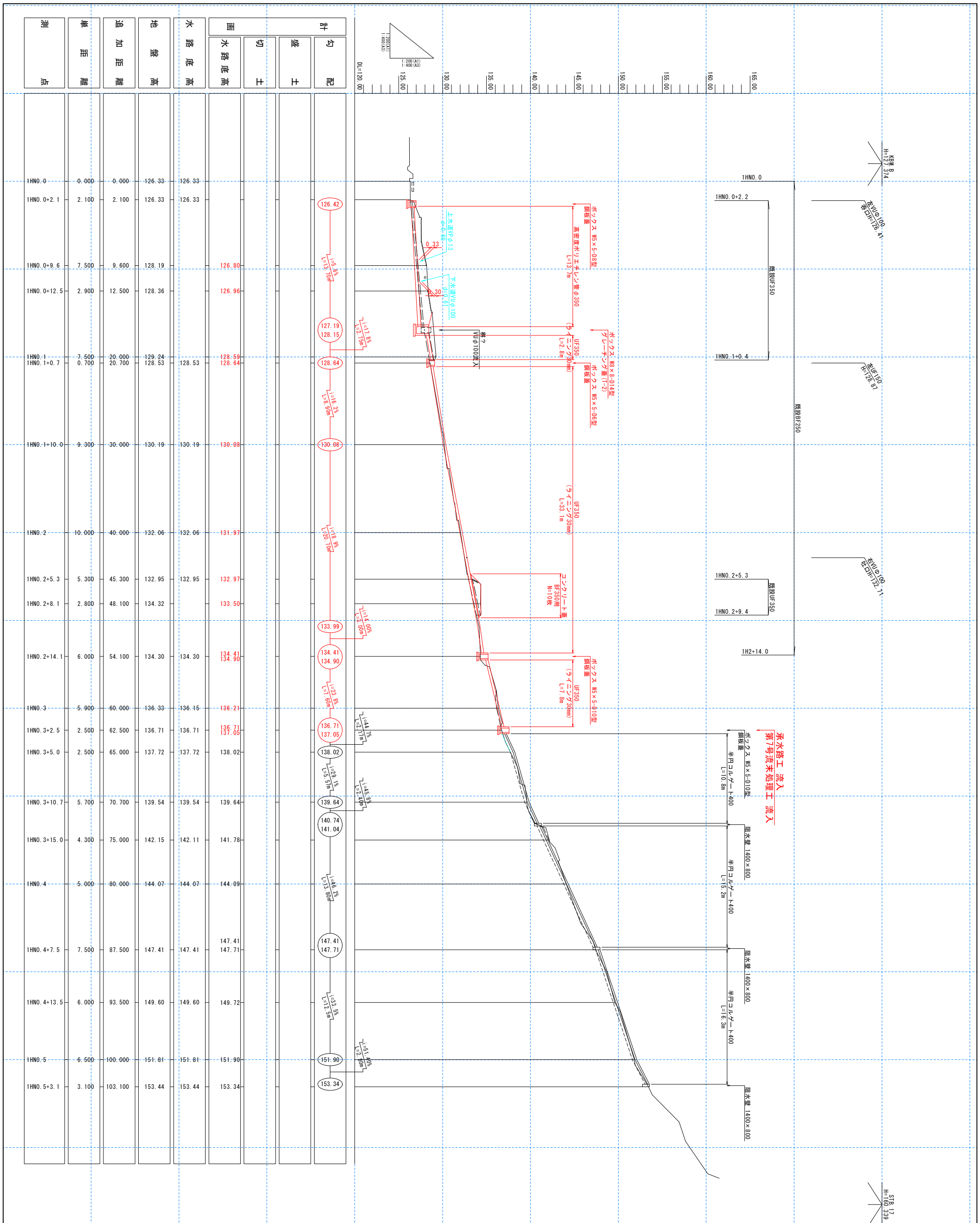


床高 0.5  
埋戻 0.7  
法面整形 0.7  
植生工 0.0  
張りCon 0.6

当初  
令和3年度 地すべり対策事業  
八幡地区 地表水排除工事

図面の名称		図面番号
6ブロック 承水路工横断面図(1)		10/20
縮尺 : 1 : 100 (A1) 1 : 200 (A3)		
測量	平成 年 月 日終了	
設計		
製図	原図	
	複写	





測 点	単 距	追 加 距 離	地 盤 高	水 路 底 高	計 画		盛 土	切 土
					水 路 底 高	水 路 底 高		
1HNO.0	0.000	0.000	126.33	126.33				
1HNO.0+2.1	2.100	2.100	126.33	126.33				
1HNO.0+9.6	7.500	9.600	128.19	126.80				
1HNO.0+12.5	2.900	12.500	128.36	126.96				
1HNO.1	7.500	20.000	129.24	128.59				
1HNO.1+0.7	0.700	20.700	128.53	128.64				
1HNO.1+10.0	9.300	30.000	130.19	130.08				
1HNO.2	10.000	40.000	132.06	131.97				
1HNO.2+5.3	5.300	45.300	132.95	132.97				
1HNO.2+8.1	2.800	48.100	134.32	133.50				
1HNO.2+14.1	6.000	54.100	134.30	134.41				
1HNO.3	5.900	60.000	136.33	136.21				
1HNO.3+2.5	2.500	62.500	136.71	137.06				
1HNO.3+5.0	2.500	65.000	137.72	138.02				
1HNO.3+10.7	5.700	70.700	139.54	139.64				
1HNO.3+15.0	4.300	75.000	142.15	141.78				
1HNO.4	5.000	80.000	144.07	144.09				
1HNO.4+7.5	7.500	87.500	147.41	147.71				
1HNO.4+13.5	6.000	93.500	149.60	149.72				
1HNO.5	6.500	100.000	151.81	151.90				
1HNO.5+3.1	3.100	103.100	153.44	153.34				

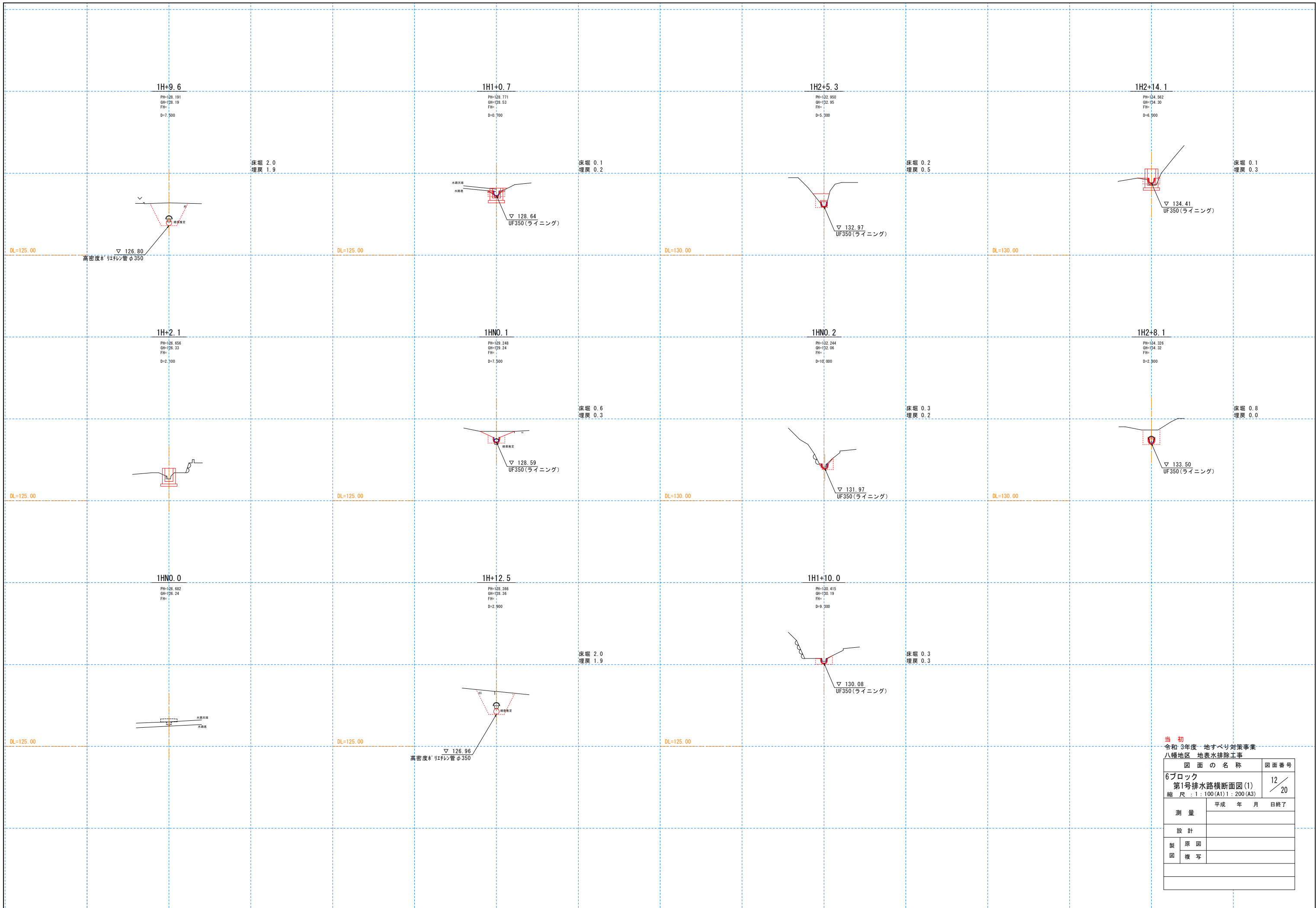
当初  
令和3年度「地すべり対策事業」  
八幡地区 地盤水排除工事

図 面 の 名 称  
6ボックス  
第1号排水設備断面図  
縮尺：1:200(A1) 1:400(A3)

測 量  
平成 年 月 日終了

設 計  
製 原 図  
図 複 写

図面番号  
11 / 20

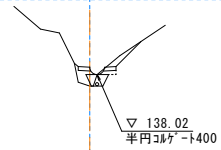


当初  
令和3年度 地すべり対策事業  
八幡地区 地表水排除工事

図面の名称	図面番号
6ブロック 第1号排水路横断面図(1)	12 / 20
縮尺 : 1 : 100 (A1) 1 : 200 (A3)	
測量	平成 年 月 日終了
設計	
製原 図 復写	

1H3+5.0

PH=137.965  
GH=137.72  
FH=  
D=2,500



床高 0.3  
埋戻 0.2  
張りCon 0.6

DL=135.00

1HNO.4

PH=144.197  
GH=144.07  
FH=  
D=5,000

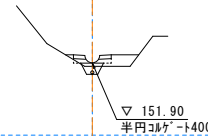


床高 0.2  
埋戻 0.1  
張りCon 0.6

DL=140.00

1HNO.5

PH=151.936  
GH=151.81  
FH=  
D=6,500

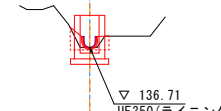


床高 0.1  
埋戻 0.1  
張りCon 0.6

DL=150.00

1H3+2.5

PH=136.956  
GH=136.71  
FH=  
D=2,300



床高 0.2  
埋戻 0.3  
張りCon 0.6

DL=135.00

1H3+15.0

PH=142.291  
GH=142.15  
FH=  
D=4,300

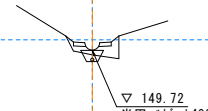


床高 0.8  
埋戻 0.1  
張りCon 0.6

DL=140.00

1H4+13.5

PH=149.816  
GH=149.60  
FH=  
D=6,300

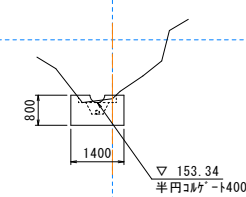


床高 0.1  
埋戻 0.3  
張りCon 0.6

DL=145.00

1H5+3.1

PH=153.643  
GH=153.44  
FH=  
D=3,700

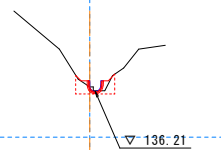


床高 0.2  
埋戻 0.1  
張りCon 0.6

DL=150.00

1HNO.3

PH=136.508  
GH=136.33  
FH=  
D=5,900

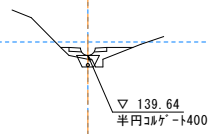


床高 0.2  
埋戻 0.3  
張りCon 0.6

DL=135.00

1H3+10.7

PH=139.665  
GH=139.54  
FH=  
D=5,700

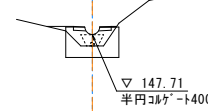


床高 0.1  
埋戻 0.3  
張りCon 0.6

DL=135.00

1H4+7.5

PH=147.567  
GH=147.41  
FH=  
D=7,500



床高 0.0  
埋戻 0.3  
張りCon 0.6

DL=145.00

当初  
令和3年度 地すべり対策事業  
八幡地区 地表水排除工事

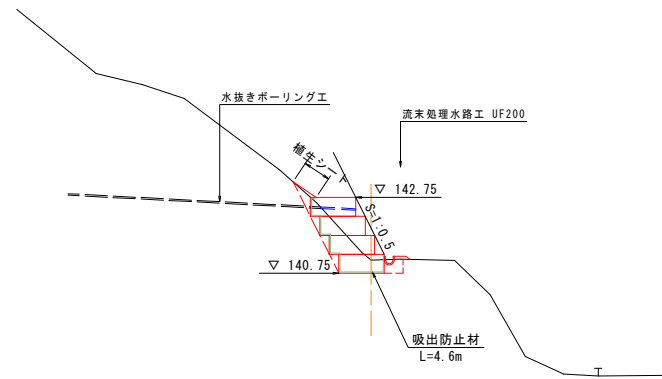
図面の名称		図面番号
6ブロック 第1号排水路横断面図(2)		13 / 20
縮尺 : 1 : 100 (A1) 1 : 200 (A3)		
測量	平成 年 月 日終了	
設計		
製図	原図	
	複写	

# 孔口保護工構造図 フトンカゴ工

## 第4-1号フトンカゴ工

標準断面図

S=1:100 (A1)  
S=1:200 (A3)



DL=135.00

数量表

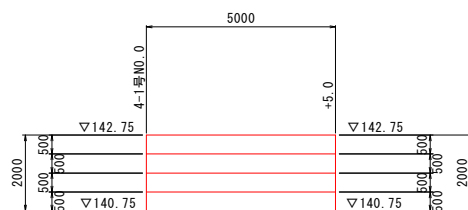
1箇所当り

名称	規格	単位	数量
フトン籠	1200×500 鉄線8#、網目13cm	m	20.0
吸出防止材	t=10mm	m <sup>2</sup>	23.0

※吸出防止材はフトン籠が土砂と接する面に設置すること。  
※有効管は湧水の状況により設置すること。

正面図

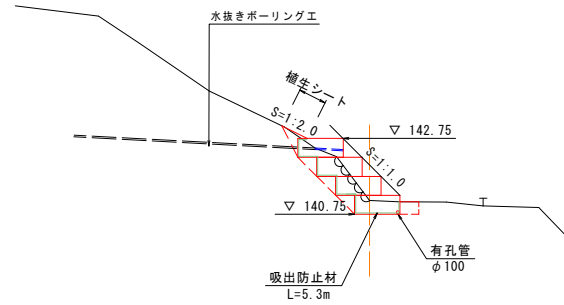
S=1:100 (A1)  
S=1:200 (A3)



## 第4-2号フトンカゴ工

標準断面図

S=1:100 (A1)  
S=1:200 (A3)



DL=135.00

数量表

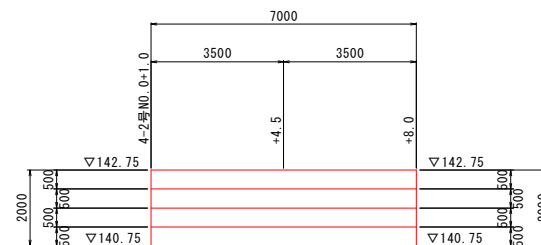
1箇所当り

名称	規格	単位	数量
フトン籠	1200×500 鉄線8#、網目13cm	m	28.0
吸出防止材	t=10mm	m <sup>2</sup>	37.1
有孔管	φ100	m	8.0

※吸出防止材はフトン籠が土砂と接する面に設置すること。  
※有効管は湧水の状況により設置すること。

正面図

S=1:100 (A1)  
S=1:200 (A3)



当初  
令和3年度 地すべり対策事業  
八幡地区 地表水排除工事

図面の名称		図面番号
6ブロック 孔口保護工構造図(フトンカゴ工)		14 / 20
縮尺 : 1:100(A1) 1:200(A3)		
測量	平成 年 月 日終了	
設計		
製図	原図	
	複写	

# 第5号孔口保護工構造図

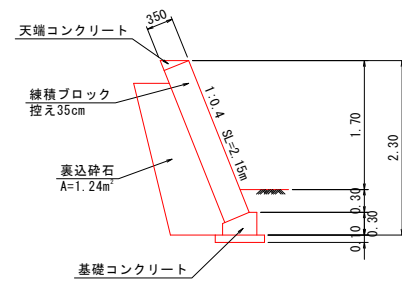
## ブロック積

S=1:50 (A1)  
S=1:100 (A3)

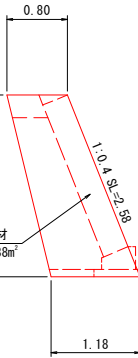
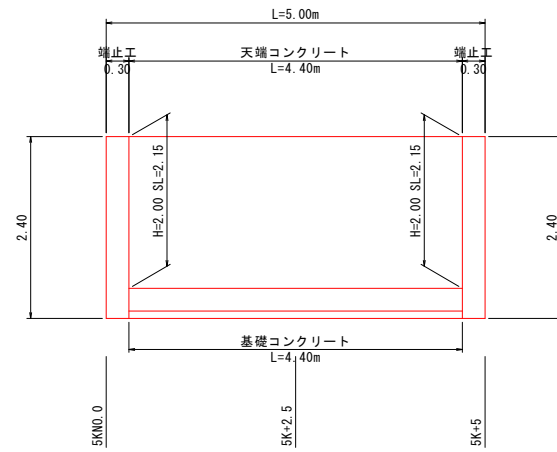
## 端止工

S=1:50 (A1)  
S=1:100 (A3)

断面図



正面図



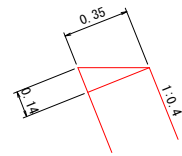
数量表

名称	規格	単位	数量
コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	$\text{m}^3$	0.71
型枠		$\text{m}^2$	5.53
目地材	エラストイト	$\text{m}^2$	0.88

1ヶ所当たり

## 天端コンクリート

S=1:20 (A1)  
S=1:40 (A3)



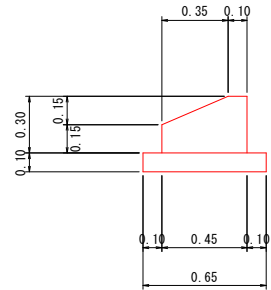
数量表

名称	規格	単位	数量
コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	$\text{m}^3$	0.25

10m当たり

## 基礎コンクリート

S=1:20 (A1)  
S=1:40 (A3)



数量表

名称	規格	単位	数量
コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	$\text{m}^3$	1.09
型枠		$\text{m}^2$	4.50
基礎砕石	RC-40	$\text{m}^3$	6.50

10m当たり

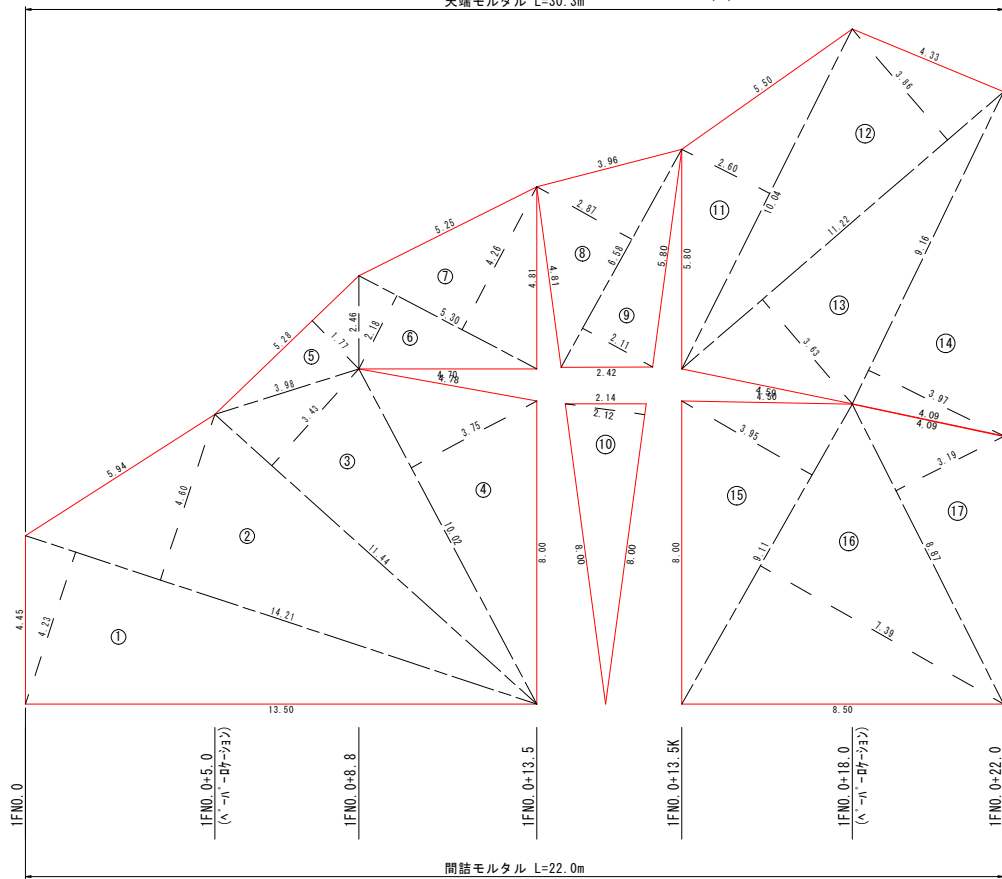
当初  
令和3年度 地すべり対策事業  
八幡地区 地表水排除工事

図面の名称		図面番号
6ブロック 第5号孔口保護工構造図		15/20
縮尺: 図示		
測量	平成 年 月 日終了	
設計		
製図	原図	
	複写	

# 法枠工求積図

(現場吹付法枠工 F200-1200)

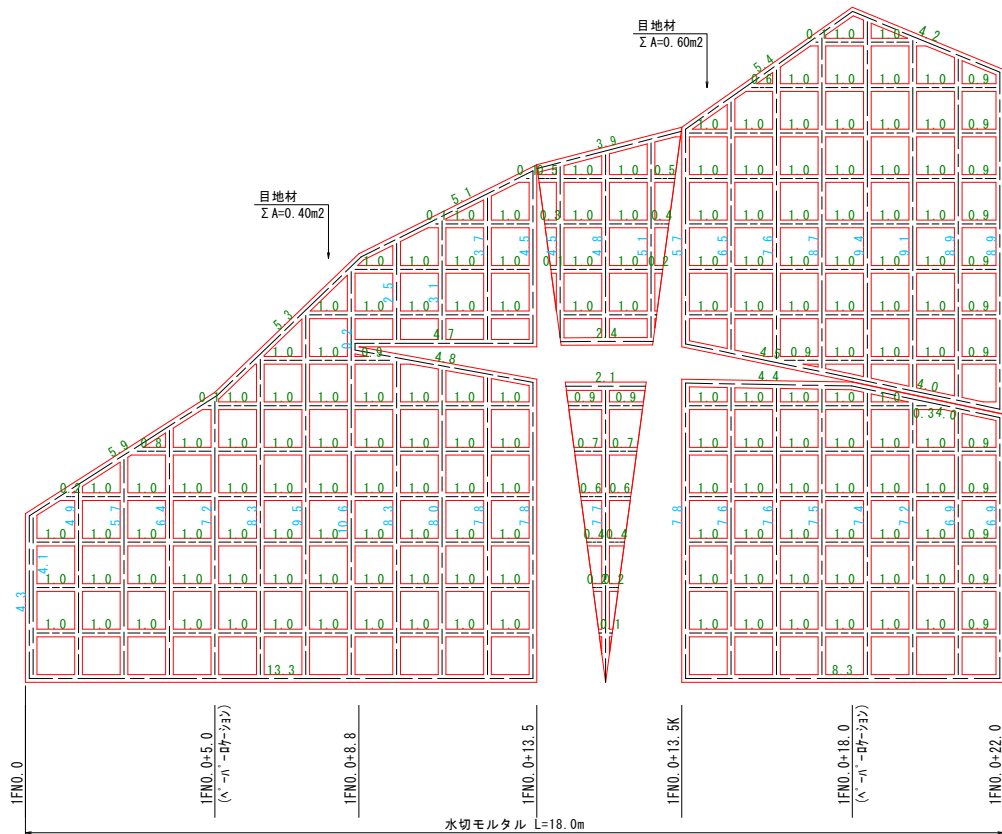
S=1:100 (A1)  
S=1:200 (A3)



# 法枠工展開図

(現場吹付法枠工 F200-1200)

S=1:100 (A1)  
S=1:200 (A3)



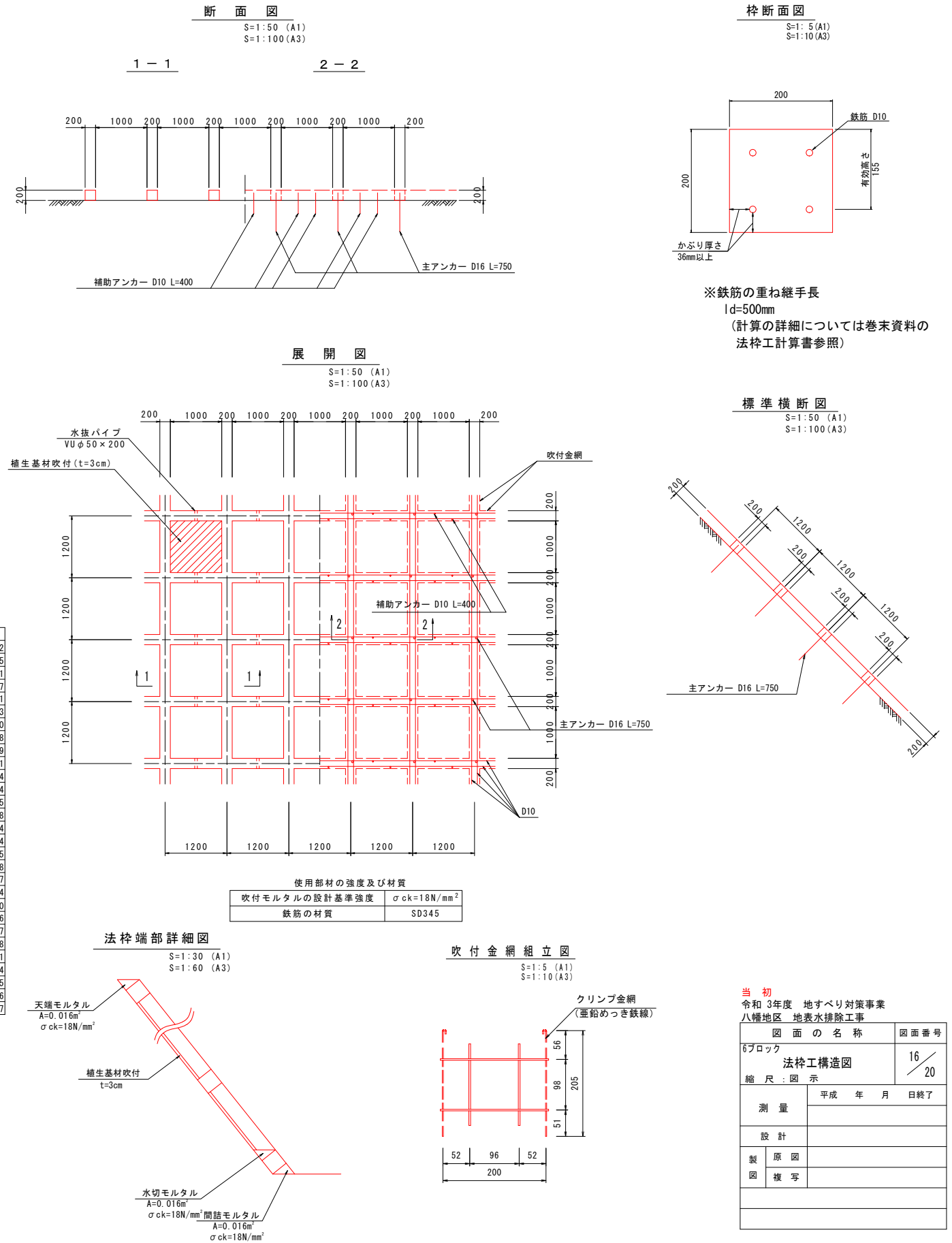
記号	底辺	高さ	倍面積 m <sup>2</sup>
1	14.21	4.23	60.11
2	14.21	4.60	65.37
3	11.44	3.43	39.24
4	10.02	3.75	37.58
5	5.28	1.77	9.35
6	5.30	2.18	11.55
7	5.30	4.26	22.58
8	6.58	2.87	18.88
9	6.58	2.11	13.88
10	8.00	2.12	16.96
11	10.04	2.60	26.10
12	11.22	3.86	43.31
13	11.22	3.63	40.73
14	9.16	3.97	36.37
15	9.11	3.95	35.98
16	9.11	7.39	67.32
17	8.87	3.19	28.30
倍面積 m <sup>2</sup>			573.61
面積 m <sup>2</sup>			286.81

規格			規格		
枠長	本数	長さ	枠長	本数	長さ
0.1	6	0.6	0.2	1	0.2
0.2	4	0.8	2.5	1	2.5
0.3	2	0.6	3.1	1	3.1
0.4	3	1.2	3.7	1	3.7
0.5	2	1.0	4.1	1	4.1
0.6	3	1.8	4.3	1	4.3
0.7	2	1.4	4.5	2	9.0
0.8	1	0.8	4.8	1	4.8
0.9	16	14.4	4.9	1	4.9
1.0	153	153.0	5.1	1	5.1
2.1	1	2.1	5.7	2	11.4
2.4	1	2.4	6.4	1	6.4
3.9	1	3.9	6.5	1	6.5
4.0	2	8.0	6.9	2	13.8
4.2	1	4.2	7.2	2	14.4
4.4	1	4.4	7.4	1	7.4
4.5	1	4.5	7.5	1	7.5
4.7	1	4.7	7.6	3	22.8
4.8	1	4.8	7.7	1	7.7
5.1	1	5.1	7.8	3	23.4
5.3	1	5.3	8.0	1	8.0
5.4	1	5.4	8.3	2	16.6
5.9	1	5.9	8.7	1	8.7
8.3	1	8.3	8.9	2	17.8
13.3	1	13.3	9.1	1	9.1
			9.4	1	9.4
			9.5	1	9.5
			10.6	1	10.6
計	208	257.9	計	38	252.7

- 一式当り数量
- 吹付法枠面積 = 286.8 m<sup>2</sup>
  - 枠延長 = 510.6 m
  - 枠用モルタル = 20.4 m<sup>3</sup>
  - ラス張り = 286.8 m<sup>2</sup>
  - 養生基材吹付 = 184.7 m<sup>2</sup>
  - 水切モルタル = 0.3 m<sup>3</sup>
  - 天端モルタル = 0.5 m<sup>3</sup>
  - 間詰モルタル = 0.4 m<sup>3</sup>
  - 目地材 = 1.00 m<sup>2</sup>

# 法枠工構造図

(現場吹付法枠工 F200-1200)

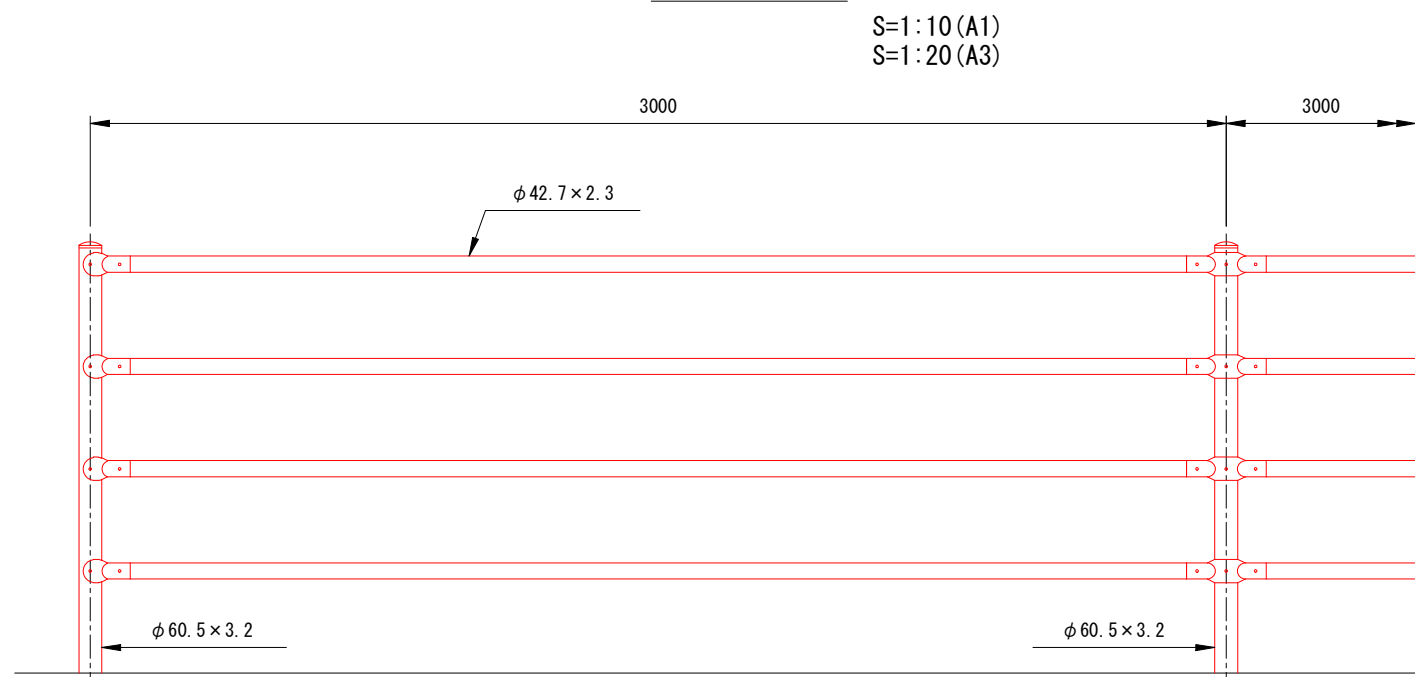


当初  
令和3年度 地すべり対策事業  
八幡地区 地表水排除工事

図面の名称	図面番号
6ブロック 法枠工構造図	16/20
縮尺: 図示	平成 年 月 日 終了
測量	
設計	
製図	原図
図	複写

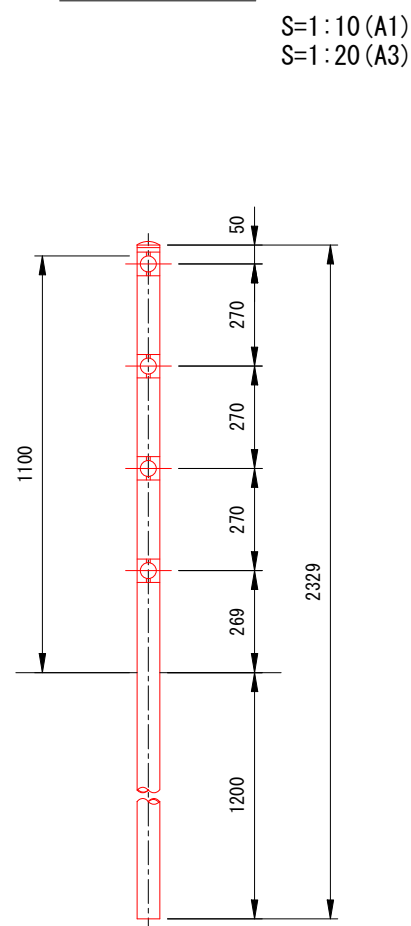
# 転落防止柵 構造図

## 正面図



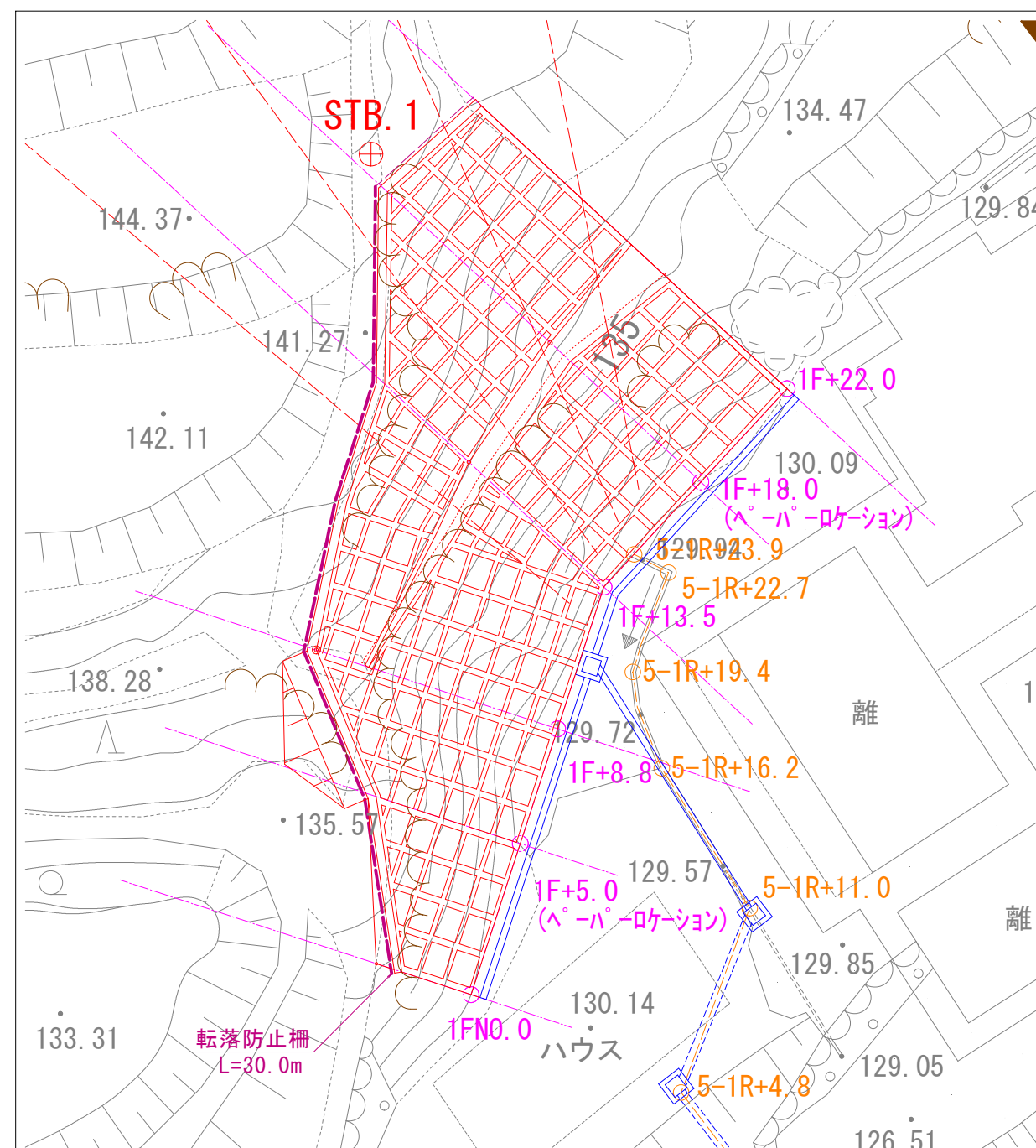
S=1:10 (A1)  
S=1:20 (A3)

## 断面図



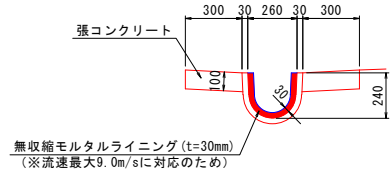
## 平面図

S=1:100 (A1)  
S=1:200 (A3)



当初		令和3年度 地すべり対策事業	
八幡地区 地表水排除工事		6ブロック	
図面の名称		転落防止柵構造図	
縮尺: 図示		17/20	
測量	平成 年 月 日終了		
設計			
製図	原図		
図	複写		

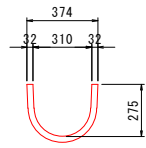
UF250  
ライニング30mm  
S=1:20(A1)  
S=1:40(A3)



数量表 10m当たり

名称	規格	単位	数量
U字フリューム	250	m	10.0
無収縮モルタルライニング	t=30mm	m <sup>2</sup>	6.2

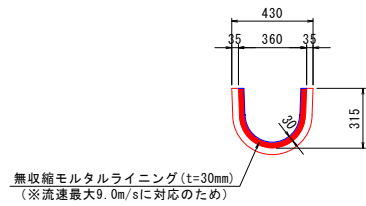
UF300  
S=1:20(A1)  
S=1:40(A3)



数量表 10m当たり

名称	規格	単位	数量
U字フリューム	300	m	10.0

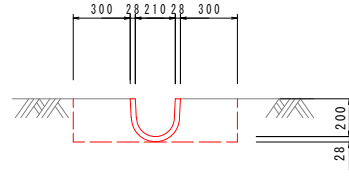
UF350  
ライニング30mm  
S=1:20(A1)  
S=1:40(A3)



数量表 10m当たり

名称	規格	単位	数量
U字フリューム	300	m	10.0
無収縮モルタルライニング	t=30mm	m <sup>2</sup>	8.3

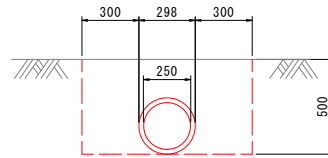
UF200  
S=1:20(A1)  
S=1:40(A3)



数量表 10m当たり

名称	規格	単位	数量
床掘	土砂	m <sup>3</sup>	2.0
埋戻		m <sup>3</sup>	1.5
U字フリューム	200	m	10.0

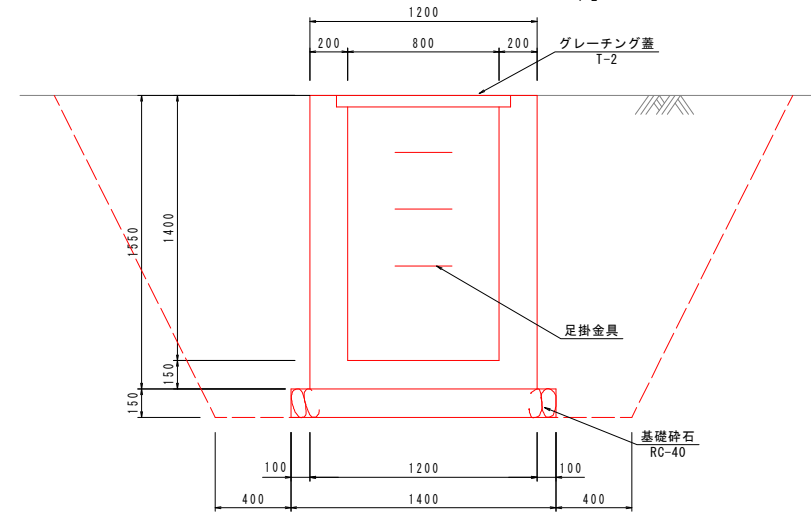
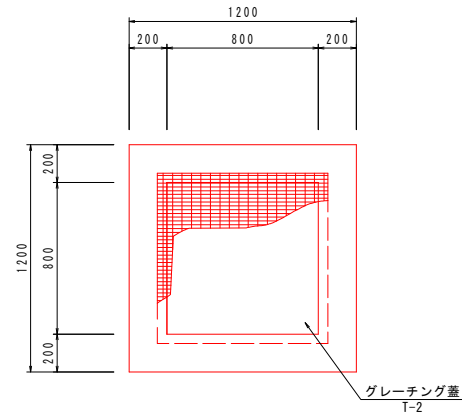
高密度ポリエチレン管φ250  
S=1:20(A1)  
S=1:40(A3)



数量表 10m当たり

名称	規格	単位	数量
床掘	土砂	m <sup>3</sup>	4.5
埋戻		m <sup>3</sup>	3.8
高密度ポリエチレン管	φ250	m	10.0

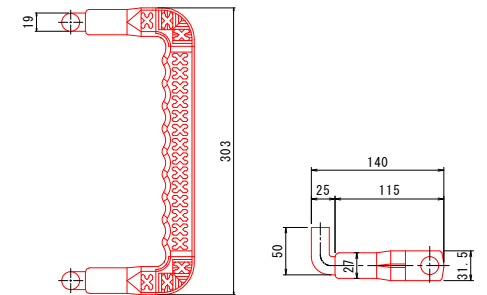
ボックス W8×8-D14型  
(グレーチング蓋)  
S=1:20(A1)  
S=1:40(A3)



数量表 1箇所当たり

名称	規格	単位	数量
床掘	土砂	m <sup>3</sup>	17.0
埋戻		m <sup>3</sup>	14.5
コンクリート	σck=18N/mm <sup>2</sup>	m <sup>3</sup>	1.336
型枠		m <sup>2</sup>	12.40
基礎砕石	RC-40, t=150	m <sup>3</sup>	1.96
足掛金具		個	3
グレーチング蓋	T-2 800×800用	枚	1

足掛金具  
(参考)  
S=1:4(A1)  
S=1:8(A3)

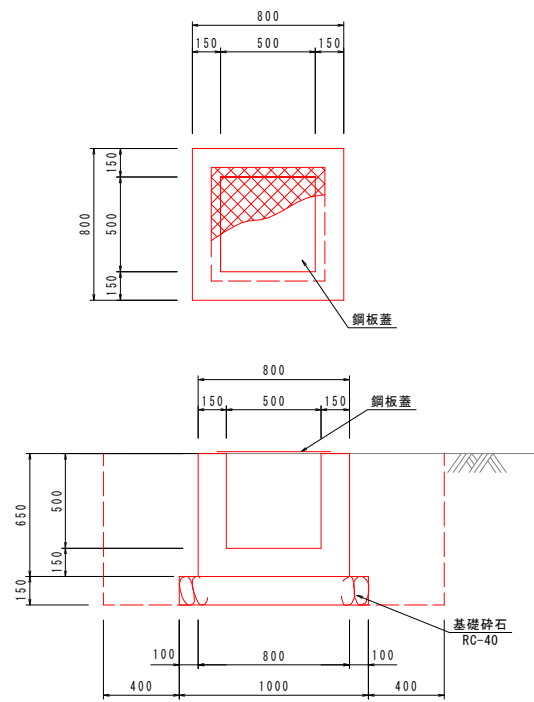


当初  
令和3年度 地すべり対策事業  
八幡地区 地表水排除工事

図面の名称	図面番号
6ブロック 水路工構造図(1)	18 / 20
縮尺: 図示	
測量	平成 年 月 日終了
設計	
製図	
図写	



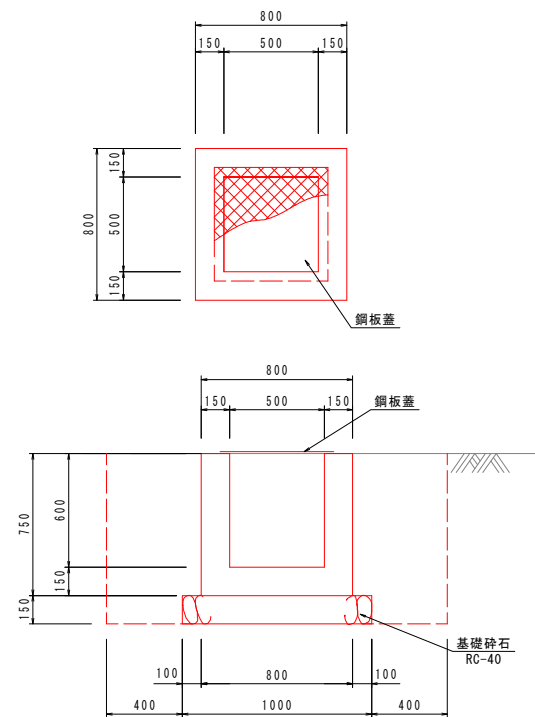
ボックス W5×5-D5型  
(鋼板蓋)  
S=1:20(A1)  
S=1:40(A3)



数量表 1箇所当たり

名称	規格	単位	数量
床 掘	土 砂	m <sup>2</sup>	2.6
埋 戻		m <sup>2</sup>	2.0
コンクリート	σck=18N/mm <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	0.291
型 枠		m <sup>2</sup>	3.38
基礎 砕石	RC-40, t=150	m <sup>2</sup>	1.00
鋼 板 蓋	500×500用	枚	1

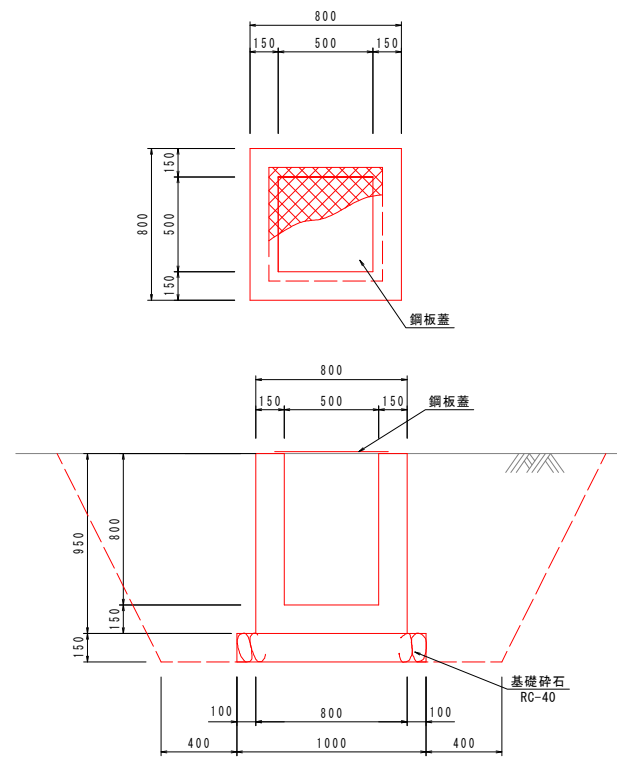
ボックス W5×5-D6型  
(鋼板蓋)  
S=1:20(A1)  
S=1:40(A3)



数量表 1箇所当たり

名称	規格	単位	数量
床 掘	土 砂	m <sup>2</sup>	2.9
埋 戻		m <sup>2</sup>	2.3
コンクリート	σck=18N/mm <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	0.330
型 枠		m <sup>2</sup>	3.90
基礎 砕石	RC-40, t=150	m <sup>2</sup>	1.00
鋼 板 蓋	500×500用	枚	1

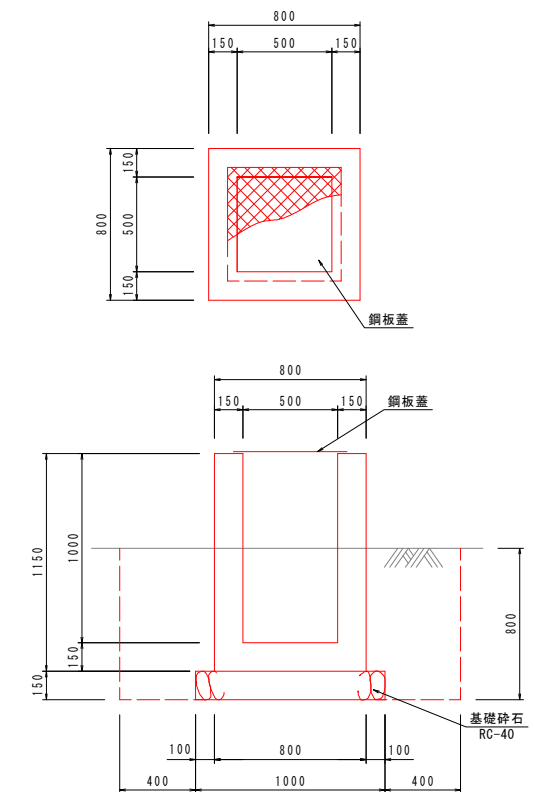
ボックス W5×5-D8型  
(鋼板蓋)  
S=1:20(A1)  
S=1:40(A3)



数量表 1箇所当たり

名称	規格	単位	数量
床 掘	土 砂	m <sup>2</sup>	6.4
埋 戻		m <sup>2</sup>	5.6
コンクリート	σck=18N/mm <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	0.408
型 枠		m <sup>2</sup>	4.94
基礎 砕石	RC-40, t=150	m <sup>2</sup>	1.00
鋼 板 蓋	500×500用	枚	1

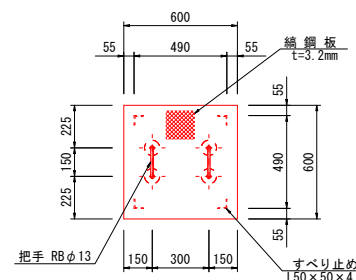
ボックス W5×5-D10型  
(鋼板蓋)  
S=1:20(A1)  
S=1:40(A3)



数量表 1箇所当たり

名称	規格	単位	数量
床 掘	土 砂	m <sup>2</sup>	2.6
埋 戻		m <sup>2</sup>	2.0
コンクリート	σck=18N/mm <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	0.486
型 枠		m <sup>2</sup>	5.98
基礎 砕石	RC-40, t=150	m <sup>2</sup>	1.00
鋼 板 蓋	500×500用	枚	1

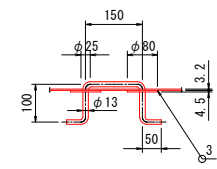
鋼 板 蓋  
500×500  
S=1:20(A1)  
S=1:40(A3)



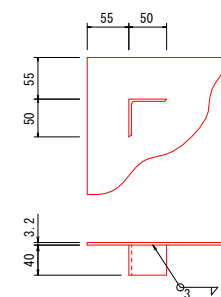
数量表

名称	寸法	規格	単位質量	数量	質量(kg)
鋼 鋼 板	ch 厚 600×3.2×600	SS41	26.79kg/m <sup>2</sup>	1	9.6
すべり止め	L50×50×4×40	〃	3.06kg/m	4	0.5
把 手	RB φ13×450	〃	1.04kg/m	2	0.9
補 強 板	厚 φ81×4.5	〃	35.33kg/m <sup>2</sup>	4	0.7
合 計					11.7

把 手  
S=1:10(A1)  
S=1:20(A3)



すべり止め  
S=1:5(A1)  
S=1:10(A3)



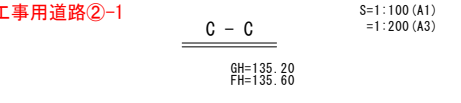
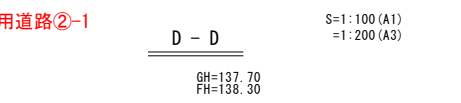
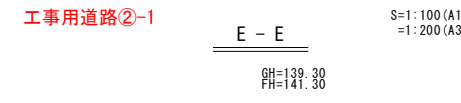
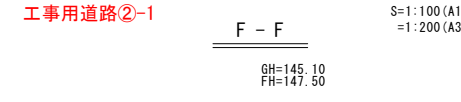
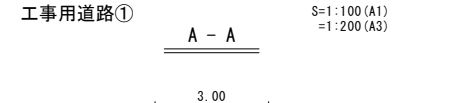
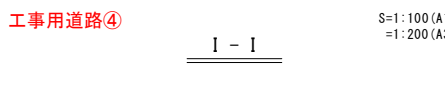
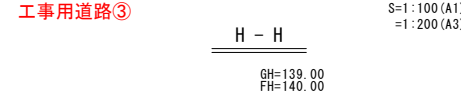
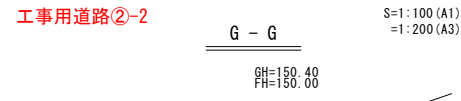
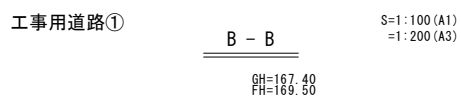
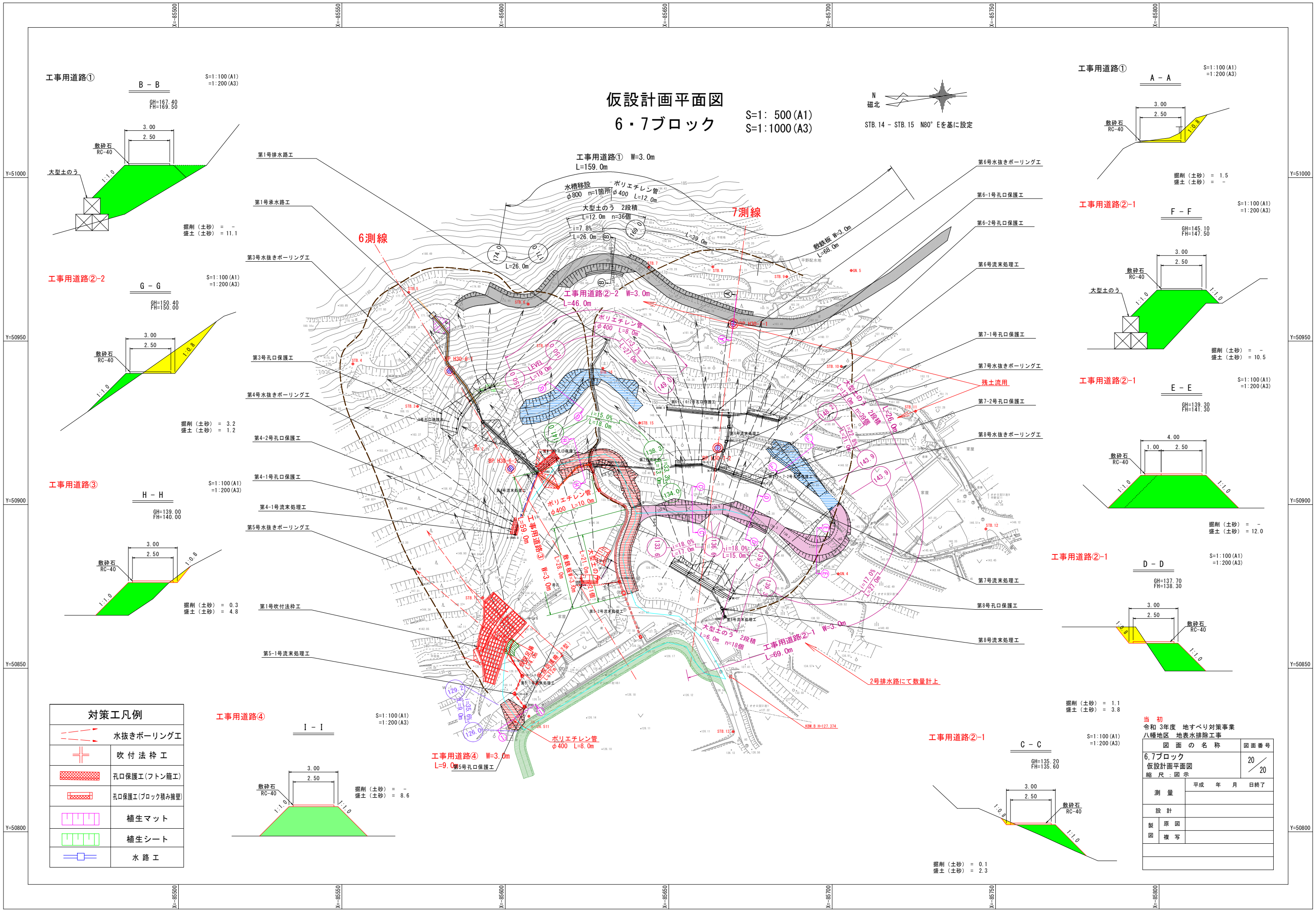
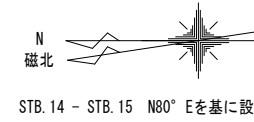
注) 鋼蓋(把手、すべり止め等含む)のさび止め塗装は、シアンミド鉛さび止めペイント(JIS K 5625)2回塗りとする。

当初  
令和3年度 地すべり対策事業  
八幡地区 地表水排除工事

図面の名称	図面番号
6ブロック 水路工構造図(2)	19 / 20
縮尺: 図示	
測 量	平成 年 月 日終了
設 計	
製 原 図	
図 複 写	

# 仮設計画平面図 6・7ブロック

S=1: 500 (A1)  
S=1:1000 (A3)



対策工凡例	
	水抜きボーリング工
	吹付法砕工
	孔口保護工(トン籠工)
	孔口保護工(ブロック積み構型)
	植生マット
	植生シート
	水路工

当初 令和3年度 地すべり対策事業 八幡地区 地表水排除工事	
図面の名称	図面番号
6,7ブロック 仮設計画平面図	20 / 20
縮尺: 図示	
測量	平成 年 月 日終了
設計	
製原図	
図複写	